

令和2年度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告書

館山市

## 目 次

令和2年度決算の概要	1 頁
一般会計決算状況の推移	4 頁
一般会計歳入の構成	5 頁
一般会計歳入歳出 款別決算の状況	7 頁
一般会計歳入 市税決算の状況	9 頁
一般会計歳出 性質別決算の状況	10 頁
特別会計決算状況	12 頁
経常収支比率及び健全化判断比率等の状況	13 頁
市債残高及び基金残高の状況	14 頁
各部門の事業概要（一般会計）	16 頁
各部門の事業概要（特別会計）	101 頁
定額運用基金の運用状況調書	106 頁
目的税（入湯税・都市計画税）の使途に関する説明書	107 頁
森林環境譲与税の使途に関する説明書	109 頁
消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の使途に関する説明書	110 頁
各部門の事業概要（下水道事業会計）	111 頁

# 令和 2 年度 決算 の 概 要

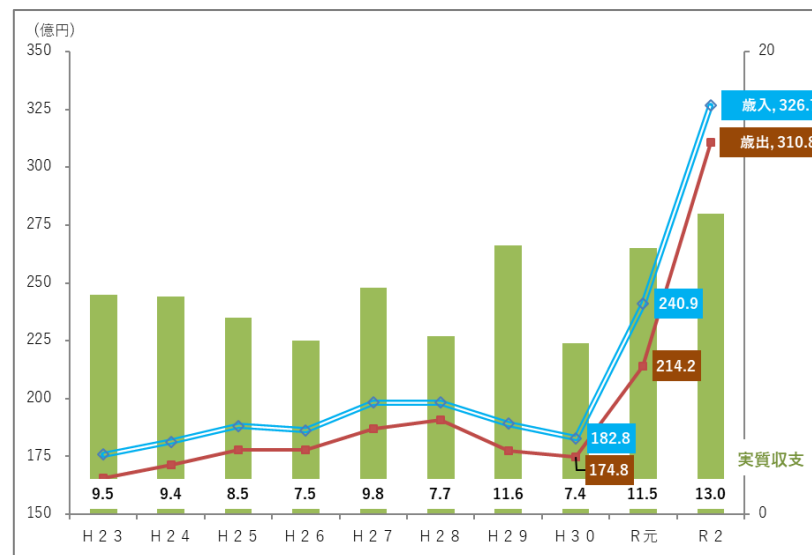
## 1 一般会計の状況

### (1) 決算規模及び収支の状況 [第1表]

令和2年度における一般会計の決算規模は、歳入総額 326 億 7,191 万 6 千円（前年度比 85 億 8,625 万 6 千円，35.6%の増），歳出総額 310 億 7,961 万 6 千円（前年度比 96 億 6,104 万 5 千円，45.1%の増）となり，歳入歳出差引額は 15 億 9,230 万円で，翌年度への繰越財源 2 億 9,224 万 8 千円を差し引いた実質収支は 13 億 5 万 2 千円（前年度比 1 億 4,595 万 4 千円，12.6%の増）となりました。

決算規模が大幅に増加した主な理由は，令和元年房総半島台風等からの復旧・復興費用（令和元年度からの繰越分）によるものと新型コロナウイルス感染症対策に伴うものです。

一般会計歳入歳出決算額及び実質収支の推移【過去10年】



### (2) 令和元年房総半島台風等にかかる決算状況（令和2年度末時点）

令和元年房総半島台風等による災害に伴う令和2年度の決算額は，下記のとおり 31 億 8,330 万 9 千円となりました。決算額の主な内容は，災害ごみ処理費 14 億 3,345 万 9 千円（4 款衛生費）や被災住家支援費 8 億 1,447 万 6 千円（3 款民生費），農業用施設再建補助費 4 億 7,263 万 7 千円（6 款農林水産業費）などとなっています。

単位（千円）

年 度	決算額（R元、R2）		財源内訳			
	予算額（R3）	うち繰越分	国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,235,661	—	768,003	123,600	112,895	231,163
令和2年度	3,183,309	3,055,896	1,728,689	1,125,500	50,611	278,509
令和3年度	1,526,627	1,188,686	985,870	260,300	17,741	262,716
合 計	5,945,597	4,244,582	3,482,562	1,509,400	181,247	772,388

### (3) 新型コロナウイルス感染症対応にかかる決算状況

新型コロナウイルス感染症対応に伴う令和2年度の決算額は、下記のとおり60億2,740万7千円となりました。決算額の主な内容は、特別定額給付金費45億7,690万円（3款民生費）や子育て世帯（ひとり親世帯分を含む）への臨時特別給付金1億1,296万円（3款民生費）、中小企業等への支援費4億3,410万1千円（7款商工費）、プレミアム商品券事業費5,985万3千円（7款商工費）、キャッシュレスポイント還元事業費5,015万6千円（7款商工費）などとなっています。

単位（千円）

年 度	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	繰入金	その他	一般財源
令和2年度	6,027,407	5,565,103	140,500	296,800	25,004

### (4) 歳入内訳 〔第2表 第3表 第4表 図-I〕

歳入決算額の主な内容は、国庫支出金84億6,618万5千円（構成比25.9%，前年度比59億7,634万1千円，240.0%の増）、市税58億4,062万円（構成比17.9%，前年度比4,343万6千円，0.7%の増）、地方交付税43億2,593万9千円（構成比13.2%，前年度比1億2,966万6千円，2.9%の減）、市債31億4,640万円（構成比9.6%，前年度比18億3,360万円，139.7%の増）等となっています。

前年度比では、国庫支出金、市債、繰入金及び繰越金で増額となっており、主な要因として、国庫支出金では、特別定額給付金を含む新型コロナウイルス対策によるものであり、市債及び繰越金では、令和元年台風災害等に関する費用のほか、新学校給食センターの整備による増額、繰入金では、前澤友作館山応援基金を設置するため、観光振興基金から一般会計に繰り入れたものです。

なお、基幹収入である市税（現年課税分）のうち、市民税では、個人市民税における給与所得者の所得減少などにより1,977万5千円の減、固定資産税では、新築家屋の増加や設備投資による償却資産の増などにより4,239万7千円の増となりました。

## (5) 歳出内訳 [第3表 第5表 図-Ⅱ]

歳出決算額の主な内容として、目的別では、民生費 127 億 5849 万 1 千円（構成比 41.1%，前年度比 52 億 8,915 万 2 千円，70.8%の増）、衛生費 34 億 7,636 万 6 千円（構成比 11.2%，前年度比 10 億 1,424 万 4 千円，41.2%の増）、教育費 30 億 8,446 万 2 千円（構成比 9.9%，前年度比 14 億 3,525 万 8 千円，87.0%の増）等となっています。

主な要因として、民生費では、特別定額給付金を含む新型コロナウイルス感染症対応関係の給付金のほか、令和元年台風等による被災住家支援など、衛生費では、災害ごみ処理費などによるもの、教育費では、新学校給食センターの施設整備のほか、GIGAスクール整備事業によるものです。

性質別では、補助費、投資的経費、物件費及び人件費等で増額となっており、主な要因として、補助金では、特別定額給付金等、投資的経費では、新学校給食センターの施設整備事業や被災住家及び農業者支援費、災害復旧費などによるものであり、物件費では、災害ごみ処理費など、人件費では、会計年度任用職員制度の施行に伴い、賃金（物件費）が報酬（人件費）となり、加えて期末手当の支給が開始されたことなどによるものです。

## 2 その他

公共下水道事業は、令和2年度から地方公営企業法の財務規定を適用し、これまでの特別会計から地方公営企業会計に移行しました。

- 特別会計の状況 [第6表]
- 経常収支比率及び健全化判断比率等の状況 [図-Ⅲ 第7表]
- 市債残高及び基金残高の状況 [図-Ⅳ 図-Ⅴ]

第1表 一般会計決算状況の推移

(単位：千円)

年 度	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度への繰越財源	実 質 収 支	単年度収支
平成13年度	16,892,939	16,198,827	694,112	254,355	439,757	△ 102,045
平成14年度	17,546,821	17,127,238	419,583	26,973	392,610	△ 47,147
平成15年度	15,576,522	15,064,766	511,756	28,734	483,022	90,412
平成16年度	16,694,208	16,269,809	424,399	53,215	371,184	△ 111,838
平成17年度	15,444,530	15,002,237	442,293	86,256	356,037	△ 15,147
平成18年度	14,798,787	14,375,887	422,900	55,171	367,729	11,692
平成19年度	15,513,073	14,855,889	657,184	87,909	569,275	201,546
平成20年度	16,122,444	15,416,042	706,402	164,926	541,476	△ 27,799
平成21年度	17,843,557	17,169,219	674,338	153,406	520,932	△ 20,544
平成22年度	18,105,675	17,138,285	967,390	86,181	881,209	360,277
平成23年度	17,594,596	16,568,544	1,026,052	73,065	952,987	71,778
平成24年度	18,140,145	17,125,737	1,014,408	73,679	940,729	△ 12,258
平成25年度	18,828,557	17,788,308	1,040,249	186,399	853,850	△ 86,879
平成26年度	18,641,077	17,775,324	865,753	112,914	752,839	△ 101,011
平成27年度	19,834,185	18,712,222	1,121,963	140,350	981,613	228,774
平成28年度	19,834,136	19,056,677	777,459	2,807	774,652	△ 206,961
平成29年度	18,922,564	17,747,046	1,175,518	13,855	1,161,663	387,011
平成30年度	18,275,799	17,478,376	797,423	57,330	740,093	△ 421,570
令和元年度	24,085,660	21,418,571	2,667,089	1,512,991	1,154,098	414,005
令和2年度	32,671,916	31,079,616	1,592,300	292,248	1,300,052	145,954

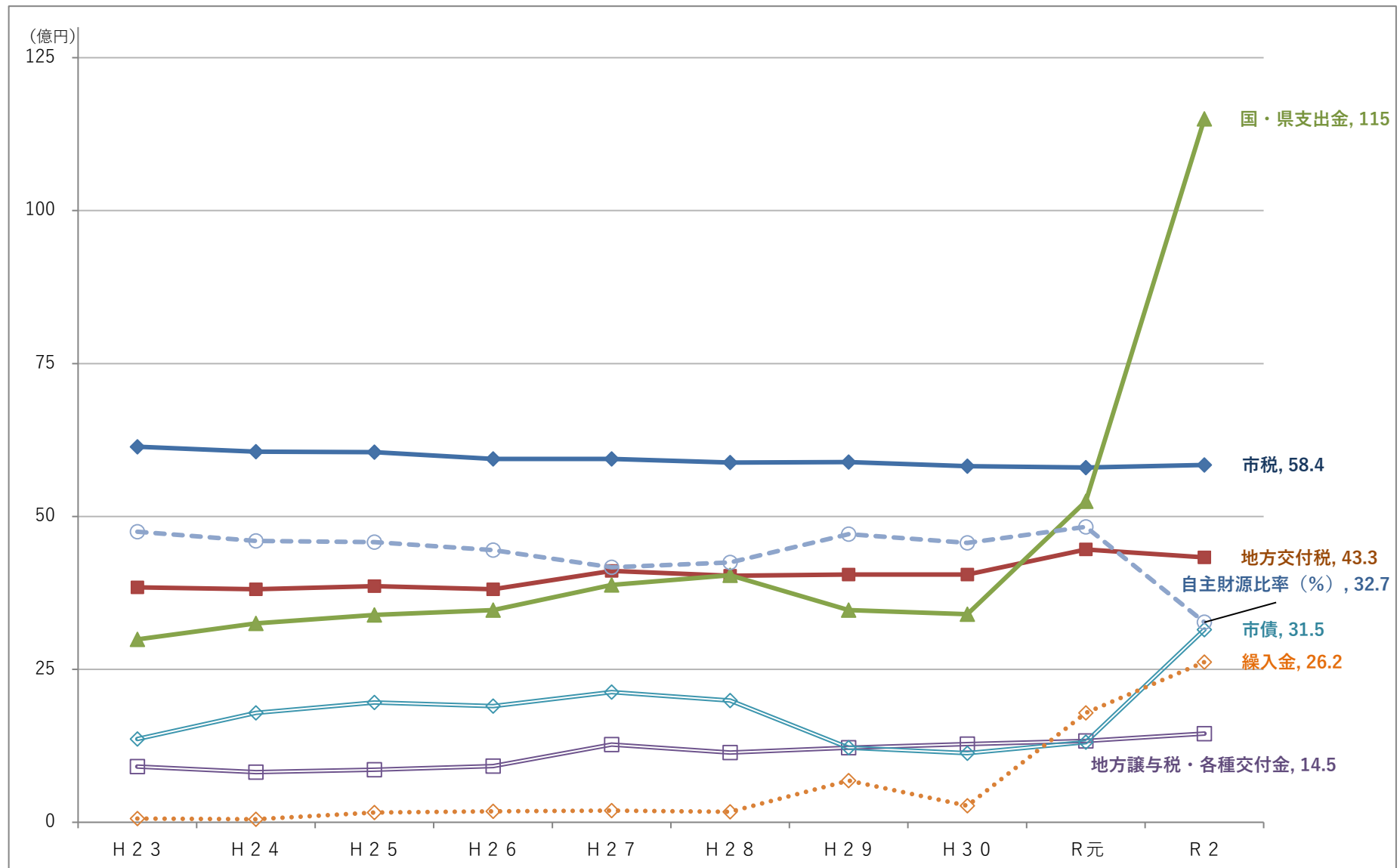
第2表 一般会計歳入の構成

(単位：千円)

区 分	令和2年度			令和元年度			
	決 算 額	構 成 比 %	対前年度比 %	決 算 額	構 成 比 %	対前年度比 %	
自主財源	市 税	5,840,620	17.9	100.7	5,797,184	24.1	99.7
	分 担 金 及 び 負 担 金	52,912	0.2	82.1	64,470	0.3	80.9
	使 用 料 及 び 手 数 料	537,412	1.6	88.5	606,907	2.5	93.5
	財 産 収 入	27,203	0.1	65.2	41,697	0.2	36.8
	寄 附 金	336,003	1.0	13.3	2,521,242	10.5	1,031.5
	繰 入 金	2,620,251	8.0	146.7	1,786,105	7.4	656.7
	繰 越 金	576,098	1.8	156.1	369,093	1.5	63.6
	諸 収 入	678,916	2.1	149.3	454,875	1.9	76.2
	小 計	10,669,415	32.7	91.6	11,641,573	48.3	139.4
依存財源	地 方 譲 与 税	125,604	0.4	101.4	123,844	0.5	101.8
	利 子 割 交 付 金	3,939	0.0	107.1	3,677	0.0	52.7
	配 当 割 交 付 金	23,557	0.1	92.2	25,543	0.1	111.8
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	28,600	0.1	170.6	16,761	0.1	79.9
	地 方 消 費 税 交 付 金	1,082,692	3.3	120.0	902,347	3.7	97.3
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	25,944	0.1	105.9	24,498	0.1	81.6
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	-	-	-	25,471	0.1	58.0
	法 人 事 業 税 交 付 金	22,528	0.1	皆増	-	-	-
	環 境 性 能 割 交 付 金	15,144	0.0	203.5	7,442	0.0	皆増
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	80,758	0.2	100.0	80,758	0.3	108.6
	地 方 特 例 交 付 金	36,491	0.1	31.5	115,891	0.5	523.8
	地 方 交 付 税	4,325,939	13.2	97.1	4,455,605	18.5	109.9
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,156	0.0	107.3	5,735	0.0	98.4
	国 庫 支 出 金	8,466,185	25.9	340.0	2,489,844	10.3	106.7
	県 支 出 金	3,034,135	9.3	110.0	2,759,073	11.5	258.3
	繰 越 金	1,512,991	4.6	2,639.1	57,330	0.2	413.8
諸 収 入	65,438	0.2	174.6	37,468	0.2	73.8	
市 債	3,146,400	9.6	239.7	1,312,800	5.5	116.2	
小 計	22,002,501	67.3	176.8	12,444,087	51.7	125.4	
合 計	32,671,916	100.0	135.6	24,085,660	100.0	131.8	

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

図－I 歳入決算額の推移 (過去10年間／一般会計)





第3表 一般会計歳入歳出 款別決算の状況

1 歳入

(単位：千円)

款 別	予 算 現 額				令和2年度 収入済額 B	予算現額 対比増減 B - A	令和元年度 収入済額 C	前年度比較 B - C	対前年度比 B / C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事 業費繰越財源充当 額	計 A					
市 税	5,576,117	0	0	5,576,117	5,840,620	264,503	5,797,184	43,436	100.7
地 方 譲 与 税	125,196	0	0	125,196	125,604	408	123,844	1,760	101.4
利 子 割 交 付 金	2,000	0	0	2,000	3,939	1,939	3,677	262	107.1
配 当 割 交 付 金	23,000	0	0	23,000	23,557	557	25,543	△ 1,986	92.2
株式等譲渡所得割交付金	22,000	0	0	22,000	28,600	6,600	16,761	11,839	170.6
地方消費税交付金	1,064,000	0	0	1,064,000	1,082,692	18,692	902,347	180,345	120.0
ゴルフ場利用税交付金	23,000	0	0	23,000	25,944	2,944	24,498	1,446	105.9
自動車取得税交付金	-	-	-	-	-	-	25,471	-	-
法人事業税交付金	0	21,525	0	21,525	22,528	1,003	-	22,528	皆増
環境性能割交付金	20,000	0	0	20,000	15,144	△ 4,856	7,442	7,702	203.5
国有提供施設等 所在市町村助成交付金	72,000	8,758	0	80,758	80,758	0	80,758	0	100.0
地方特例交付金	31,400	5,091	0	36,491	36,491	0	115,891	△ 79,400	31.5
地方交付税	4,200,000	112,610	0	4,312,610	4,325,939	13,329	4,455,605	△ 129,666	97.1
交通安全対策特別交付金	5,600	0	0	5,600	6,156	556	5,735	421	107.3
分担金及び負担金	52,714	200	0	52,914	52,912	△ 2	64,470	△ 11,558	82.1
使用料及び手数料	559,433	△ 10,550	0	548,883	537,412	△ 11,471	606,907	△ 69,495	88.5
国庫支出金	2,622,643	5,839,437	289,658	8,751,738	8,466,185	△ 285,553	2,489,844	5,976,341	340.0
県 支 出 金	1,285,014	77,049	4,928,570	6,290,633	3,034,135	△ 3,256,498	2,759,073	275,062	110.0
財 産 収 入	24,516	1,660	0	26,176	27,203	1,027	41,697	△ 14,494	65.2
寄 附 金	300,002	83,000	0	383,002	336,003	△ 46,999	2,521,242	△ 2,185,239	13.3
繰 入 金	1,042,750	1,963,968	0	3,006,718	2,620,251	△ 386,467	1,786,105	834,146	146.7
繰 越 金	300,000	276,098	1,512,991	2,089,089	2,089,090	1	426,423	1,662,667	489.9
諸 収 入	440,215	311,729	0	751,944	744,353	△ 7,591	492,343	252,010	151.2
市 債	2,106,400	451,800	3,524,200	6,082,400	3,146,400	△ 2,936,000	1,312,800	1,833,600	239.7
合 計	19,898,000	9,142,375	10,255,419	39,295,794	32,671,916	△ 6,623,878	24,085,660	8,586,256	135.6

## 2 歳出

(単位：千円)

款	予 算 現 額					令和2年度 支出済額 B	予算現額 対比増減 B - A	令和元年度 支出済額 C	前年度比較 B - C	対前年度比 B / C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費充当	計 A					
1 議 会 費	180,316	△ 4,791	0	0	175,525	170,750	△ 4,775	171,347	△ 597	99.7
2 総 務 費	2,199,575	316,272	5,923	9,609	2,531,379	2,305,770	△ 225,609	2,152,084	153,686	107.1
3 民 生 費	7,310,930	4,958,545	1,019,162	1,835	13,290,472	12,758,491	△ 531,981	7,469,339	5,289,152	170.8
4 衛 生 費	2,071,645	136,901	6,345,000	500	8,554,046	3,476,366	△ 5,077,680	2,462,122	1,014,244	141.2
5 労 働 費	31	0	0	0	31	22	△ 9	13	9	169.2
6 農林水産業費	455,371	91,799	2,126,175	148	2,673,493	1,566,101	△ 1,107,392	336,106	1,229,995	466.0
7 商 工 費	410,893	735,267	0	0	1,146,160	915,371	△ 230,789	2,467,724	△ 1,552,353	37.1
8 土 木 費	1,256,278	23,612	302,616	514	1,583,020	1,369,960	△ 213,060	1,374,694	△ 4,734	99.7
9 消 防 費	1,018,459	3,566	0	850	1,022,875	1,006,861	△ 16,014	986,945	19,916	102.0
10 教 育 費	2,747,311	702,345	4,537	5,808	3,460,001	3,084,462	△ 375,539	1,649,204	1,435,258	187.0
11 災 害 復 旧 費	252,300	117,392	452,006	3,313	825,011	457,540	△ 367,471	329,953	127,587	138.7
12 公 債 費	1,807,645	0	0	0	1,807,645	1,805,858	△ 1,787	1,779,344	26,514	101.5
13 諸 支 出 金	157,246	2,061,467	0	408	2,219,121	2,162,064	△ 57,057	239,696	1,922,368	902.0
14 予 備 費	30,000	0	0	△ 22,985	7,015	0	△ 7,015	0	0	-
合 計	19,898,000	9,142,375	10,255,419	0	39,295,794	31,079,616	△ 8,216,178	21,418,571	9,661,045	145.1

第4表 一般会計歳入 市税決算の状況 (現年課税分)

区 分		課税標準等	税率	調定額 (円)	徴収率 (%)	決算額 (円)	
市民税	個人	均等割	24,299人	3,500円	85,046,500	98.0	1,982,196,858
		所得割		6.0%	1,937,374,610		
	法人	均等割	1,428法人	50千円～ 3,000千円	143,173,100	98.7	322,370,800
		法人税割	6.0%, 8.4%(R元. 10.1以降)	183,497,000			
	計				2,349,091,210		2,304,567,658
固定資産税	土地	60,800,254千円	1.4%	845,847,900	97.9	2,377,489,962	
	家屋	91,150,171千円		1,218,189,000			
	償却資産	26,484,322千円		363,627,000			
	固有資産等所在 市町村交付金	405,959千円		5,682,900			100.0
	計	178,840,706千円		2,433,346,800		2,383,172,862	
軽自動車税 (種別割)	50cc以下	2,302台	2,000円	4,604,000	98.2	155,975,340	
	50cc超90cc以下	250台	2,000円	500,000			
	90cc超	386台	2,400円	926,400			
	ミニカー	149台	3,700円	551,300			
	農耕用	766台	2,400円	1,838,400			
	軽2輪	492台	3,600円	1,771,200			
	軽3輪	3台	3,100円～ 4,600円	10,800			
	4輪乗用自家用	12,698台	5,400円～ 12,900円	118,762,200			
	4輪乗用営業用	6台	3,500円～ 6,900円	37,100			
	4輪貨物自家用	5,174台	3,800円～ 6,000円	25,867,400			
	4輪貨物営業用	74台	2,900円～ 4,500円	266,500			
	2輪小型	510台	6,000円	3,060,000			
	小型特殊	73台	5,900円	430,700			
	ボートトレーラー	36台	3,600円	129,600			
	計	22,919台		158,755,600			
軽自動車税(環境性能割)	376台	0.5%～2.0%	6,824,200	100.0	6,824,200		

区 分		課税標準等	税率	調定額 (円)	徴収率 (%)	決算額 (円)
市たばこ税	旧3級品 以外	71,183,978本	H30.10.1から 千本当り 5,692円	398,122,109	100.0	398,122,109
	旧3級品	0本	R1.9.30まで 千本当り 4,000円 R1.10.1から 千本当り 5,692円			
入湯税	宿泊を 伴うもの	135,459人	150円	22,276,500	100.0	22,276,500
	宿泊を 伴わないもの	39,153人	50円			
都市 計画税	土地	78,956,212千円	0.3%	234,969,600	97.9	493,528,207
	家屋	91,152,456千円		268,973,900		
総 計				5,872,359,919		5,764,466,876

※令和元年10月1日から、旧3級品の税率が本則による税率に一本化されました。  
これに伴い旧3級品は旧3級品以外と合算されました。

市民1人・1世帯当たりの税額表 (現年課税分)

税 目	区 分	令和2年度 決算額(円)	1人当たり 税額(円)	1世帯当たり 税額(円)
市民税(個人)		1,982,196,858	43,311	85,532
固定資産税(交付金除く)		2,377,489,962	51,948	102,589
軽自動車税(種別割)		155,975,340	3,408	6,730
軽自動車税(環境性能割)		6,824,200	149	294
市たばこ税		398,122,109	8,699	17,179
入湯税		22,276,500	487	961
都市計画税		493,528,207	10,783	21,296
合 計		5,436,413,176	118,785	234,581

(注) 令和3年1月1日現在 住基 人口：45,767人 世帯：23,175世帯

※令和元年10月1日から「軽自動車税(環境性能割)」が導入されました。  
これに伴い従来の「軽自動車税」は「軽自動車税(種別割)」となります。

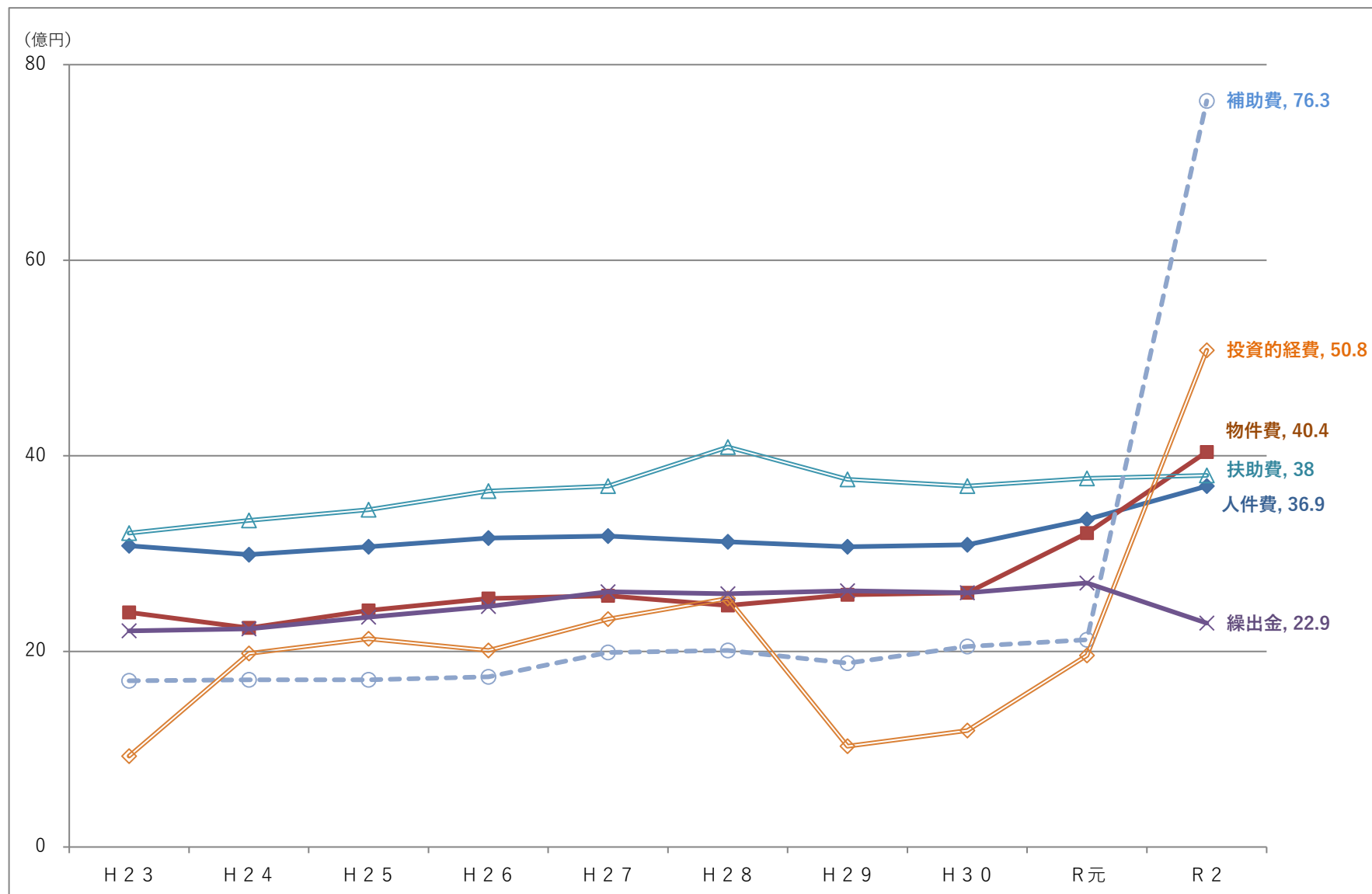
第5表 一般会計歳出 性質別決算の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		前年度比較	対前年度比 %
	決 算 額	構 成 比 %	決 算 額	構 成 比 %		
1 人 件 費	3,686,225	11.9	3,350,923	15.6	335,302	110.0
2 扶 助 費	3,800,091	12.2	3,773,929	17.6	26,162	100.7
3 公 債 費	1,805,858	5.8	1,779,344	8.3	26,514	101.5
(義務的経費小計)	9,292,174	29.9	8,904,196	41.6	387,978	104.4
4 物 件 費	4,044,494	13.0	3,163,550	14.8	880,944	127.8
5 維 持 補 修 費	70,045	0.2	51,435	0.2	18,610	136.2
6 補 助 費 等	7,627,894	24.5	2,114,295	9.9	5,513,599	360.8
7 経 常 的 貸 付 金 等	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8 経 常 的 繰 出 金	2,208,295	7.1	2,405,916	11.2	△ 197,621	91.8
(経常的経費小計)	23,242,902	74.8	16,639,392	77.7	6,603,510	139.7
9 積 立 金	2,307,841	7.4	2,409,301	11.2	△ 101,460	95.8
10 投 資 ・ 出 資 金 ・ 貸 付 金	363,510	1.2	119,725	0.6	243,785	303.6
11 繰 出 金	85,682	0.3	292,084	1.4	△ 206,402	29.3
12 前 年 度 繰 上 充 用 金	0	0.0	0	0.0	0	-
13 投 資 的 経 費	5,079,681	16.3	1,958,069	9.1	3,121,612	259.4
普通建設事業費	4,599,602	14.8	1,614,616	7.5	2,984,986	284.9
災害復旧事業費	480,079	1.5	343,453	1.6	136,626	139.8
合 計	31,079,616	100.0	21,418,571	100.0	9,661,045	145.1

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

図一Ⅱ 歳出（性質別）決算額の推移（過去10年間／一般会計）



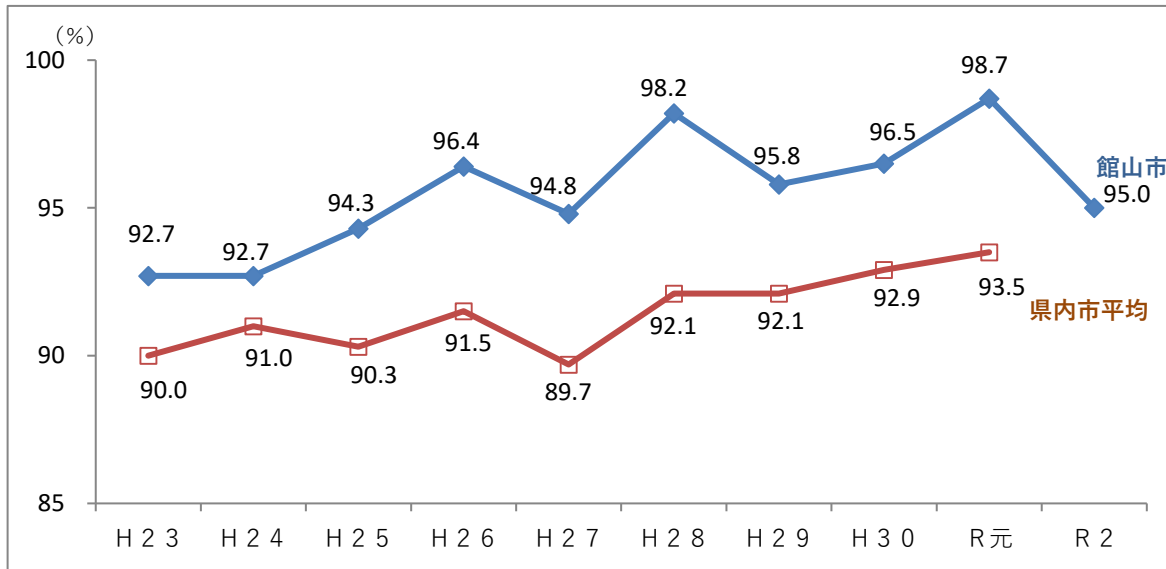
第6表 特別会計決算状況

(単位：千円)

会 計 名	区 分	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
		決 算 額	対前年度比 %	決 算 額	対前年度比 %	決 算 額	対前年度比 %
国民健康保険	歳入	6,200,538	99.4	6,240,805	95.6	6,527,494	86.5
	歳出	5,948,565	99.8	5,957,747	95.9	6,213,274	88.0
	差引額	251,973	89.0	283,058	90.1	314,220	64.1
後期高齢者医療	歳入	776,563	109.0	712,564	100.7	707,476	104.3
	歳出	775,802	107.0	725,166	102.6	706,814	104.7
	差引額	761	△ 6.0	△ 12,602	△ 1,903.6	662	19.8
介護保険	歳入	6,338,250	104.9	6,042,026	100.6	6,004,973	100.8
	歳出	6,067,718	106.2	5,715,310	100.4	5,690,869	102.2
	差引額	270,532	82.8	326,716	104.0	314,104	81.0
特別会計合計	歳入	13,315,351	102.5	12,995,395	98.2	13,239,943	87.9
	歳出	12,792,085	103.2	12,398,223	98.3	12,610,957	89.0
	差引額	523,266	87.6	597,172	94.9	628,986	70.4

※下水道事業会計は、令和2年度より公営企業会計に移行した為、本表から除いている。

図一Ⅲ 経常収支比率の状況 (過去10年間)



財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、前年度と比較して3.7%改善し95.0%となりました。

この要因として、分母となる経常一般財源額では、普通交付税や地方消費税交付金の増により前年度比3億3,740万6千円(3.0%)の増加となったこと、分子となる経常経費充当一般財源額では、会計年度任用職員制度の施行により人件費が増加した一方、児童扶養手当等の減や、下水道事業会計が公営企業会計に移行したことに伴う繰出金の減少などにより、前年度比8,532万2千円(△0.8%)の減少となりました。

このように、分母である経常一般財源の増加と分子である経常経費の減少により、昨年度から比率が改善しています。

第7表 健全化判断比率及び資金不足比率の状況 (過去5年間)

単位 (%)

各種指標	館山市の比率					早期健全化基準	財政再生基準
	H28	H29	H30	R元	R2		
実質赤字比率	—	—	—	—	—	13.15	20.0
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	18.15	30.0
実質公債費比率	5.4	5.8	6.0	5.9	5.7	25.0	35.0
将来負担比率	65.7	66.0	45.3	27.3	29.9	350.0	
資金不足比率	—	—	—	—	—	20.0 (経営健全化基準)	

※ 経常収支比率及び第7表の各種数値は、国・県において内容確認中であり確定数値ではありません。

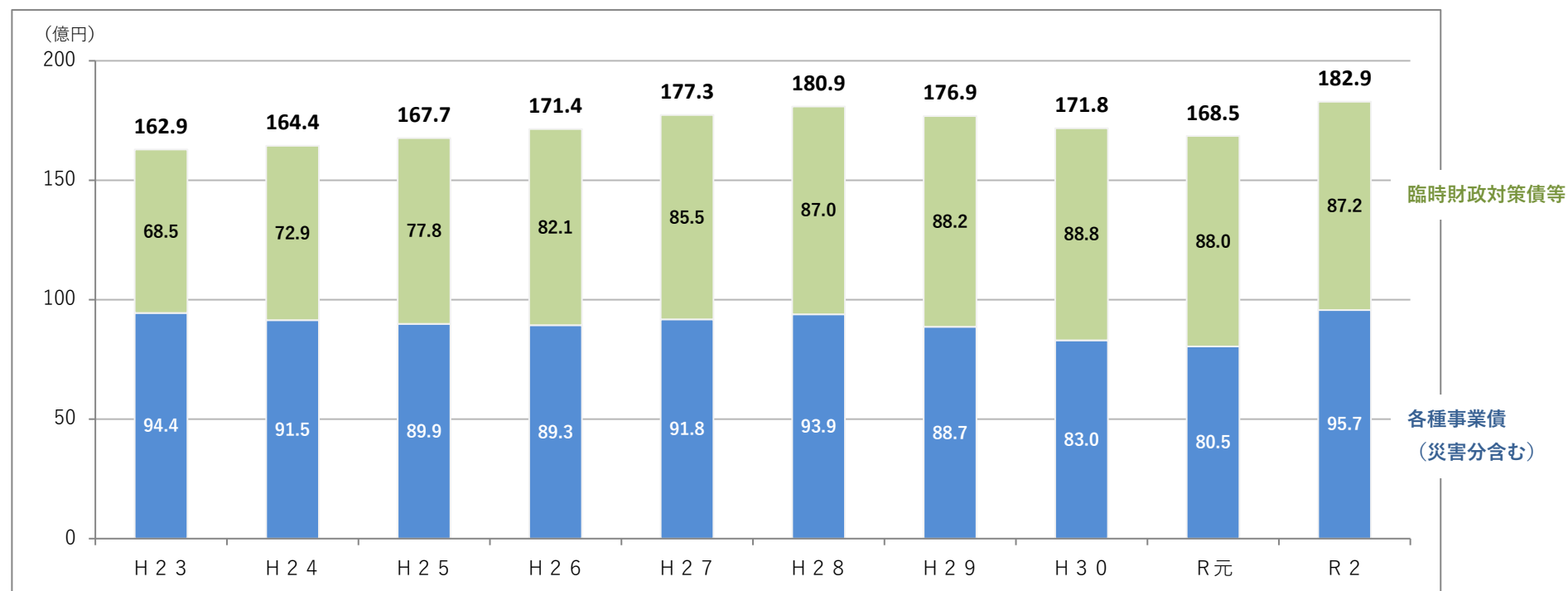
健全化判断比率及び資金不足比率(下水道事業)は、いずれの指標においても、法令等で定める早期健全化及び経営健全化の基準内数値となっています。

実質公債費比率は、公債費相当額(公債費や公営企業債に対する繰出金など)の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、3カ年の平均値で算出され、令和2年度は令和元年度から0.2%改善しました。また、令和2年度単年度の比率は5.53%となり、普通交付税等の増額などから令和元年度単年度の比率と比べ、0.30%改善しました。

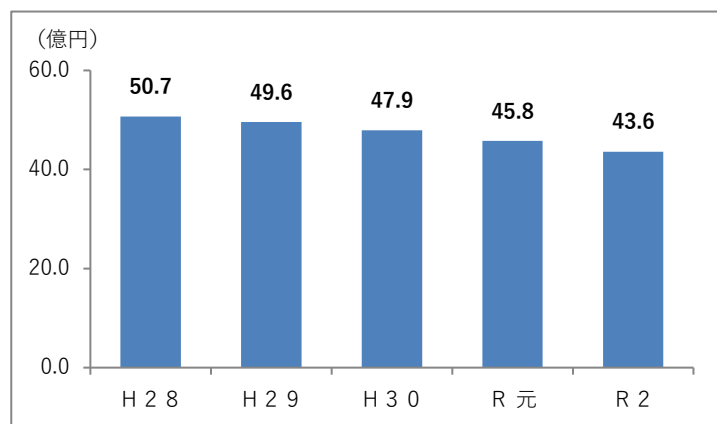
将来負担比率は、地方債や退職手当支給予定額など市が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、令和2年度は地方債残高等が増加したことにより、令和元年度から2.6%悪化しました。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率については、赤字(資金不足)額がなかったため、「該当なし」となっています(「—」で表示)。

図-IV 市債残高の状況 (過去10年間/一般会計債)



【参考】 下水道事業債の状況 (過去5年間)

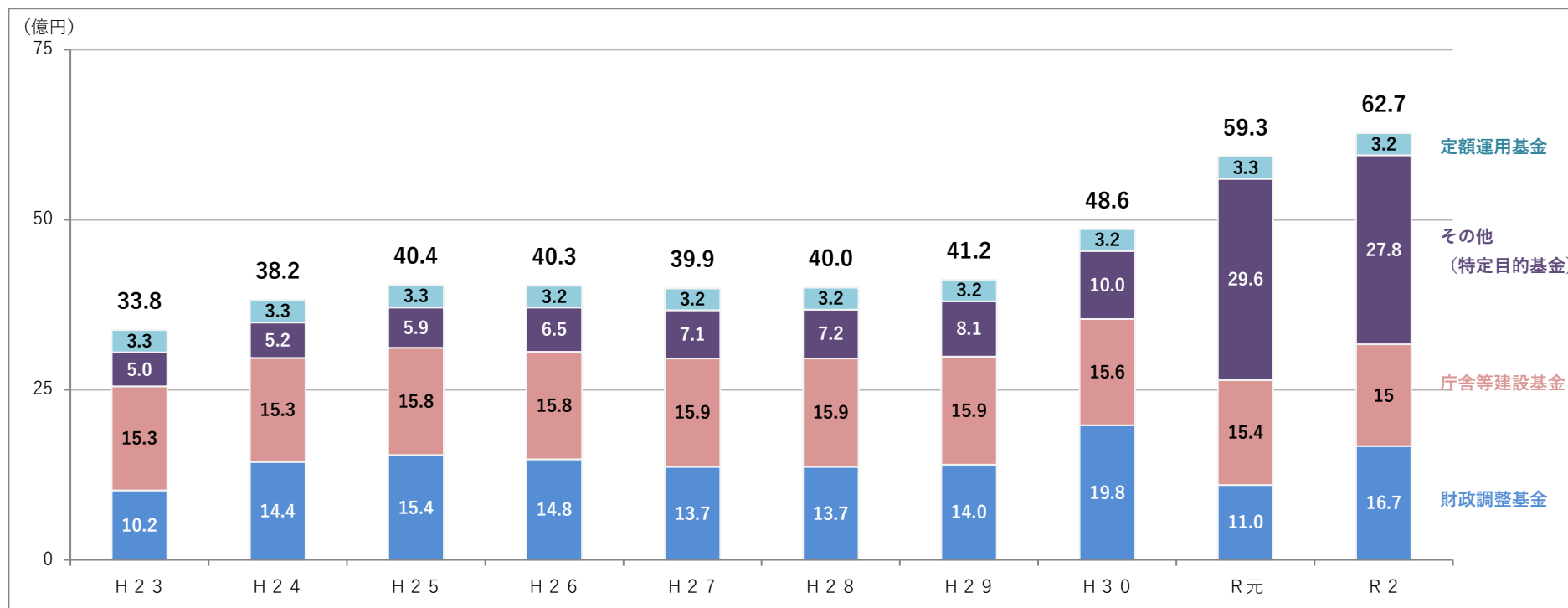


市債残高(一般会計債)は、平成15年度の約200億円をピークに年々減少してきましたが、東日本大震災を契機に教育施設に係る耐震改修事業や防災対策事業などの実施に伴い増加傾向にありました。

その後、平成29年度以降は、投資的経費の抑制及び地方財政計画における地方の財源不足額の減少に伴う臨時財政対策債の減額により減少に転じていたところでしたが、令和元年房総半島台風等に伴う災害復旧や給食センターの整備に伴い、令和2年度決算では、前年度比14億4,435万3千円(8.6%)の増となりました。



図-V 基金現在高の状況 (過去10年間/一般会計分)



[ 基金種類 ]

- 財政調整基金 年度間の財政の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 減債基金 市債償還の財源を確保し、計画的な償還を行うために設けられる基金
- その他特定目的基金  
 庁舎等建設基金、中山間地域農村活性化基金、スポーツ振興基金、観光振興基金、学童災害共済基金、フレフレ・たてやま応援基金、  
 ダッペエ基金、環境保全基金、小谷家住宅保存活用支援基金、コミュニティ医療推進基金、やさしいまちづくり推進福祉基金、  
 子ども・子育て支援基金、森林環境譲与税基金、前澤友作館山応援基金、都市計画事業基金、まち・ひと・しごと創生基金
- 定額運用基金 土地開発基金、ふるさと創生奨学基金、看護師等修学資金貸付基金、文化振興基金

令和2年度決算における基金現在高の総額は、62億7,337万1千円となり、前年度比 3億4,323万円 (5.8%) の増加となりました。  
 これは、財政調整基金について、令和元年度決算における実質収支額の歳計剰余金の積立を行ったことによるものであり、財政調整基金の年度末残高は16億7,481万円となりました。

## I 一般会計

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
1 議会費	議会報発行事業 【 P 63 議会運営事業 】 【 議会事務局 】	1,363	1,359	「たてやま議会だより」を発行し、市民に議会活動状況の情報提供を行った。  [発行回数] 年4回(5月, 8月, 11月, 2月) [発行部数] 21,400部/回(全戸配付) [仕様] A4版 表紙・裏表紙フルカラー外2色 12ページ~14ページ/回  ・印刷製本費 1,359千円
	政務活動費交付金 【 P 65 議会調査活動事業 】 【 議会事務局 】	1,800	487	議会における各会派の市政に関する調査研究その他の活動の推進に資するため交付し、議会活動の充実を図った。  市議会議員：各会派(6会派)単位で交付 18人×100千円=1,800千円 市民クラブ(5人) 55千円 ・広報費(会派ホームページ作成) 新政クラブ(5人) 250千円 ・広報費(会派ホームページ・広報紙作成・新聞折込み) たてやま21・緑風会(4人) 66千円 ・広報費(会派ホームページ作成) 公明党(2人) 44千円 ・広報費(会派ホームページ作成) じゅん風(1人) 50千円 ・資料購入費(新聞購入) 新しい風の会(1人) 22千円 ・広報費(会派ホームページ作成)
2 総務費	総務事務センター委託料 【 P 65 総務事務センター費 】 【 行革財政課 】	48,682	48,682	行政内部事務を中心として、職員等が担ってきた事務や運転、営繕業務を部局横断的にまとめ、包括的に民間委託することで、業務の効率化・合理化を図った。  [委託先] ㈱共立メンテナンス [委託期間] 平成31年4月1日~令和4年3月31日(3カ年) [契約額] 145,972千円(総額)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	職員育成事業 【 P 67 職員育成事業 】 【 総務課 】	1,430	715	<p>各種職員研修（派遣研修，集合研修等）を実施し，職員の資質向上を図ることにより，多様化・高度化する各種行政課題への対応力の向上に努めた。 また，新型コロナウイルス感染症の影響による研修の中止等があったが，一部はオンラインで実施した。</p> <p>1 派遣研修（千葉県自治研修センター，市町村アカデミー 外） 延べ25人 ・ 職員の基礎能力及び専門的な実務能力の向上を目的とした研修 ・ 役職（課長，副課長等）に応じた能力向上を目的とした研修 外</p> <p>2 集合研修（市又は安房郡市広域市町村圏事務組合主催） 延べ133人 ・ 新規採用職員を対象とした，基礎知識・能力習得を目的とした研修 ・ 役職（係長・主査）に応じた能力向上を目的とした研修 ・ 特別職及び管理職等を対象とした，ハラスメント防止対策研修 外</p> <p>・ 各種研修負担金等 408千円 ・ 講師等派遣手数料 220千円 ・ 研修に係る旅費 76千円 外</p>
	福利厚生事業 【 P 69 福利厚生事業 】 【 総務課 】	4,500	3,708	<p>労働安全衛生法に基づく職員の定期健康診断や，メンタルヘルス対策など職員の福利厚生に必要な事業を行った。</p> <p>定期健康診断 415人（職員254人 再任用職員・会計年度任用職員161人） メンタルヘルス専門相談 10人</p> <p>・ 定期健康診断委託料 2,827千円 ・ 謝礼金 161千円 外</p>
	広報発行事業 【 P 69 広報発行事業 】 【 秘書広報課 】	7,490	7,368	<p>広報「だん暖たてやま」を発行し，市政情報等を適時かつ的確に市民に提供するよう努めた。</p> <p>年間発行回数 : 12回（毎月1回発行） 年間発行ページ数 : 310ページ（25.83ページ/回） 総発行部数 : 259,200部（1回当たり 21,600部） ・ 印刷製本費 7,366千円 外</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	行政事務委託事業 【 P 71 行政事務委託事業 】 【 社会安全課 】	15,731	15,437	市民に対し行政事務連絡の徹底を図り、市と町内会等との連絡を円滑にし、市行政事務の効率的運用に努めた。  1 行政事務委託料（委託先：156町内会） 14,628千円 均等割 4千円（1町内会当たり） 世帯割 700円（1世帯当たり） 〔委託内容〕① 広報及び文書の配付に関する事 ② 市通達事項の周知伝達に関する事 ③ 簡易な調査報告に関する事  2 文書配達委託料（委託先：（一社）館山市シルバー人材センター） 792千円 〔委託期間〕令和2年4月～令和3年3月 〔内訳〕1回あたり単価（各月1回×12回分）  3 文書仕分委託料（委託先：（一社）館山市シルバー人材センター） 17千円 〔委託期間〕令和2年4月～令和3年3月 〔仕分回数〕1回（令和2年5月 特別定額給付金チラシ 18,000件 全地区）
	町内会連合協議会補助金 【 P 71 町内会連合協議会事業 】 【 社会安全課 】	5,445	5,445	町内会相互及び市との連絡調整等を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的に設立された、館山市町内会連合協議会の活動費の一部を補助し、円滑な活動が行えるよう支援した。  〔補助対象〕館山市町内会連合協議会
	庁舎管理事業 【 P 75 庁舎管理事業 】 【 管財契約課 】	5,115	2,438	本庁舎において、設備の老朽化等に伴う更新工事等を行った。  〔主な工事〕 1 2号館配管移設工事 858千円 2号館1階サーバー室天井を通過していた消火ポンプ用の配管について、漏水した際にサーバーが故障する恐れがあるため、その配水管を移設した。  2 議員控室空調機設置工事 517千円 老朽化した議員控室の空調機を撤去し、旧給食センターに設置されていた空調機を移設した。
	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P 75 新型コロナウイルス対策費 】 【 管財契約課 】	2,750	2,482	新型コロナウイルス感染症対策として、本庁舎トイレ設備を改修した。  〔工事概要〕手洗器自動水栓化 29カ所 1,617千円 手洗水栓増設 6カ所 865千円 〔改修場所〕庁舎（本館、2号館、3号館、4号館）
	行政機能強化事業 【 P 75 新型コロナウイルス対策費 】 【 管財契約課 】	38,940	27,241	新型コロナウイルス感染症の感染拡大時や自然災害発生時などの有事の際に、電話回線の増設を速やかに行えるよう、老朽化した電話交換機等を改修した。  電話交換機改修工事請負費 27,241千円 〔工事概要〕電話交換機改修（電話設備主装置及び配線更新）

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	参与事務 【 P 77 参与事務 】 【 企画課 】	935	900	館山の魅力向上・魅力発信のアドバイザーとして、地方創生施策の推進に係る民間人材を参与（非常勤特別職）として招聘した。 [参与1名] 任期：令和2年4月1日～令和3年3月31日 参与報酬：900千円
	安房郡市広域市町村圏事務組合総務費負担金 【 P 77 一部事務組合事務 】 【 企画課 】	31,386	31,386	安房郡市広域市町村圏事務組合の総務費，議会費に係る館山市負担金を支払った。
	市街地循環バス実証運行事業 【 P 77 地域公共交通利用促進事業 】 【 企画課 】	12,880	12,877	市街地における回遊性や利便性の向上を図ることを目的とし，新たな交通需要の掘り起こし，持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークの構築のため，市街地循環バスの実証運行を実施した。 [委託先] ジェイアールバス関東㈱／日東交通㈱ [事業概要] 館山駅から概ね2km圏内を南北2ルートで周回 [運行期間] 令和3年1月5日から令和3年3月5日まで（60日間）
	南房総・館山地域公共交通活性化協議会負担金 【 P 77 地域公共交通利用促進事業 】 【 企画課 】	10,064	3,750	生活圏を共にする館山市と南房総市が，広域の公共交通施策を検討・実施するために設立した協議会において，将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを効率的に維持していくため，計画策定に必要な乗降調査，運行実証事業を実施し，合同計画を策定した。
	地方バス路線維持費補助金 【 P 79 地方バス路線維持事業 】 【 企画課 】	29,645	28,554	地域住民の日常生活を支える移動手段を確保するため，南房総市と連携してバス路線の運行経費を助成した。 [補助対象] 日東交通㈱ [補助金額] ①丸線・平群線 9,840千円 ②豊房線 6,800千円 ③白浜千倉館山線 5,296千円 ④市内線 6,618千円
	総合戦略及び後期基本計画策定事業 【 P 79 総合計画策定事業 】 【 企画課 】	5,843	4,833	令和元年度に計画期間が終了する「総合戦略」及び令和2年度に計画期間が終了する「前期基本計画」の更新にあたり，策定支援業務を委託し，計画を策定した。 [委託期間] 令和元年8月20日～令和3年3月26日 [実施概要] 後期基本計画の策定（計画期間：令和3年度～令和7年度） ・総合戦略及び後期基本計画策定支援業務委託料 3,784千円 ・印刷製本費（「後期基本計画」冊子印刷） 761千円 ・総合計画審議会委員報酬 外 288千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	移住・定住促進事業 【 P 79 移住・定住促進事業 】 【 雇用商工課 】	11,033	8,106	<p>都市部からの移住希望者に対し相談業務などの移住支援を行い、定住者を増加させることで地域の活性化を図った。 ※ 一部（国）地方創生推進交付金事業</p> <p>1 移住相談業務委託 4,500千円            ・移住希望者への相談業務などの移住支援            令和2年度実績：相談件数235件 移住完了者：20組43名            ・オンラインでの移住相談会（5回／年）            ・オンラインでの仕事説明会（4回／年）</p> <p>2 関係人口測定・促進委託 2,115千円            ・館山市公認Y o u T u b eチャンネル「館山TV」の配信等を行い、関係人口の測定及び創出・拡大を図った。            ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 885千円含む</p> <p>3 移住定住促進助成金（6世帯） 773千円            ・子育て世帯の移住者に対し家賃負担の軽減を図った。            助成対象：以下の条件（主なもの）を全て満たす転入子育て世帯            ・本市に転入後、1年を経過していない世帯（安房郡市外から）            ・民間賃貸住宅入居者            ・中学3年生以下の者を含む世帯            助成額：家賃の1/2（上限20千円／月）</p> <p>4 館山市U I J ターンによる起業・就業者創出事業移住支援金 600千円</p> <p>5 会場使用料 外 118千円</p>
	地域おこし協力隊起業支援補助金 （ふるさと納税応援隊） 【 P 79 地域おこし協力隊事業 】 【 企画課 】	1,000	1,000	<p>令和2年3月末に退任した地域おこし協力隊員（ふるさと納税応援隊）に対し、国の「地域おこし協力隊推進要綱」に基づく起業のための経費を補助した。</p> <p>[対象経費] 任期の最終年又は翌年における起業経費            設備費、備品費、イベント企画費 外            [上 限 額] 1,000千円            [対象人数] 1人</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	地域おこし協力隊事業 (介護認定調査員)  【 P 79 地域おこし協力隊事業 】  【 高齢者福祉課 】	4,000	3,634	地域おこし協力隊として、都市部の人材を積極的に活用し、要介護認定申請の増加に対応するため介護認定調査を行い、隊員の定住・定着及び介護サービスの向上を図った。  [隊員] 1名委嘱 委嘱期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (活動期間 平成30年9月1日～令和3年3月31日) ※令和3年度活動継続中 [活動内容] 介護認定調査業務及び習得に関する活動、介護認定調査業務のビジネスモデルの可能性の検討、市や地域の団体等が行うイベントへの協力など [支出内訳] 会計年度任用職員報酬 外 2,681千円 地域おこし協力隊活動費補助金 600千円 自動車借上料 353千円
	地域おこし協力隊事業 (獣害対策支援)  【 P 79 地域おこし協力隊事業 】  【 農水産課 】	4,400	4,400	地域おこし協力隊として、都市部の人材を積極的に活用し、有害鳥獣対策全般についての研究・情報発信、防護柵の設置指導や各集落への巡回相談等の総合的なサポートを通して、隊員の定住・定着及び鳥獣被害対策の地域ぐるみ活動の促進を図った。  [隊員] 1名委嘱 委嘱期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (活動期間 平成30年6月1日～令和3年3月31日) ※令和2年度で任期終了 [活動内容] 有害鳥獣による被害について現地調査に基づく被害防止対策や防護柵設置の指導、有害鳥獣の生態や被害状況についての情報発信、巡回相談を通じた地域ぐるみ活動の普及など [報償金] 2,400千円 地域おこし協力隊員への活動に対する報償金(200千円×12か月) [補助金額] 地域おこし協力隊活動費補助金 2,000千円 4月～3月の活動経費に対する補助(交通費、通信費、燃料費などの補助) 外
	地域おこし協力隊事業 (食のまちづくり推進業務)  【 P 79 地域おこし協力隊事業 】  【 農水産課 】	4,400	4,400	地域おこし協力隊として、都市部の人材を積極的に活用し「食のまちづくり」の推進活動を行い、隊員の定住・定着及び地域産業の活性化を図った。  [隊員] 1名委嘱 委嘱期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (活動期間 平成31年1月4日～令和3年3月31日) ※令和2年度で任期満了 [活動内容] 農産物・生産者・飲食店についての情報発信、生産者等の販路拡大支援、加工品の開発検討など [報償金] 2,400千円 地域おこし協力隊員(1名)への活動に対する報償金(200千円×12か月) [委託料] 地域おこし協力隊支援委託料 2,000千円 「たてやま食のまちづくり協議会」に対して、地域おこし協力隊員1名に係る活動等の支援業務委託(通信費、燃料費、住居確保の経費など)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	地域おこし協力隊事業 (リノベーションまちづくり推進業務協力隊)  【 P 81 地域おこし協力隊事業 】  【 雇用商工課 】	4,400	4,400	地域おこし協力隊として、都市部の人材を積極的に活用し、まちづくりの担い手となる人材の輩出と、中心市街地の遊休不動産の活用を推進するための基盤づくりを行うことにより、隊員の定住・定着を図った。  [隊員] 1名委嘱 委嘱期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (活動期間 令和元年6月3日～令和3年3月31日) [活動内容] リノベーションまちづくり推進業務協力隊として、館山リノベーションまちづくり実行委員会と連携を図り、リノベーションスクールの企画・運営やまちづくりに関する活動の実施 [報償金] 2,900千円 地域おこし協力隊員(1名)に対する報償金 [補助金額] 地域おこし協力隊活動費補助金 1,500千円 1年間の活動経費に対する補助(交通費、通信費、燃料費などの補助)
	NHK公開番組誘致事業  【 P 81 NHK公開番組誘致事業 】  【 企画課 】	1,103	925	台風災害からの復興をPRすることによる地域の活性化、市民の元気づけなどに繋げることを目的に、千葉県南総文化ホールを会場にNHK「新・BS日本のうた」の公開収録を実施した。  会場借上料 707千円 警備委託料 外 218千円  観覧応募数 1,713通
	公共交通事業者支援事業  【 P 81 新型コロナウイルス対策費 】  【 企画課 】	4,000	3,409	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が減少し、経営が悪化している公共交通事業者に対し、利用促進などの取組に対する支援を実施した。  1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための車両の改善及び必要な資機材の導入 1,633千円 (館山地区タクシー運営協議会, ジェイアールバス関東(株), 日東交通(株)) 2 公共交通利用促進のための車両の改善 456千円 (ジェイアールバス関東(株)) 3 新たな交通手段を普及するための提案及びモニターツアーの実施 1,320千円 (ジェイアールバス関東(株), 日東交通(株))
	公共交通事業者支援事業  【 P 81 新型コロナウイルス対策費 】  【 社会安全課 】	5,710	4,286	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営環境が悪化している公共交通事業者を支援するため、高齢者の運転免許証自主返納者を対象に公共交通チケットを交付し、公共交通の利用促進を図った。  1 公共交通事業者支援事業奨励金 4,280千円 対象者: 平成29年度から令和2年度までの高齢者運転免許証自主返納者 交付物品: 次のいずれかの公共交通チケット(10千円相当分) ・路線バス回数券(日東交通・JRバス関東) ・タクシー券(館山地区タクシー運営協議会発行) 交付者数: 428人  2 消耗品費 6千円



款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	国土強靱化地域計画策定事業 【 P 81 地域防災事業 】 【 社会安全課 】	2,883	2,882	大規模自然災害時に、人命を守り、経済社会への被害が致命的にならず迅速に回復する「強さとしなやかさ」を備えた国土と経済社会システムを平時から構築するため、館山市国土強靱化地域計画策定事業（2カ年事業）を実施した。  [令和2年度] 資料の収集整理、目標の明確化、リスクの設定、脆弱性の分析・評価 リスクへの対応方策の検討、数値目標の設定等 [令和3年度] 重要業績評価指標（K P I）の設定 各プログラム推進計画の作成、パブリックコメント、製本印刷等
	防災行政無線整備事業 【 P 81 防災行政無線事業 】 【 社会安全課 】	27,515	4,915	災害時における情報連絡体制を確保するため、防災行政無線等の保守点検を実施した。  ・保守点検委託業務（同報系親局・移動系基地局・移動系中継局） 1,055千円 ・操作卓修繕工事（同報系親局） 3,392千円 ・その他修繕工事（移動系親局・基地局） 468千円 ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 22,506千円含む
	災害対応事業 【 P 83 災害対応事業 】 【 社会安全課 】	9,345	9,226	災害時における迅速な情報発信及び救助活動のため、電話による一斉情報発信や避難場所の看板整備等を実施し、安全安心なまちづくりを推進した。  1 災害時情報伝達システム通信料（たてやま安心電話） 872千円 [登録者数] 222人（令和3年3月末時点）  2 安全安心情報配信業務委託料（安全安心メール） 1,089千円 [登録者数] 14,729人（令和3年3月末時点） [配信実績] 274回 防災情報 12回、火災情報 69回、防犯情報 52回、行方不明者情報 18回 その他 123回（感染症対策、有害鳥獣関係等）  3 指定避難場所の看板整備（26カ所） 4,979千円  4 公共施設への災害用ヘリサインの整備（小学校5カ所） 810千円  5 防災・減災費用保険料 1,269千円 （災害救助法が適用されなかった場合の避難・救助経費に係る保険）  6 その他 207千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P 83 新型コロナウイルス対策費 】 【 社会安全課 】	70,838	68,142	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、避難所運営における感染防止対策備品等の整備及び感染症予防・注意喚起等を行う様々な情報伝達システムの改修を行った。 1 避難所備品等購入 27,533千円 ・ダンボール衝立 4,400枚 ・嘔吐物処理セット 26箱 ・簡易トイレ 15台 ・エアベッド, エアマット 2,200台 ・発電機 20台 ・大型扇風機 11台 ・その他 (備蓄倉庫, 除菌マット, スリッパ等) 2 防災行政情報配信設備統合改修工事請負費 40,609千円 防災行政無線 (屋外拡声子局, 個別受信機, ラジオ), 安全安心メール, 安心テレフォン等の現行情報発信システムの統合
	交通安全施設整備事業 【 P 85 交通安全対策事業 】 【 社会安全課 】	13,008	12,978	町内会・学校からの要望や現地パトロール, 関係機関等との現地診断などに基づく交通危険箇所に, 道路反射鏡, 防護柵及び区画線等の整備を行い, 地域での安全確保や交通事故の防止に努めた。また, 令和3年度からの館山中学校開校に伴い, 学校周辺の区画線の設置及びカラー舗装工事を行い, 安全な通学環境の整備を図った。 1 施設整備工事請負費 12,101千円 ① 地元要望等 反射鏡 34基 警戒標識 10基 防護柵 44m 区画線 4,684m ② 館山中学校周辺整備 区画線 1,820m カラー舗装 192㎡ 2 工事 (施設) 整備用材料費 691千円 ・反射鏡鏡面 17枚 支柱 9本 視線誘導標 5本 外 3 道路照明等修繕料 186千円 ・道路照明の設置, 修繕 9カ所
	高齢者運転免許証自主返納促進事業 【 P 85 交通安全対策事業 】 【 社会安全課 】	1,000	638	高齢者の交通事故防止等を図るため, 運転免許証を自主的に返納した者 (免許証返納時において満75歳以上で館山市に住所を有する者) を対象に, 5千円相当の商品券等を交付し, 高齢者の運転免許証自主返納を促進した。 1 高齢者運転免許証自主返納促進事業奨励金 535千円 ・路線バス回数券 (日東交通・JRバス関東) ・館山市商業協同組合発行市内共通商品券 2 高齢者運転免許証自主返納促進事業助成金 103千円 ・免許返納タクシー利用券 [年齢別自主返納者数] 75～79歳 47人 80～84歳 46人 85～89歳 32人 90歳以上 8人 (合計 133人)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	電算システム運用事業 【 P 87 電算システム運用事業 】 【 情報課 】	107,040	106,142	<p>基幹系システム及び番号制度連携システム等の運用において、業務委託等による事務処理の簡素化及び効率化を図り、市民サービスの向上に努めるとともに、将来にわたる安定的運用を確保した。</p> <p>1 システム改修・保守委託料 2,701千円 2 基幹系システム運用・維持管理業務委託料 90,548千円 3 番号制度中間サーバー利用負担金 外 12,893千円</p>
	電子自治体推進事業 【 P 87 電子自治体推進事業 】 【 情報課 】	49,828	49,828	<p>事務の簡素化・合理化、情報共有を継続的に行うため、自治体情報セキュリティを確保しつつ、情報通信ネットワークの適切な維持・管理や情報発信のためホームページの維持・管理など、電子自治体の推進を図った。</p> <p>1 情報通信ネットワークの適切な維持管理 ・ ホームページ関連システム 2,521千円 ・ パソコン等廃棄委託 621千円 ・ サーバー等の保守 12,491千円 ・ ネットワーク機器の設定変更業務委託（GISサーバー） 6,652千円 ・ ネットワーク機器の設定委託 1,348千円 ・ 資産管理システム（ネットワーク機器の集中管理）運用 1,226千円 ・ パソコン及びモニタ・プリンタ・ソフトウェアライセンス等購入 11,966千円 ・ プリンタトナー等消耗品購入 10,807千円</p> <p>2 自治体情報セキュリティ強化対策 ・ ファイル無害化システムの運用 1,102千円 ・ 千葉県自治体情報セキュリティクラウドの運用保守委託 1,094千円</p>
	新型コロナウイルス対策費 【 P 87 新型コロナウイルス対策費 】 【 情報課 】	91,239	90,695	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大時における分散勤務や、災害時において業務の継続を可能とするため、庁舎及び公共施設のIT環境の機能強化や、市民がスマートフォン等で新型コロナウイルス感染症に関する情報（感染症対策、イベント実施状況等）を容易に取得できるよう、市のホームページの改修を行った。</p> <p>1 情報発信強化 ・ ホームページ改修 6,735千円</p> <p>2 IT環境機能強化 ・ LGWAN系Wi-Fi整備 76,441千円 （庁舎内会議室等におけるPC活用及びノートPC購入等） ・ インターネット系Wi-Fi整備 7,519千円 （外部機関とのWeb会議等の利用環境整備）</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	自主防災促進事業 【 P 89 自主防災促進事業 】 【 社会安全課 】	2,189	1,716	自主防災組織が実施する防災機材の購入や非常食の備蓄などに助成することで、災害時の迅速かつ効率的な救援活動を推進し、自主防災組織の充実を図った。 コミュニティ事業補助金 [補助対象] 自主防災会 [補助実績] 1 施設整備分 (大塚区自主防災会) 281千円 [事業費の1/2以内 限度額 100万円] 2 備品購入分 (二子区自主防災会 外14件) 1,435千円 [事業費の1/2以内 限度額 20万円]
	コミュニティ事業補助金 【 P 89 コミュニティ事業 】 【 P 89 コミュニティ事業 (繰越明許費) 】 【 社会安全課 】	26,172	24,772	市民と行政が分担協働する市民参加のまちづくりを推進するため、地区コミュニティ又は地域コミュニティ組織が実施するコミュニティ事業に対し助成し、円滑な活動が行えるよう支援した。 1 コミュニティ事業補助金 8,072千円 ① コミュニティ集会施設等整備事業 (西郷町内会 外13件) 7,983千円 令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した集会施設等の修繕等に対し事業費の一部を補助 ② コミュニティ活動推進事業 (5地区:館山, 那古, 船形, 館野, 九重) 89千円 館山市コミュニティ連絡協議会構成地区へ活動費の一部を補助 2 一般財団法人 自治総合センター助成事業 16,700千円 ① 一般コミュニティ助成事業 (1団体:芝崎町内会 山車上段幕新調) 1,700千円 ② コミュニティセンター助成事業 (1団体:堂の下区 新青年館建設) 15,000千円
	市民協働事業補助金 【 P 89 コミュニティ事業 】 【 社会安全課 】	600	559	市民等が自ら考え、実行する事業に対して事業費の一部を補助し、円滑な活動が行えるよう支援した。 市民協働事業補助金 [補助対象] 市内で活動するボランティア団体等 [補助金額] 559千円 (事業費の10/10 限度額100千円) [補助件数] 6件 (布良地区復興プロジェクト 外)
	コミュニティセンター運営事業 【 P 89 コミュニティセンター運営事業 】 【 中央公民館 】	25,634	23,042	コミュニティセンターの適正な管理運営を図り、利用者へのサービスの向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。 また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、利用人数の制限やマスク着用、手指消毒の徹底等の対策を講じた。 1 利用状況 4,190件 延べ70,187人 2 主な利用用途 サークル活動・各種会議・保健推進事業 外 3 施設管理 ・会計年度任用職員報酬 2,939千円 ・清掃委託料 2,748千円 ・緑地管理委託料 2,865千円 外

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	学習等供用施設運営事業 【 P 91 豊津地区学習等供用施設運営事業 】 【 P 91 中央地区学習等供用施設運営事業 】 【 P 91 那古船形地区学習等供用施設運営事業 】 【 中央公民館 】	21,981	17,488	<p>各学習等供用施設の適正な管理運営を図り、利用者へのサービスの向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。また、豊津ホール及び赤山地下壕跡入壕者の受付業務等を民間委託し、施設管理の効率化を図った。            新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、利用人数の制限やマスク着用、手指消毒の徹底等の対策を講じた。</p> <p>1 豊津地区学習等供用施設（豊津ホール） 7,229千円            ① 利用状況 234件 延べ4,985人            ② 主な利用用途 サークル活動・各種会議 外            ③ 施設管理 豊津地区学習等供用施設受付業務等委託料 6,032千円 外</p> <p>2 中央地区学習等供用施設（菜の花ホール） 3,985千円            ① 利用状況 1,271件 延べ11,055人            ② 主な利用用途 サークル活動・各種会議 外            ③ 施設管理 会計年度任用職員報酬等 1,738千円 外</p> <p>3 那古船形地区学習等供用施設（若潮ホール） 6,274千円            ① 利用状況 811件 延べ4,806人            ② 主な利用用途 サークル活動・各種会議 外            ③ 施設管理 那古船形地区学習等供用施設日常業務委託料 2,347千円 外</p>
	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P 93 新型コロナウイルス対策費 】 【 中央公民館 】	3,905	3,795	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、コミュニティセンター及び各学習等供用施設のトイレ設備を改修した。</p> <p>[対象施設] コミュニティセンター・豊津ホール・菜の花ホール・若潮ホール            [設置数] 手洗器自動水栓化 37カ所 小便器自動洗浄化 22カ所</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	ふるさと納税推進事業 【 P 93 ふるさと納税事業 】 【 企画課 】	172,401	114,167	ふるさと納税の拡大を図るため、積極的な情報発信やPRに努めるとともに、寄附者に贈呈する地元特産品等の返礼品の拡充及びブラッシュアップにより、館山市の魅力発信、地場産業の振興を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計年度任用職員報酬・手当・旅費 2,390千円</li> <li>・ 寄附者への返礼品代 87,318千円</li> <li>・ クレジット収納システム手数料 1,816千円</li> <li>・ ふるさと納税推進業務委託 21,269千円</li> <li>・ ワンストップ特例申請処理業務委託 1,262千円 外</li> </ul> [令和2年度実績] 寄附件数 9,860件 (令和元年度実績: 19,907件) 寄附金額 308,829千円 (令和元年度実績: 2,499,209千円)
	防犯灯LED化事業 【 P 93 防犯対策事業 】 【 社会安全課 】	2,336	2,335	防犯対策及び環境対策のため、町内会が管理する防犯灯についてLED化を実施した。 機械器具等借上料 2,335千円 (4,860灯分) 町内会等が管理する防犯灯のLED化のため、市がLED灯具をリースして各町内会等に支給 [契約期間] 平成29年12月から10年間 (設置工事、修繕料、電気料金等は町内会負担)
	防犯カメラ設置事業 【 P 93 防犯対策事業 】 【 社会安全課 】	1,436	1,414	犯罪のない安全安心なまちづくりのため、小中学校の通学路に防犯カメラを設置し、通学路の安全対策を図った。 防犯設備設置工事請負費 1,414千円 [設置場所] 市内10カ所 (小中学校通学路)
	賦課事務 【 P 95 賦課事務 】 【 税務課 】	48,906	47,788	適正な課税のため、システムデータの更新や公図の修正等を実施するとともに、各種システムの活用や通知書作成等の業務を委託し、業務の効率化・迅速化を図った。 また、3年毎の評価替えに伴う、航空写真撮影業務、土地評価業務 (路線価の設定等)、家屋現況図データ更新業務を行った。 [主な事業内容] <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 固定資産税土地評価業務委託料 30,558千円</li> <li>・ 各種システム借上料等 5,125千円 外</li> </ul>

款	事業	予算現額	決算額	説明																								
2 総務費	徴収対策事務 【 P 97 徴収事務 】 【 納税課 】	10,210	9,906	<p>市民の納税意識の高揚を図るとともに、市税の徴収率の向上のため各種の徴収対策を講ずることにより、税収の確保に努めた。</p> <p>市税徴収率 94.70% (前年度 94.76%)            現年度 98.16% (前年度 98.20%)            滞納繰越 25.80% (前年度 19.42%)</p> <p>1 納期内納税者との均衡を保つため、差押を前提とした滞納整理に努めた。            差押 175件 執行停止 241件 即時消滅 40件 ※ 国民健康保険税を含む</p> <p>2 口座振替制度の普及率向上及び納期内納付の促進に努めた。            58,003件 収納額 1,381,714千円</p> <p>3 徴収率の向上と納税者の利便性の向上を図るため、コンビニエンスストア収納及びクレジット収納を実施し、税収の確保に努めた。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 40%;">① コンビニエンスストア収納</td> <td style="width: 20%;">収納件数</td> <td style="width: 40%;">収納金額</td> </tr> <tr> <td>  市県民税</td> <td>7,966件</td> <td>159,466千円</td> </tr> <tr> <td>  固定資産税・都市計画税</td> <td>29,883件</td> <td>442,100千円</td> </tr> <tr> <td>  軽自動車税</td> <td>10,186件</td> <td>74,156千円</td> </tr> <tr> <td>② クレジット収納</td> <td>収納件数</td> <td>収納金額</td> </tr> <tr> <td>  市県民税</td> <td>148件</td> <td>5,032千円</td> </tr> <tr> <td>  固定資産税・都市計画税</td> <td>900件</td> <td>25,749千円</td> </tr> <tr> <td>  軽自動車税</td> <td>178件</td> <td>1,332千円</td> </tr> </table>	① コンビニエンスストア収納	収納件数	収納金額	市県民税	7,966件	159,466千円	固定資産税・都市計画税	29,883件	442,100千円	軽自動車税	10,186件	74,156千円	② クレジット収納	収納件数	収納金額	市県民税	148件	5,032千円	固定資産税・都市計画税	900件	25,749千円	軽自動車税	178件	1,332千円
① コンビニエンスストア収納	収納件数	収納金額																										
市県民税	7,966件	159,466千円																										
固定資産税・都市計画税	29,883件	442,100千円																										
軽自動車税	10,186件	74,156千円																										
② クレジット収納	収納件数	収納金額																										
市県民税	148件	5,032千円																										
固定資産税・都市計画税	900件	25,749千円																										
軽自動車税	178件	1,332千円																										

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	<p>戸籍・住民基本台帳等事務</p> <p>【 P 99 戸籍・住民基本台帳等事務 】</p> <p>【 市民課 】</p>	68,268	44,432	<p>1 オンラインシステムの運用により、住民記録や戸籍の正確かつ迅速な処理に努めた。</p> <p>① 戸籍関係 出生：338件 死亡：878件 婚姻：439件 離婚：97件外 合計2,229件</p> <p>② 住民基本台帳関係 転入：1,795人 転出：1,785人 出生：223人 死亡：690人 外</p> <p>③ 謄抄本請求関係 戸籍：14,875件 住民票：20,510件</p> <p>④ 印鑑登録関係 登録：1,697件 証明：9,816件外</p> <p>⑤ 諸証明 証明：5,844件 臨時運行許可：574件外</p> <p>⑥ 令和3年3月31日現在戸籍及び住民基本台帳人口 本籍数 23,554戸籍 本籍人口数 53,195人 住民基本台帳（世帯数）23,154世帯（人口）45,447人（男22,006人 女23,441人）</p> <p>2 住民基本台帳ネットワークシステムの維持管理を行った。 ネットワークシステム保守委託料 1,110千円 ネットワークシステム機器設定委託料 510千円 ネットワークシステム借上料 993千円</p> <p>3 戸籍システム及び戸籍副本管理システムの維持管理を行った。 戸籍システム保守委託料 4,396千円 戸籍システム借上料 1,980千円</p> <p>4 個人番号制度の施行に伴い、市民に対し個人番号を通知するとともに、希望者に対し個人番号カードを交付した。 交付枚数 累計13,806枚（令和3年3月31日現在） 個人番号カード等関連事務費交付金 19,871千円 通知カード及び個人番号カードの作成・送付事務委任（事務委任先：地方公共団体情報システム機構）</p> <p>5 証明書コンビニ交付事業を開始した。 コンビニ交付システム導入委託 3,520千円</p> <p>※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 8,360千円含む</p>
	<p>県知事選挙事務</p> <p>【 P101 県知事選挙事務 】 【 P101 職員給与費 】</p> <p>【 選挙管理委員会事務局 】 【 総務課 】</p>	17,052	11,763	<p>任期満了に伴う千葉県知事選挙を執行した。 （投票日：令和3年3月21日 告示日：3月4日）</p> <p>立候補者数8人（定数1人） 当日有権者数39,379人 投票者数15,221人 投票率38.65%</p>



款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	基幹統計調査事業 【 P103 基幹統計調査事業 】 【 情報課 】	19,814	17,608	国勢統計や総務大臣が指定した重要な統計（基幹統計）を作成するために行われる統計調査として、国又は県より委託された調査を行った。 [主な調査] 1 国勢調査 17,457千円 調査期日 令和2年10月1日／調査区数379／指導員36人／調査員233人 調査員等報酬 15,228千円 会計年度任用職員報酬 外 2 工業統計調査 97千円 調査期日 令和2年6月1日／調査区数128／調査員7人 調査員報酬 85千円
3 民生費	民生委員業務委託事業 【 P107 民生委員事業 】 【 社会福祉課 】	4,345	3,856	館山市民生委員児童委員協議会の活動（会議運営、研修、機関紙発行等）に対する支援業務を社会福祉法人館山市社会福祉協議会に委託し、民生委員・児童委員による地域福祉活動の推進を図った。 民生委員・児童委員定数：112人（うち主任児童委員10人）
	福祉団体補助事業 【 P107 福祉団体補助事業 】 【 社会福祉課 】	28,273	27,458	社会福祉協議会の活動を活発化し、地域ぐるみ福祉ネットワークの推進を図るため、支援を行った。 1 館山市社会福祉協議会補助金 24,653千円 地域福祉の中心的役割を担う社会福祉法人館山市社会福祉協議会の活動を支援するため、協議会の人件費に対して助成を行い、協議会の基盤を安定させることにより、地域福祉の総合的な推進を図った。 2 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業補助金 2,409千円 社会福祉法人館山市社会福祉協議会が実施する社会福祉協議会15支部の活動拠点の整備や地域ボランティアの育成等に対して助成を行い、地域福祉活動の推進を図った。 [補助対象事業] ① 小域福祉圏活動推進事業 ② ボランティア活動促進事業 ③ ボランティア傷害保険事業 3 その他団体補助 4件 396千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	障害福祉給付事業 【 P107 障害福祉給付事業 】 【 社会福祉課 】	144,212	130,699	障害者等に医療費の助成や各種手当等を給付することにより、障害者等の福祉の増進を図った。 [事業内容] 1 福祉タクシー利用助成金 1,576千円 162人 重度の心身障害者（児）がタクシーを利用した場合に、社会参加の促進を図るため料金の一部を助成した。 2 重度障害者等福祉手当 4,688千円 46人 重度知的障害者又はその養育者に対し、障害ゆえに生ずる負担を軽減するために手当を支給した。 3 心身障害者（児）医療費給付扶助費 102,655千円 心身障害者（児）に対し心身障害者医療費を支給し、その生活の安定と福祉の増進を図った。 ① 重度障害者：現物給付 自己負担：通院1回300円，入院1日300円，調剤 無料 ※ 市民税所得割非課税世帯は無料 ※ レセプト件数 18,934件 ② 中軽度障害者：償還払い 自己負担：通院1回600円，入院1日600円，調剤1回600円 ※ 領収書件数 6,916件 4 特別障害者手当 16,696千円 57人 精神又は身体に著しい重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態に有る在宅の20歳以上の者に手当を支給した。 5 障害児福祉手当 3,166千円 19人 精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時介護を必要とする状態に有る在宅の20歳未満の者に手当を支給した。

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	地域生活支援事業 【 P109 地域生活支援事業 】 【 社会福祉課 】	39,159	32,484	相談事業や日常生活用具の給付、移動支援事業等を実施することにより、障害者等の自立した社会生活を支援した [事業内容] 1 地域生活支援センター委託料 7,797千円 1事業所 障害者等に対し、創作的活動又は生産的活動の機会の提供や社会との交流促進、相談支援などを行い、障害者の自立支援事業を実施した。 2 身体障害者入浴サービス委託料 2,191千円 4人 居宅における入浴が困難な寝たきりの身体障害者に対し、保健衛生及び在宅福祉の向上を図るため、入浴援護事業を実施した。 3 地域活動支援センター運営費補助金 4,952千円 1事業所 障害者に対して、創作的活動や生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進等の便宜を供与する基礎的事業に併せて、地域において雇用及び就労が困難な障害者に対して通所により生活訓練、作業訓練等を実施する事業者に対し助成を行い、地域移行の推進を図った。 4 心身障害者（児）日常生活用具給付扶助費 13,089千円 141人 在宅の心身障害者及び難病患者等の生活の自立を促すため、頭部保護帽やストマ装具など、日常生活用具の給付又は貸与を行った。 5 地域生活支援事業給付費 2,236千円 30人 障害者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、移動支援事業（屋外での移動が困難な障害者等への外出支援）、日中一時支援事業（障害者等の日中の活動の場を確保することによる障害者等の家族への就労支援など）、意思疎通支援者派遣事業（聴覚障害者等のコミュニケーション支援）などの事業を実施した。

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	自立支援等給付事業 【 P109 自立支援等給付事業 】 【 社会福祉課 】	1,359,287	1,310,936	<p>障害者等の状況を踏まえ、適切な介護支援や身体機能及び生活能力向上に必要な訓練等を行うことにより、地域生活を営むための支援を行った。</p> <p>[主な事業内容]</p> <p>1 身体障害者補装具交付扶助費 10,472千円 83人            身体障害者（児）の日常生活の能力向上や社会参加を促進するため、車椅子、補聴器などの補装具の購入・修理にかかる費用を支給した。</p> <p>2 障害介護給付費 1,045,893千円 971人            障害者総合支援法に基づく介護給付費・訓練等給付費・サービス利用計画作成費等、障害者等が利用したサービスについて、費用の一部を公費により負担した。</p> <p>3 障害児通所等給付費 152,468千円 289人            児童福祉法に基づく障害児通所支援として、児童等発達支援や放課後等デイサービス等、利用したサービスについて、費用の一部を公費により負担した。</p> <p>4 自立支援医療費（更生医療） 74,095千円 62人            18歳以上の身体障害者手帳所持者を対象に、一般治療で既に治癒した障害の軽減や進行の防止、機能の回復のために行う治療（手術等）に係る費用の一部を公費により負担した。</p> <p>5 自立支援医療費（育成医療） 427千円 5人            身体に障害のある児童又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童がその障害を除去・軽減する効果が期待できる治療（手術等）に係る費用の一部を公費により負担した。</p> <p>6 療養介護医療費 3,226千円 3人            医療と常時介護を必要とする人に、医療機関での機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援に係る費用の一部を公費により負担した。</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	自立支援関連事業 【 P111 自立支援関連事業 】 【 社会福祉課 】	29,539	29,539	障害者総合支援法に基づく福祉サービスを補完する事業を実施することにより、障害者等の日常生活における自立の促進を図った。 [主な事業内容] 1 障害者グループホーム等運営費補助金 16,795千円 22事業所 障害者の地域生活移行を促進するため、共同生活援助事業所の運営に要する経費の一部に対し補助を行った。 2 児童デイサービス利用助成費 4,749千円 104人 障害児の自立支援と親の子育て支援のため、障害児の早期の生活訓練を行うサービス利用者の自己負担分について助成した。 3 障害者グループホーム等入居者家賃助成費 7,113千円 66人 障害者の地域生活移行を促進するため、共同生活援助事業所・知的障害者等生活ホーム事業所に支払った家賃の一部を助成した。
	生活困窮者自立支援事業 【 P111 生活困窮者自立支援事業 】 【 社会福祉課 】	19,582	19,325	生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、包括的かつ継続的な相談、家計改善の相談や就労支援等に加え、住居確保給付金を支給することで、生活保護に至る前の段階での自立促進を図った。 1 自立相談支援事業委託料（委託先：社会福祉法人館山市社会福祉協議会） 15,929千円 自立相談支援員等人件費（3名分）、諸経費等 ・ 自立相談支援事業 新規相談件数 149件（うち就労支援件数 22件 新規就労件数 6件） ・ 家計改善支援事業 4件 ・ 就労準備支援事業 1件 2 住居確保給付金 3,396千円（16世帯 32件）
	国民健康保険特別会計繰出金 【 P111 国民健康保険特別会計繰出事務 】 【 市民課 】	456,211	445,571	国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、国民健康保険特別会計に支出した。 1 職員給与と費等繰出金（事務に係る職員給与等に対する繰出金） 78,706千円 2 保険基盤安定繰出金（国民健康保険税の軽減額等に対する繰出金） 289,765千円 3 財政安定化支援事業繰出金（低所得者層や高齢者が多い地域の負担軽減のための繰出金） 70,092千円 4 出産育児一時金繰出金（出産育児一時金に対する繰出金） 4,815千円 5 新型コロナウイルス感染症対応分繰出金（特定健康診査費用等の増額に対する繰出金） 2,193千円
	障害福祉サービス事業所応援事業 【 P111 新型コロナウイルス対策費 】 【 社会福祉課 】	18,500	16,200	新型コロナウイルス感染症の感染リスクがあるなか、障害福祉サービスの事業継続を行ってきた事業所に対し給付を行い、サービス提供の安定化を図った。 [給付額] ①基礎給付 100千円／事業所当たり ②加算給付 100千円～300千円／入所定員等による [給付実績] 市内障害福祉サービス提供事業所 44事業所

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	特別定額給付金費 【 P113 特別定額給付金費 】 【 社会福祉課 】	4,576,900	4,576,900	国による「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に伴い、市民の生活支援に対する給付金を支給した。  [給付対象者] 令和2年4月27日時点で住民基本台帳に登録されている者 [給付額] 1人あたり100千円 [給付率] 99.7%
	高齢者生活支援事業 【 P115 高齢者生活支援事業 】 【 高齢者福祉課 】	6,207	5,825	高齢者が在宅で自立した生活を過ごすことができるように、緊急通報装置貸与、ショートステイ事業、軽度生活援助事業等を実施し、その生活を支援した。また、中核機関設置運営のための負担金を支出し、高齢者等の権利擁護推進に努めた。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急通報装置貸与 134件 電信料 949千円</li> <li>・ ショートステイ事業 13件 委託料 1,346千円</li> <li>・ 緊急ショートステイ事業 8件 委託料 230千円</li> <li>・ 権利擁護推進センター 負担金 2,921千円</li> <li>・ 軽度生活援助事業 58件 助成金 284千円</li> <li>・ 高齢者日常生活用具 扶助費 95千円</li> </ul>
	老人措置事業 【 P115 老人措置事業 】 【 高齢者福祉課 】	98,772	98,014	おおむね65歳以上の高齢者を対象に、必要に応じて養護老人ホームへ入所措置し、高齢者の福祉向上を図った。  [養護老人ホーム入所措置者] 4施設 45人（令和2年度末現在）
	敬老祝金事業 【 P115 敬老祝金事業 】 【 高齢者福祉課 】	1,692	1,583	88歳、99歳及び100歳以上の高齢者へ、敬老の意を表し祝金（館山市商業協同組合共通商品券）を贈った。  [対象者数] 88歳：384人（3千円/人） 99歳：32人（3千円/人） 100歳以上：67人（5千円/人）

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	高齢者福祉団体補助事業 【 P115 福祉団体補助事業 】 【 高齢者福祉課 】	11,698	10,821	関係団体の運営や事業を支援することにより、高齢者の福祉向上を図った。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、老人クラブの運動会や健康講演会は中止した。 1 老人クラブ補助金 2,886千円 ① 単位老人クラブ補助金 2,599千円 [補助件数] 47クラブ (平均補助額 55千円) [補助概要] 均等割：1クラブ当たり3,100円/月 人数割：会員1名当たり200円 (他 市老連加入クラブ加算 団体加算：1クラブ当たり7,400円 会員加算：会員1名当たり 170円) ② 館山市老人クラブ連合会補助金 287千円 2 館山市シルバー人材センター補助金 6,650千円 [補助対象] 就業機会確保提供事業に対する補助 3 地域福祉事業活動費補助金 1,285千円 [補助対象] 館山市社会福祉協議会 [補助事業] ① 地域ボランティア活動の推進と見守りネットワークの整備 ② ふれあい・いきいきサロンへの支援 外
	介護保険特別会計繰出金 【 P115 介護保険 特別会計繰出事務 】 【 高齢者福祉課 】	988,272	988,272	介護保険事業の安定的な運営を図るため、介護保険特別会計に支出した。 1 介護給付費繰出金 (介護保険財政の市負担分12.5%) 682,462千円 2 職員給与と費等繰出金 (事務に係る職員給与と費等に対する繰出金) 106,871千円 3 事務費繰出金 (要介護認定事務費に対する繰出金) 58,899千円 4 介護予防・日常生活支援総合事業費繰出金 (総合事業費に対する繰出金) 38,417千円 5 包括的支援事業費等繰出金 (包括的支援事業費等に対する繰出金) 21,301千円 6 低所得者保険料軽減繰出金 (低所得者の保険料軽減に対する繰出金) 80,322千円
	介護保険計画策定事業 【 P115 介護保険計画策定事業 】 【 高齢者福祉課 】	4,662	4,575	老人福祉法及び介護保険法に基づき、第9期高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画 (計画期間：令和3年度～令和5年度) を策定した。 ・ 令和元年度 アンケート調査実施 ・ 令和2年度 計画策定業務 策定委員会 (委員15名) 3回開催 報償費 219千円 計画策定支援業務委託料 4,356千円
	介護職員資格取得費助成事業 【 P117 介護保険補助事務 】 【 高齢者福祉課 】	1,388	537	研修課程終了後6カ月以内に市内の介護事業所に就職した者等に対し、介護資格の取得等に係る費用の一部を助成し、介護における人材確保とキャリアアップを図った。 ・ 介護職員初任者研修 1名 28千円 ・ 介護福祉士実務者研修 10名 509千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	介護サービス事業所応援事業 【 P117 新型コロナウイルス 対策費 】 【 高齢者福祉課 】	40,200	31,500	新型コロナウイルス感染症の感染リスクがあるなか、介護サービスの事業継続を行ってきた事業者に対し給付を行い、サービス提供の安定化を図った。  [給付額] ① 基礎給付 100千円/事業所当たり ② 加算給付 100千円～500千円/入所定員等による [給付実績] 市内介護サービス提供事業所 132事業所
	老人福祉センター運営事業 【 P117 老人福祉センター 運営事業 】 【 高齢者福祉課 】	17,900	17,508	高齢者に対し、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等のための便宜を総合的に供与することを目的に老人福祉センターを運営した。 『第3次館山市行財政改革方針』に定めた「民間委託の推進」実行のため、老人福祉センター（湊・出野尾）について指定管理者制度を導入し、市営プール施設（25m温水・50m）と併せて一体的・効率的な管理運営を行い、市民サービスの向上を図った。  [指定管理者] 特定非営利活動法人つくばアクアライフ [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5カ年） [利用実績] 湊地区老人福祉センター 2,893人 出野尾老人福祉センター 2,490人
	後期高齢者医療特別会計繰出金 【 P117 後期高齢者医療 特別会計繰出事務 】 【 市民課 】	202,840	198,362	後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、後期高齢者医療特別会計に支出した。  1 保険基盤安定繰出金（後期高齢者医療保険料の軽減額等に対する繰出金） 165,767千円 2 事務費繰出金（事務に係る職員給与費等に対する繰出金） 32,595千円
	後期高齢者医療負担金支払事務 【 P117 後期高齢者医療 負担金支払事務 】 【 市民課 】	661,663	655,992	1 後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、千葉県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支出した。 千葉県後期高齢者医療広域連合負担金 22,238千円  2 後期高齢者医療療養給付費の市負担分（12分の1）として、千葉県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支出した。 後期高齢者医療療養給付費負担金現年度分 633,754千円
	子育てサービス利用者支援事業 【 P119 子育て支援対策事業 】 【 こども課 】	4,532	4,443	利用者支援員「子育てコンシェルジュ」を配置し、子育てサービスを利用しやすい環境整備やきめ細やかな利用者ニーズへの対応を行った。  [配置場所] こども課窓口 外 [配置時間] 平日8時30分～17時15分 [配置人数] 2人 [相談対応件数] 1,073件 [相談内容] 子育て172件 保育園等794件 学童148件 一時預かり21件 *重複あり  会計年度任用職員報酬及び手当等 4,443千円



款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	病児・病後児保育事業 【 P119 子育て支援対策事業 】 【 こども課 】	10,257	8,743	病気の治療中又は病気の回復期にあたる児童を集団保育及び保護者による保育が困難な場合に一時的に預かり、保護者の子育てと就労等の両立の支援を行った。 受入施設：亀田ファミリークリニック館山（亀田病児・病後児保育室たてやま） [利用状況] 平成30年度 利用者数 延404人 令和元年度 利用者数 延458人 令和2年度 利用者数 延252人 *新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減 病児・病後児保育委託料 8,733千円 病児・病後児保育事業損害賠償責任保険料 10千円
	元気な広場運営事業 【 P119 子育て支援対策事業 】 【 こども課 】	18,700	18,700	就学前の乳幼児を持つ親と子及び妊婦が気軽に集い、子育て中の親子の交流や育児相談等を通じ、子育てへの不安解消や児童虐待防止の推進を図った。また、地域の子育て支援として3カ所の「出張子育てひろば」や会員相互により子育て支援を行うファミリー・サポート・センター事業を行い、子育て支援の充実を図った。 [指定管理者] 生活協同組合 コープみらい [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5カ年） [利用状況] 元気な広場（出張子育てひろば） ファミリー・サポート・センター 平成30年度 延20,469人 平成30年度 会員数490人 活動件数176件 令和元年度 延19,655人 令和元年度 会員数501人 活動件数136件 令和2年度 延7,953人 令和2年度 会員数506人 活動件数75件 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、元気な広場の利用人数を常時制限した。 ・元気な広場運営委託料 18,700千円
	学童クラブ運営委託事業 【 P119 学童クラブ運営事業 】 【 こども課 】	83,325	82,107	保護者の子育て支援と就労等の両立支援や児童の健全育成を図るため、7カ所の学童クラブの運営を民間事業者へ委託した。また、夏休み長期休業の利用ニーズに応えるため、北条学童クラブ第3学童クラブを1カ所増設し利用定員の増を図った。 [委託事業者] 株式会社アンフィニ [公設学童クラブ] 船形・那古・北条・館山・豊房・館野・九重 [対象児童] 小学校6年生まで [利用児童数] 平成30年度 342人 夏季休業利用児童数27人 令和元年度 362人 夏季休業利用児童数51人 令和2年度 361人 夏季休業利用児童数21人 *新型コロナウイルス感染症の影響により夏季休業期間短縮あり 放課後児童健全育成事業委託料 82,107千円 内 夏休休業分開所 627千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業 【 P119 学童クラブ運営事業 】 【 こども課 】	6,615	5,389	学童クラブにおいて、新型コロナウイルス感染症対策の長期化に備え、対策強化のための施設内整備を行なった。 [対象学童] 船形・那古・北条・館山・九重 [事業内容] 空気清浄機・加湿器・カーテン購入（衛生対策），畳撤去（衛生環境向上） 机・椅子購入（密回避）
	学童保育補助事業 【 P119 学童クラブ運営事業 】 【 こども課 】	1,200	900	留守家庭児童の居場所確保及び児童の健全育成を図るため、学童保育を実施する民設学童クラブに対して運営費の補助等を行った。 民設学童クラブ 神戸学童クラブ （放課後児童健全育成事業補助金 900千円） 利用児童数 令和2年度 65人
	家庭児童相談体制強化事業 【 P121 家庭児童相談事業 】 【 こども課 】	4,984	4,922	家庭相談員2名，子ども家庭支援員1名を配置し，児童虐待及び特別支援にかかる相談体制の強化を図った。 1 家庭相談員（2名：3日/週） 2,665千円 育児やしつけ，養育の悩み，児童虐待の相談を受け，問題解決のサポートを行った。 2 子ども家庭支援員（1名：5日/週） 2,257千円 相談対応や関係機関との調整など児童虐待にかかる専門的な機能を担ったほか，特別支援に関する相談についても各機関と連携し対応を図った。
	子ども医療費給付金 【 P121 子ども医療費支給事業 】 【 社会福祉課 】	95,925	86,926	子どもの健やかな成長と，子どもの医療費に係る保護者の経済的負担の軽減を図るため，子どもの保険診療に係る患者負担額を対象として助成を行った。 [助成対象] 中学校3年生まで（入院・通院・調剤） [保護者負担額] 入院1日につき300円，通院1回につき300円，調剤は無料 ※ 市民税所得割非課税世帯は無料 [助成実績] 給付額：86,926千円 給付者数：2,661人 対象児童数：4,366人

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	児童手当費 【 P121 児童手当給付事業 】 【 社会福祉課 】	493,750	483,770	児童の健全な育成を社会全体で応援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給し、子育てに係る経済的な負担を軽減した。  [手当額] 月額 1 児童手当 ① 3歳未満 15千円 ② 3歳以上小学校修了前 (第1・2子) 10千円 (第3子以降) 15千円 ③ 中学生 10千円 2 特例給付 5千円  [給付額] 1 児童手当 給付額 : 474,395千円 給付者数 : 2,222人 対象児童数 : 3,561人 2 特例給付 給付額 : 9,375千円 給付者数 : 96人 対象児童数 : 156人
	ひとり親家庭等医療費等助成事業 【 P123 ひとり親家庭等 支援事業 】 【 社会福祉課 】	9,656	9,656	ひとり親家庭の保護者及び児童に医療費等を助成し、ひとり親家庭の福祉の増進を図った。県の制度改正に伴い、令和2年11月診療分より現物給付化及び自己負担額の見直しを実施した。  [助成額] 1 令和2年10月診療分までの助成額 通院 : 1カ月あたり、1医療機関で自己負担額 1千円を超えた額 調剤 : 1カ月あたり、1薬局で自己負担額 1千円を超えた額 入院 : 入院時食事療養費及び生活療養費を除く保険診療分の自己負担額 2 令和2年11月診療分以降の助成額 自己負担分が、入院1日及び通院1回につき300円を超えた額、調剤は自己負担分の全額を助成 ※ 市民税所得割非課税世帯は、入院、通院ともに自己負担分の全額を助成 [助成対象者数] 470人
	児童扶養手当費 【 P123 ひとり親家庭等 支援事業 】 【 社会福祉課 】	160,939	157,004	児童を養育しているひとり親家庭等に手当を支給し、その生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図った。  [手当額 (月額) ] 第1子 43,160円～10,180円  第2子 10,190円～5,100円  第3子 6,110円～3,060円  [給付額] 157,004千円  給付者数 : 365人  給付対象児童数 : 527人  ※令和元年度は、制度改正 (支払回数変更 : 年3回から年6回払) に伴い、15カ月分を支出。 令和2年度は、例年どおり12ヶ月分支出のため、令和元年度に比べ事業費が減となっている。

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	母子・父子自立支援給付金 【 P123 ひとり親家庭等 支援事業 】 【 社会福祉課 】	4,635	3,481	母子家庭の母（父子家庭の父）の就業等を支援し、家庭の自立の促進を図った。 1 自立支援教育訓練給付金： 200千円 支給人数 1人 セラピスト養成講座 2 高等職業訓練促進給付金： 3,231千円 支給人数 3人 看護師・精神保健福祉士資格取得 3 高等職業訓練終了支援給付金： 50千円 支給人数 1人
	保育所運営委託事業 【 P123 保育所運営委託事業 】 【 こども課 】	334,513	313,976	市内外の私立保育園及び市外の公立保育所等における運営費の一部を負担するとともに、幼児教育無償化に伴い認可外保育施設を利用した保護者の保育料を負担することで、保育の推進及び子育て環境の充実に図った。 1 私立保育園運営委託料 276,452千円 [委託先] 私立保育園 市内4園 南房総市3園 延べ2,534人 2 施設型給付費負担金 8,993千円 [委託先] 公立保育園 南房総市2園 鋸南町1園 延べ32人 私立こども園 南房総市1園 鴨川市1園 延べ91人 3 施設等利用費負担金 3,944千円 [内 容] 認可外保育施設 市内7施設（静和保育園 外） 利用実人数 35人 4 保育所運営費補助金 19,937千円 補助対象 対象保育園 補助額 ① 延長保育分 聖アンデレ、館山教会附属 600千円 ② 保育士配置改善分 聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ 9,057千円 ③ 保育士処遇改善分 聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ、子育て 8,980千円 ④ 新型コロナウイルス感染防止対策事業 聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ、子育て250千円 他3園各350千円
	空調機整備事業 【 P123 公立保育所運営事業 】 【 こども課 】	4,287	4,081	館野保育園の空調機が老朽化により故障したため、更新した。 [対象施設] 館野保育園 保育室 4部屋 [内 容] 天井吊り下げ型空調機 4台
	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P125 新型コロナウイルス 対策費 】 【 P127 新型コロナウイルス 対策費 】 【 こども課 】	15,051	14,825	公立保育園及びこども園において、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用し、備品購入や施設改修等を行い、園内での感染防止対策を図った。 [対象施設] 公立保育園3園（中央、館野、純真） こども園3園（船形、房南、九重） [内 容] 備品購入：パーテーション、机、マット 外 施設改修：トイレ洋式化、空調機設置、網戸設置 外 その他：空調機点検清掃 外

款	事業	予算現額	決算額	説明																																																																
3 民生費	子育て世帯への臨時特別給付金費 【 P127 子育て世帯への臨時特別給付金費 】 【 社会福祉課 】	47,400	46,560	国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に伴い、子育て世帯の生活支援に対する給付金を支給した。 [給付対象] 児童手当の対象となる児童（平成16年4月2日～令和2年3月31日生） ただし、特例給付の対象となる児童を除く。 [給付額] 対象児童1人につき10千円 [給付実績] 給付額：46,560千円 対象児童数：4,656人																																																																
	ひとり親世帯臨時特別給付金費 【 P129 ひとり親世帯臨時特別給付金費 】 【 社会福祉課 】	70,050	66,400	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を1人で担う低所得のひとり親世帯に大きな困難が生じたことを踏まえ、国の支援制度に基づく給付金を支給した。 [給付対象] 児童扶養手当受給者等 [給付額] 基本給付 第1子/50千円、第2子以降1人につき/30千円 追加給付 1世帯/50千円（新型コロナの影響を受け、収入が減少した世帯） [給付実績] 給付額：66,400千円 給付受給者数：1,112人（述べ人数）																																																																
	子育て世帯応援事業 【 P129 新型コロナウイルス対策費 】 【 社会福祉課 】	57,232	49,355	新型コロナウイルス感染症の影響により、学校休業期間の長期化などにより家計負担が増えた子育て世帯を支援するため、市内共通商品券を給付した。 [給付対象] 児童手当受給者 [給付額] 児童手当の対象となる児童（0歳～中学生） 1人につき10千円分の商品券 [給付実績] 給付額：48,720千円 給付児童数：4,872人 その他事務費 635千円																																																																
	生活保護事業 【 P131 生活保護事業 】 【 社会福祉課 】	1,115,313	1,007,196	生活困窮者に対して生活保護法を適用し、最低限度の生活を保障する保護費の給付と生活指導を行い、自立助長を図った。 <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>給付額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活扶助費</td> <td>407世帯</td> <td>481人</td> <td>248,132千円</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>住宅扶助費</td> <td>390世帯</td> <td>459人</td> <td>151,813千円</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>教育扶助費</td> <td>11世帯</td> <td>15人</td> <td>1,302千円</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>医療扶助費</td> <td>474世帯</td> <td>533人</td> <td>571,421千円</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>出産扶助費</td> <td>1世帯</td> <td>1人</td> <td>428千円</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>生業扶助費</td> <td>8世帯</td> <td>11人</td> <td>1,576千円</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>葬祭扶助費</td> <td>8世帯</td> <td>8人</td> <td>956千円</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>介護扶助費</td> <td>132世帯</td> <td>136人</td> <td>27,606千円</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>施設事務費</td> <td>2世帯</td> <td>2人</td> <td>3,682千円</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>就労自立給付金</td> <td>4世帯</td> <td>4人</td> <td>280千円</td> <td>※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1は世帯数と人数は月平均 ※2は世帯数と人数は実数</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p>[生活保護世帯数・人数]</p> <table border="0"> <tr> <td>令和2年3月</td> <td>533世帯</td> <td>622人</td> </tr> <tr> <td>令和3年3月</td> <td>536世帯</td> <td>630人</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>3世帯</td> <td>8人</td> </tr> </table> </div>		世帯数	人数	給付額		生活扶助費	407世帯	481人	248,132千円	※1	住宅扶助費	390世帯	459人	151,813千円	※1	教育扶助費	11世帯	15人	1,302千円	※1	医療扶助費	474世帯	533人	571,421千円	※1	出産扶助費	1世帯	1人	428千円	※2	生業扶助費	8世帯	11人	1,576千円	※1	葬祭扶助費	8世帯	8人	956千円	※2	介護扶助費	132世帯	136人	27,606千円	※1	施設事務費	2世帯	2人	3,682千円	※2	就労自立給付金	4世帯	4人	280千円	※2	令和2年3月	533世帯	622人	令和3年3月	536世帯	630人	増減	3世帯	8人
	世帯数	人数	給付額																																																																	
生活扶助費	407世帯	481人	248,132千円	※1																																																																
住宅扶助費	390世帯	459人	151,813千円	※1																																																																
教育扶助費	11世帯	15人	1,302千円	※1																																																																
医療扶助費	474世帯	533人	571,421千円	※1																																																																
出産扶助費	1世帯	1人	428千円	※2																																																																
生業扶助費	8世帯	11人	1,576千円	※1																																																																
葬祭扶助費	8世帯	8人	956千円	※2																																																																
介護扶助費	132世帯	136人	27,606千円	※1																																																																
施設事務費	2世帯	2人	3,682千円	※2																																																																
就労自立給付金	4世帯	4人	280千円	※2																																																																
令和2年3月	533世帯	622人																																																																		
令和3年3月	536世帯	630人																																																																		
増減	3世帯	8人																																																																		

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	産業廃棄物収集等業務 【 P131 災害救助費 】 【 社会安全課 】	876	876	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した家屋等において、復旧作業に使用したブルーシートの収集・処理業務を行った。  [集積場所] 各地区公民館 11カ所 [収集量] 7.2 t
	過年度千葉県災害救助費繰替支弁負担金返還金 【 P131 災害救助費 】 【 建築施設課 】 【 復興支援局 】	10,606	10,605	令和元年房総半島台風等に伴う災害救助法に基づく救助実施について、千葉県災害救助費繰替支弁負担金の算定対象外となった負担金を返還した。  [返還金内訳] 1 応急修理委託料分 4,475千円 (災害救助法における応急修理の対象外10件分)  2 救助費(避難所経費分) 5,530千円 (避難所経費のうち避難者支給品の一部)  3 救助事務費分 600千円 (救助費額の割合に応じて交付される事務費の返還)
	被災住家応急修理委託料 【 P133 災害救助費 (繰越明許費) 】 【 建築施設課 】	690,704	620,614	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した住家に対し、災害救助法に基づく被災住家の応急修理による支援を行った。  [支援対象] 住家の罹災の程度が、全壊、大規模半壊及び半壊並びに一部損壊のうち被害が大きい住家  [令和2年度実績] ・半壊以上(上限額 595千円) 748件 433,538千円 ・一部損壊(上限額 300千円) 646件 187,076千円
	被災住宅修繕緊急支援事業補助金 【 P133 災害救助費 (繰越明許費) 】 【 建築施設課 】	328,458	193,862	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した住家のうち、罹災の程度が一部損壊の住家に対し、補助金による支援を行った。 ※ 一部(国)社会資本整備総合交付金  [支援対象] 住家の罹災の程度が、一部損壊の住家  [令和2年度実績] ・応急修理による支援を受ける住家 対象工事費の20%の額から300千円を控除した額 (上限額 200千円) 124件 17,844千円 ・応急修理による支援が受けられない住家 対象工事費の20%の額 (上限額 500千円) 903件 176,018千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	未熟児養育医療給付費 【 P135 母子保健育児支援事業 】 【 健康課 】	2,650	453	未熟児の生命保護及び健康増進のため、母子保健法に基づき、身体の発育が未熟のまま出生した乳児に対して、療育に必要な医療給付を行った。  [給付対象者数] 2人(看護料及び移送料を除く医療給付全額) [給付合計額] 453千円
	母子健康診査事業 【 P135 母子健康診査事業 】 【 健康課 】	29,823	27,460	安心して出産や子育てができるように、母子保健法に基づき、妊婦・乳児・1歳6か月児・3歳児の健康診査事業及び相談事業を行った。  ・1歳6か月児精密健康診査委託料 8件 12千円 ・3歳児健康診査等委託料(精密健康診査委託料) 10件 14千円 (尿検査委託料) 105千円 ・妊婦・乳児一般健康診査等委託料 3,222件 24,210千円 ・妊婦一般健康診査助成金 26件 568千円
	たてやま健幸ポイント事業 【 P135 健康増進事業 】 【 健康課 】	366	214	市民が、自らの健康に関する意識向上及び健康的な生活習慣のきっかけづくりや維持・定着を図るため、「たてやま健幸ポイント」事業を行った。  [事業内容] 対象事業への参加や健康的な生活習慣や取組に応じたポイントを付与し、当該ポイントを貯めて応募した者のうち、抽選により決定した者に景品を贈呈した。 ・前期抽選(9月末締切)：応募者数 53人、当選者数 53人 ・後期抽選(2月末締切)：応募者数 143人、当選者数100人
	骨髄移植ドナー支援事業助成金 【 P135 健康増進事業 】 【 健康課 】	210	140	骨髄移植等の提供の推進を図るため、骨髄バンク事業において骨髄等を提供したドナー登録者に対し、骨髄等の提供に要した日数に応じて助成を行った。  ・ドナー登録者(20千円/日×最大7日間)：助成件数 1件 助成金額 140千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	健康づくり推進事業 【 P135 健康づくり推進事業 】 【 健康課 】	2,918	2,230	市民の身近な相談役として保健推進活動（母子・栄養・高齢者）の充実を図り、地域と密着した健康づくりを推進するため、市内各地区に保健推進員を145人委嘱し、以下の活動を行った。また、保健推進員としてのスキルアップを図るため、研修会等を実施した。  1 家庭訪問による問題点の発見及び行政との連絡調整 2 各種健康診査、健康診断等の受診勧奨 3 食生活の改善に関し、地区の自主活動を促進  ・保健推進事業委託料 1,965千円 ・館山市保健推進協議会補助金 226千円 ・研修会講師謝礼等 5千円
	フッ化物歯面塗布事業 【 P137 歯科保健事業 】 【 健康課 】	1,149	809	2歳児を対象としてフッ化物歯面塗布（1人2回塗布）を行い、乳歯初期のむし歯予防や口腔衛生の向上、口腔ケアに対する保護者の意識向上を図った。  [対象者数] 239人 [受診者数] 延べ112人（受診率23.4%）
	安房郡市広域市町村圏事務組合保健衛生総務費負担金 【 P137 一部事務組合事務 】 【 健康課 】	51,894	51,894	地域住民の生命と健康を守るため、安房郡市広域市町村圏事務組合が実施する救急医療に関する保健衛生総務費を負担し、救急医療体制の確保・充実に努めた。  1 夜間急病診療事業 13,343千円 毎夜間（19時～22時）における急病患者の初期診療を行った。 [実績・件数] 904件（うち、館山市分 518件）  2 病院群輪番制病院運営事業 33,939千円 救急医療体制の二次医療機関として、土曜午後（12時～17時）、日曜休日昼間（8時～17時）及び毎夜間（17時～翌朝8時）の病院群輪番制運営事業を行った。 [実績・件数] 7,466件（うち、館山市分 3,971件）  3 在宅当番医制事業 651千円 国民の休日及び日曜日における一次医療機関として、在宅当番医制事業を行った。 [実績・件数] 212件（うち、館山市分 74件）  4 安房地域医療センター救急センター建設事業等補助事業 3,961千円



款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	コミュニティ医療推進事業 【 P137 地域医療体制推進事業 】 【 健康課 】	940	328	市民の健康に対する意識向上のため、チラシやホームページなど各種媒体を活用し、健康の維持増進や疾病予防・感染症予防のための正しい情報の周知・啓発など、健康プロモーションを行った。  [委託業者] イントコーポレーション株式会社 [業務実績] ・健康プロモーション：ポスター・チラシ（2種類）の作成・配付 ・地域健康増進システムの改修
	救急医療事業運営費補助金 【 P137 地域医療体制推進事業 】 【 健康課 】	69,886	60,147	救急医療体制の充実を図るため、二次救急医療を担う救急告示病院に対し、救急医療事業運営費の補助を行った。  [補助対象及び補助額] 社会福祉法人太陽会 60,147千円
	コミュニティ医療推進活動支援補助金 【 P137 地域医療体制推進事業 】 【 健康課 】	7,146	7,146	地域の健康や医療体制の充実強化を図るため、ふるさと納税寄付金を原資としたコミュニティ医療推進基金を活用し、地域医療団体が実施するコミュニティ医療推進活動を支援した。  [補助対象] 社会福祉法人太陽会 [補助事業] ① 安房医療福祉専門学校における看護師養成に対する支援 6,478千円 (コミュニティ医療推進基金充当) ② 安房医療福祉専門学校学生寮など看護学生の修学環境向上に対する支援 668千円
	医療機関応援給付金 【 P137 新型コロナウイルス 対策費 】 【 健康課 】	9,950	9,250	新型コロナウイルス感染症の感染リスクがあるなか、医療サービスの事業継続を行ってきた事業者に対し給付を行い、サービス提供の安定化を図った。  [給付額] 63機関 9,250千円
	妊産婦応援給付金 【 P137 新型コロナウイルス 対策費 】 【 健康課 】	20,000	17,900	新型コロナウイルス感染症の影響により、通常時に比べ感染予防のための生活負担や経済負担が増える妊産婦に対し給付金を支給した。  [支給者] 358人 17,900千円

款	事業	予算現額	決算額	説明																																																																																
4 衛生費	生活習慣病等予防対策事業 【 P137 健康診査事業 】 【 P137 がん検診事業 】 【 P139 歯周疾患検診事業 】 【 P139 結核・肺がん検診事業 】 【 健康課 】	36,461	31,759	<p>結核及びびがん等，生活習慣病の早期発見・治療のため，効果的な各種検診を行った。</p> <p>なお，新型コロナウイルス感染症の影響により，総合検診と子宮頸がん集団検診が中止となった。施設検診に変更する子宮頸がん検診については，受診率を維持し市民の健康を守るため，個別医療機関への委託費を増額し，利用者負担額を総合検診時と同程度に抑えた。</p> <p>〔 主な検診内容 〕（委託料）</p> <table border="1" data-bbox="891 379 2051 1321"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>対 象 者</th> <th>実施方法</th> <th>決算額 (千円)</th> <th>人数 (人)</th> <th>単価 (円)</th> <th>受診率</th> <th>公費 負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核・肺がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>総合検診や検診車で各地区を周回して実施</td> <td>1,759</td> <td>1,109</td> <td>1,586</td> <td>3.4%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>総合検診で行う集団検診方式で実施</td> <td>1,527</td> <td>313</td> <td>4,879</td> <td>1.0%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>検体を回収するために各地区を周回して実施</td> <td>5,643</td> <td>3,857</td> <td>1,463</td> <td>11.9%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>50歳以上の男性</td> <td>総合検診で行う集団検診方式で実施</td> <td>0</td> <td>未実施</td> <td>2,107</td> <td>0%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>20歳以上の女性 (隔年受診)</td> <td>各医療機関で行う個別検診方式で実施</td> <td>10,589</td> <td>1,398</td> <td>7,568</td> <td>14.1%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>30歳代の女性 (隔年受診) 40歳代の女性 (毎年受診) 50歳以上の女性 (隔年受診)</td> <td>各医療機関で行う個別検診方式で実施</td> <td>6,772</td> <td>1,795</td> <td>2,750～ 5,588</td> <td>17.1%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス</td> <td>40歳以上の未検査の市民</td> <td>総合検診で行う集団検診方式で実施</td> <td>0</td> <td>未実施</td> <td>2,855</td> <td>0%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>骨粗しょう症</td> <td>30歳～70歳までの5歳毎の市民</td> <td>集団検診方式で実施</td> <td>365</td> <td>237</td> <td>1,540</td> <td>9.6%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>歯周病</td> <td>40歳～70歳までの10歳毎の市民</td> <td>各医療機関で行う個別検診方式で実施</td> <td>161</td> <td>50</td> <td>3,200～ 4,400</td> <td>2.1%</td> <td>一部</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	対 象 者	実施方法	決算額 (千円)	人数 (人)	単価 (円)	受診率	公費 負担割合	結核・肺がん	40歳以上の市民	総合検診や検診車で各地区を周回して実施	1,759	1,109	1,586	3.4%	全額	胃がん	40歳以上の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	1,527	313	4,879	1.0%	一部	大腸がん	40歳以上の市民	検体を回収するために各地区を周回して実施	5,643	3,857	1,463	11.9%	一部	前立腺がん	50歳以上の男性	総合検診で行う集団検診方式で実施	0	未実施	2,107	0%	一部	子宮頸がん	20歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	10,589	1,398	7,568	14.1%	一部	乳がん	30歳代の女性 (隔年受診) 40歳代の女性 (毎年受診) 50歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	6,772	1,795	2,750～ 5,588	17.1%	一部	肝炎ウイルス	40歳以上の未検査の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	0	未実施	2,855	0%	一部	骨粗しょう症	30歳～70歳までの5歳毎の市民	集団検診方式で実施	365	237	1,540	9.6%	一部	歯周病	40歳～70歳までの10歳毎の市民	各医療機関で行う個別検診方式で実施	161	50	3,200～ 4,400	2.1%	一部
名 称	対 象 者	実施方法	決算額 (千円)	人数 (人)	単価 (円)	受診率	公費 負担割合																																																																													
結核・肺がん	40歳以上の市民	総合検診や検診車で各地区を周回して実施	1,759	1,109	1,586	3.4%	全額																																																																													
胃がん	40歳以上の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	1,527	313	4,879	1.0%	一部																																																																													
大腸がん	40歳以上の市民	検体を回収するために各地区を周回して実施	5,643	3,857	1,463	11.9%	一部																																																																													
前立腺がん	50歳以上の男性	総合検診で行う集団検診方式で実施	0	未実施	2,107	0%	一部																																																																													
子宮頸がん	20歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	10,589	1,398	7,568	14.1%	一部																																																																													
乳がん	30歳代の女性 (隔年受診) 40歳代の女性 (毎年受診) 50歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	6,772	1,795	2,750～ 5,588	17.1%	一部																																																																													
肝炎ウイルス	40歳以上の未検査の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	0	未実施	2,855	0%	一部																																																																													
骨粗しょう症	30歳～70歳までの5歳毎の市民	集団検診方式で実施	365	237	1,540	9.6%	一部																																																																													
歯周病	40歳～70歳までの10歳毎の市民	各医療機関で行う個別検診方式で実施	161	50	3,200～ 4,400	2.1%	一部																																																																													

款	事業	予算現額	決算額	説明																																																																																																																																																							
4 衛生費	予防接種事業 【 P139 予防接種事業 】 【 健康課 】	114,237	102,988	<p>乳幼児・学童・成人・高齢者の疾病予防のため、各種予防接種を行った。            なお、新型コロナウイルス感染症の影響による高齢者の感染症予防及び医療機関の負担軽減を図るため、高齢者インフルエンザ予防接種に係る公費負担を1,500円から2,500円に拡充した。</p> <p>〔 主な予防接種内容 〕（委託料）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>対象者</th> <th>効果</th> <th>決算額 (千円)</th> <th>人数 (人)</th> <th>単価(円)</th> <th>受診率</th> <th>公費 負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロタ</td> <td>1価：生後6週～生後24週 2価：生後6週～生後32週</td> <td>ロタウイルス感染症の予防</td> <td>3,011</td> <td>201</td> <td>10,790～15,520</td> <td>31.3%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td>12ヶ月未満</td> <td>B型肝炎の予防</td> <td>4,845</td> <td>715</td> <td>6,950</td> <td>111.4%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>ヒブ</td> <td>生後2～60ヶ月未満</td> <td>インフルエンザ菌b型による細菌性髄膜炎の予防</td> <td>8,368</td> <td>942</td> <td>9,080</td> <td>110.0%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>生後2～60ヶ月未満</td> <td>肺炎球菌による細菌性髄膜炎の予防</td> <td>11,179</td> <td>921</td> <td>12,440</td> <td>107.6%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>四種混合</td> <td>生後3～90ヶ月未満</td> <td>ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオの予防</td> <td>10,798</td> <td>935</td> <td>11,780</td> <td>110.3%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>二種混合</td> <td>11歳以上13歳未満</td> <td>ジフテリア・破傷風の予防</td> <td>1,513</td> <td>295</td> <td>5,130</td> <td>87.0%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>B C G</td> <td>12ヶ月未満</td> <td>結核の予防</td> <td>1,743</td> <td>226</td> <td>7,820</td> <td>105.6%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>麻しん・風しん混合</td> <td>1歳児及び小学校就学前1年間の幼児</td> <td>麻しん・風しんの予防</td> <td>5,337</td> <td>475</td> <td>11,230</td> <td>100.2%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>生後12～36ヶ月未満</td> <td>水痘の予防</td> <td>4,154</td> <td>440</td> <td>9,470</td> <td>107.8%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">日本脳炎</td> <td>生後6～90ヶ月未満</td> <td rowspan="2">日本脳炎の予防</td> <td>6,658</td> <td>949</td> <td>8,100</td> <td>127.6%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>9歳以上13歳未満 H9.4.2～H19.4.1生まれの20歳未満</td> <td>2,901</td> <td>400</td> <td>7,270</td> <td>54.0%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>中学校1年生～高校1年生相当の女子</td> <td>ヒトパピローマウイルスによる感染症の予防</td> <td>896</td> <td>53</td> <td>16,900</td> <td>10.8%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>高齢者インフルエンザ</td> <td>65歳以上の市民 60～65歳未満の内部障害1級所持者</td> <td>インフルエンザ重症化予防</td> <td>32,087</td> <td>12,743</td> <td>2,500 (医療機関設定額)</td> <td>70.1%</td> <td>一部 (全額)</td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎球菌（定期）</td> <td>65歳から100歳までの5歳毎の市民 60～65歳未満の内部障害1級所持者</td> <td rowspan="2">肺炎重症化予防</td> <td>779</td> <td>480</td> <td>1,500 (医療機関設定額)</td> <td>13.0%</td> <td>一部 (全額)</td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎球菌（任意）</td> <td>定期対象外の65歳以上の市民</td> <td>332</td> <td>221</td> <td>1,500 (医療機関設定額)</td> <td>2.2%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>成人風しん単抗原</td> <td rowspan="2">妊娠を希望する20～40歳代の女性及び20～40歳代の妊婦の夫</td> <td rowspan="2">先天性風しん症候群の予防</td> <td>12</td> <td>4</td> <td>3,000</td> <td rowspan="2">0.5%</td> <td rowspan="2">一部</td> </tr> <tr> <td>成人麻しん・風しん混合</td> <td>150</td> <td>30</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">麻しん・風しん混合（5期）</td> <td rowspan="2">S37.4.2～S54.4.1生まれの男性（風しん抗体検査を受けて、抗体価が低い場合のみ予防接種を実施する）</td> <td>（風しん抗体検査）</td> <td>3,991</td> <td>681</td> <td>2,948～6,952</td> <td>23.9%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>麻しん・風しんの予防</td> <td>1,730</td> <td>177</td> <td>10,410</td> <td>6.2%</td> <td>全額</td> </tr> </tbody> </table>	名称	対象者	効果	決算額 (千円)	人数 (人)	単価(円)	受診率	公費 負担割合	ロタ	1価：生後6週～生後24週 2価：生後6週～生後32週	ロタウイルス感染症の予防	3,011	201	10,790～15,520	31.3%	全額	B型肝炎	12ヶ月未満	B型肝炎の予防	4,845	715	6,950	111.4%	全額	ヒブ	生後2～60ヶ月未満	インフルエンザ菌b型による細菌性髄膜炎の予防	8,368	942	9,080	110.0%	全額	小児用肺炎球菌	生後2～60ヶ月未満	肺炎球菌による細菌性髄膜炎の予防	11,179	921	12,440	107.6%	全額	四種混合	生後3～90ヶ月未満	ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオの予防	10,798	935	11,780	110.3%	全額	二種混合	11歳以上13歳未満	ジフテリア・破傷風の予防	1,513	295	5,130	87.0%	全額	B C G	12ヶ月未満	結核の予防	1,743	226	7,820	105.6%	全額	麻しん・風しん混合	1歳児及び小学校就学前1年間の幼児	麻しん・風しんの予防	5,337	475	11,230	100.2%	全額	水痘	生後12～36ヶ月未満	水痘の予防	4,154	440	9,470	107.8%	全額	日本脳炎	生後6～90ヶ月未満	日本脳炎の予防	6,658	949	8,100	127.6%	全額	9歳以上13歳未満 H9.4.2～H19.4.1生まれの20歳未満	2,901	400	7,270	54.0%	全額	子宮頸がん	中学校1年生～高校1年生相当の女子	ヒトパピローマウイルスによる感染症の予防	896	53	16,900	10.8%	全額	高齢者インフルエンザ	65歳以上の市民 60～65歳未満の内部障害1級所持者	インフルエンザ重症化予防	32,087	12,743	2,500 (医療機関設定額)	70.1%	一部 (全額)	高齢者肺炎球菌（定期）	65歳から100歳までの5歳毎の市民 60～65歳未満の内部障害1級所持者	肺炎重症化予防	779	480	1,500 (医療機関設定額)	13.0%	一部 (全額)	高齢者肺炎球菌（任意）	定期対象外の65歳以上の市民	332	221	1,500 (医療機関設定額)	2.2%	一部	成人風しん単抗原	妊娠を希望する20～40歳代の女性及び20～40歳代の妊婦の夫	先天性風しん症候群の予防	12	4	3,000	0.5%	一部	成人麻しん・風しん混合	150	30	5,000	麻しん・風しん混合（5期）	S37.4.2～S54.4.1生まれの男性（風しん抗体検査を受けて、抗体価が低い場合のみ予防接種を実施する）	（風しん抗体検査）	3,991	681	2,948～6,952	23.9%	全額	麻しん・風しんの予防	1,730	177	10,410	6.2%	全額
名称	対象者	効果	決算額 (千円)	人数 (人)	単価(円)	受診率	公費 負担割合																																																																																																																																																				
ロタ	1価：生後6週～生後24週 2価：生後6週～生後32週	ロタウイルス感染症の予防	3,011	201	10,790～15,520	31.3%	全額																																																																																																																																																				
B型肝炎	12ヶ月未満	B型肝炎の予防	4,845	715	6,950	111.4%	全額																																																																																																																																																				
ヒブ	生後2～60ヶ月未満	インフルエンザ菌b型による細菌性髄膜炎の予防	8,368	942	9,080	110.0%	全額																																																																																																																																																				
小児用肺炎球菌	生後2～60ヶ月未満	肺炎球菌による細菌性髄膜炎の予防	11,179	921	12,440	107.6%	全額																																																																																																																																																				
四種混合	生後3～90ヶ月未満	ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオの予防	10,798	935	11,780	110.3%	全額																																																																																																																																																				
二種混合	11歳以上13歳未満	ジフテリア・破傷風の予防	1,513	295	5,130	87.0%	全額																																																																																																																																																				
B C G	12ヶ月未満	結核の予防	1,743	226	7,820	105.6%	全額																																																																																																																																																				
麻しん・風しん混合	1歳児及び小学校就学前1年間の幼児	麻しん・風しんの予防	5,337	475	11,230	100.2%	全額																																																																																																																																																				
水痘	生後12～36ヶ月未満	水痘の予防	4,154	440	9,470	107.8%	全額																																																																																																																																																				
日本脳炎	生後6～90ヶ月未満	日本脳炎の予防	6,658	949	8,100	127.6%	全額																																																																																																																																																				
	9歳以上13歳未満 H9.4.2～H19.4.1生まれの20歳未満		2,901	400	7,270	54.0%	全額																																																																																																																																																				
子宮頸がん	中学校1年生～高校1年生相当の女子	ヒトパピローマウイルスによる感染症の予防	896	53	16,900	10.8%	全額																																																																																																																																																				
高齢者インフルエンザ	65歳以上の市民 60～65歳未満の内部障害1級所持者	インフルエンザ重症化予防	32,087	12,743	2,500 (医療機関設定額)	70.1%	一部 (全額)																																																																																																																																																				
高齢者肺炎球菌（定期）	65歳から100歳までの5歳毎の市民 60～65歳未満の内部障害1級所持者	肺炎重症化予防	779	480	1,500 (医療機関設定額)	13.0%	一部 (全額)																																																																																																																																																				
高齢者肺炎球菌（任意）	定期対象外の65歳以上の市民		332	221	1,500 (医療機関設定額)	2.2%	一部																																																																																																																																																				
成人風しん単抗原	妊娠を希望する20～40歳代の女性及び20～40歳代の妊婦の夫	先天性風しん症候群の予防	12	4	3,000	0.5%	一部																																																																																																																																																				
成人麻しん・風しん混合			150	30	5,000																																																																																																																																																						
麻しん・風しん混合（5期）	S37.4.2～S54.4.1生まれの男性（風しん抗体検査を受けて、抗体価が低い場合のみ予防接種を実施する）	（風しん抗体検査）	3,991	681	2,948～6,952	23.9%	全額																																																																																																																																																				
		麻しん・風しんの予防	1,730	177	10,410	6.2%	全額																																																																																																																																																				

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	新型コロナウイルス対策費 【 P139 新型コロナウイルス対策費 】 【 健康課 】	29,138	22,807	新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、公共施設や避難所等の環境整備を行うとともに、関係機関（医療・介護施設等）に対する衛生用品の提供を行った。 [主な購入品] ・サージカルマスク1,048箱（50枚入） 2,594千円 ・サーモグラフィー3台 1,329千円 ・非接触体温計141本 589千円 ・消毒液（手指消毒・次亜塩素等） 5,106千円 ・次亜塩素水生成器12個 6,970千円
	新型コロナウイルスワクチン接種事業 【 P141 新型コロナウイルスワクチン接種事業 】 【 健康課 】	20,620	8,450	予防接種法の第6条臨時予防接種として新型コロナウイルスワクチン予防接種を実施するため、接種体制を整備した。 [主な委託事業] ・予防接種委託料 1,652千円 ・ワクチン接種運営業務委託料 2,737千円 ・コールセンター運用業務委託料 1,646千円 ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分3,000千円含む
	浄化槽設置事業補助金 【 P141 浄化槽普及事業 】 【 下水道課 】	1,600	1,600	生活排水による河川・海域等公共用水域の水質汚濁を防止するため、「単独処理浄化槽」又は「くみ取り便槽」を撤去して「合併処理浄化槽」を設置する者に対し補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及に努めた。 [補助対象] 「合併処理浄化槽」の設置費、「単独処理浄化槽」・「くみ取り便槽」の撤去費 [補助金額] 200千円（設置補助：150千円 撤去補助：50千円） [補助件数] 8件（単独処理浄化槽からの転換：5件 くみ取り便槽からの転換：3件）
	環境等監視業務 【 P141 環境対策事務費 】 【 環境課 】	6,547	6,426	市内を巡回し、違法埋立て・不法投棄・野焼き等の公害の監視、違法（不適正）行為者への指導を行った。また、対行政暴力に対応する体制の強化を図った。 環境等監視監（2名）：243日勤務（1,529円/時） [対応件数] 土砂埋立て監視：3件 不法投棄物の発見・対応：24件 空地管理現地確認：88件 公害等苦情現地確認・対応：102件

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	水質検査等委託事業 【 P143 公害対策事業 】 【 環境課 】	1,530	1,362	市民の健康を守るとともに、快適な生活環境を保全するため、環境汚濁物質の調査・測定を実施し監視を行った。  1 浸出水等水質検査 658千円 埋立地の浸出水、化学工場の排水等 7カ所 年1回実施  2 地下水水質検査 79千円 クリーニング店及び農地の地下水 5カ所 年1回実施  3 河川水質検査 625千円（巴川・汐入川・平久里川） ① 畜産施設等周辺の公共用水域状況調査 8カ所 年2回実施 ② 最終処分場排水処理施設からの放流水 1カ所 年2回実施
	住宅用省エネルギー設備設置費補助金 【 P143 地球環境対策事業 】 【 環境課 】	7,300	3,270	地球温暖化対策推進のため、住宅用省エネルギー設備を設置する者に対し補助金を交付した。  [補助対象] 設置者（個人） [補助金額及び件数] 1 家庭用太陽光発電システム 270千円 3件（1kwあたり20千円 上限90千円） 2 家庭用蓄電池 3,000千円 30件（上限100千円）
	環境保全団体支援事業補助金 【 P143 地球環境対策事業 】 【 環境課 】	600	398	市民生活環境の向上を目指し、市民の自主的かつ継続的な活動を推進するため、自然環境に関する実践活動又は啓発活動に取り組む団体に対して補助金を交付し、環境保全を推進した。  [対象事業] 自然環境保全に関する事業、動植物の生息・生育の調査に関する事業、希少な動植物の保護に関する事業、外来種対策に関する事業及びこれらの普及啓発に関する事業 [事業内容／2件] 1 河川浄化活動事業 300千円 2 自然環境保全および生物の保護・調査事業 98千円
	安房郡市広域市町村圏事務組合火葬場運営費負担金 【 P143 一部事務組合事務 】 【 環境課 】	103,776	103,776	安房郡市広域市町村圏事務組合が運営する火葬場運営事業の負担金を支出し、同事業に対する応分の負担をした。  安房聖苑・長狭地区火葬場

款	事業	予算現額	決算額	説明																																				
4 衛生費	災害廃棄物処理計画策定業務委託料 【 P143 環境事務費 】 【 環境課 】	2,805	2,805	災害が発生した場合に生じる廃棄物の処理等に関し、災害時においても廃棄物の適正な処理を確保しつつ、円滑かつ迅速な処理に必要な事項を整理するため、災害廃棄物処理計画を策定した。（令和元年度からの2カ年事業）  [令和元年度事業] ・基礎調査業務 （廃棄物発生量の推計、仮置場の調査、収集運搬・処理の調査等） [令和2年度事業] ・基礎調査業務の結果に基く計画のとりまとめ業務 （庁内、関係機関・団体等との調整及び意見集約、計画案策定等）																																				
	安房郡市広域市町村圏事務組合粗大ごみ処理施設運営費負担金 【 P145 一部事務組合事務 】 【 環境課 】	51,841	51,841	安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、粗大ごみ処理施設運営に係る負担金を支出し、粗大ごみの適正処理に努めた。  粗大ごみ処理施設 構成市町が収集した粗大ごみを、破碎及び圧縮処理するための施設 [所在地] 館山市出野尾540番地 [処理能力] 50 t / 日																																				
	ごみ再資源化事業 【 P145 ごみ再資源化事業 】 【 環境課 】	172,057	169,197	ごみの分別による燃せるごみの減量化及び資源の循環を促進するため、資源ごみの収集運搬及び処理業務等を委託し、資源ごみの分別処理を推進した。  <table border="1" data-bbox="913 786 2134 1169"> <thead> <tr> <th>委託業務名</th> <th>委託業者名</th> <th>決算額</th> <th>取扱量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不燃ごみ収集運搬業務委託</td> <td>㈲房州リサイクル</td> <td>48,811千円</td> <td>収集量 約1,230 t</td> </tr> <tr> <td>古紙等収集運搬業務委託</td> <td>南総安房運輸㈱</td> <td>28,050千円</td> <td>収集量 約1,309 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチック製容器包装 収集運搬業務委託</td> <td>㈲房州リサイクル</td> <td>27,379千円</td> <td>収集量 約 312 t</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル収集運搬業務委託</td> <td>南総安房運輸㈱</td> <td>18,150千円</td> <td>収集量 約 219 t</td> </tr> <tr> <td>ガラス類処理業務委託</td> <td>㈲石井商店</td> <td>9,192千円</td> <td>処理量 約 446 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチック製容器包装 処理業務委託</td> <td>アンビ環境㈱</td> <td>21,353千円</td> <td>処理量 約 313 t</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル処理業務委託</td> <td>アンビ環境㈱</td> <td>15,815千円</td> <td>処理量 約 221 t</td> </tr> <tr> <td>分別基準適合物再商品化委託</td> <td>(公財)日本容器包装 リサイクル協会</td> <td>448千円</td> <td>引渡量 約 794 t</td> </tr> </tbody> </table> 対象再資源化物 : 金属類, ガラス類, プラスチック製容器包装, ペットボトル, 古紙類, 飲料用紙パック 令和2年度再資源化量: 約2,609 t	委託業務名	委託業者名	決算額	取扱量	不燃ごみ収集運搬業務委託	㈲房州リサイクル	48,811千円	収集量 約1,230 t	古紙等収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	28,050千円	収集量 約1,309 t	プラスチック製容器包装 収集運搬業務委託	㈲房州リサイクル	27,379千円	収集量 約 312 t	ペットボトル収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	18,150千円	収集量 約 219 t	ガラス類処理業務委託	㈲石井商店	9,192千円	処理量 約 446 t	プラスチック製容器包装 処理業務委託	アンビ環境㈱	21,353千円	処理量 約 313 t	ペットボトル処理業務委託	アンビ環境㈱	15,815千円	処理量 約 221 t	分別基準適合物再商品化委託	(公財)日本容器包装 リサイクル協会	448千円	引渡量 約 794 t
委託業務名	委託業者名	決算額	取扱量																																					
不燃ごみ収集運搬業務委託	㈲房州リサイクル	48,811千円	収集量 約1,230 t																																					
古紙等収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	28,050千円	収集量 約1,309 t																																					
プラスチック製容器包装 収集運搬業務委託	㈲房州リサイクル	27,379千円	収集量 約 312 t																																					
ペットボトル収集運搬業務委託	南総安房運輸㈱	18,150千円	収集量 約 219 t																																					
ガラス類処理業務委託	㈲石井商店	9,192千円	処理量 約 446 t																																					
プラスチック製容器包装 処理業務委託	アンビ環境㈱	21,353千円	処理量 約 313 t																																					
ペットボトル処理業務委託	アンビ環境㈱	15,815千円	処理量 約 221 t																																					
分別基準適合物再商品化委託	(公財)日本容器包装 リサイクル協会	448千円	引渡量 約 794 t																																					

款	事業	予算現額	決算額	説明																
4 衛生費	ごみ処理手数料事務 【 P145 ごみ処理手数料事務 】 【 環境課 】	19,715	18,796	ごみ処理手数料の徴収、ごみ指定袋及び粗大ごみ処理券の交付業務を委託し、市民の利便性向上を図るとともに、ごみの減量化及び適正処理を推進した。 1 ごみ処理手数料徴収事務委託（ごみ指定袋分） 6,317千円（30円／組） 交付数：計 210,566組（45L用：105,861組 30L用：66,674組 15L用：38,031組） 2 ごみ処理手数料徴収事務委託（粗大ごみ処理券分） 341千円（30円／枚） 交付数：11,380枚 3 ごみ指定袋製造業務委託 7,980千円 製造数：計 3,400箱（45L用：1,600箱 30L用：1,200箱 15L用：600箱） 4 ごみ指定袋保管配送等業務委託 3,905千円 5 その他（印刷製本費：粗大ごみ処理券作成） 253千円																
	可燃ごみ収集運搬事業 【 P147 ごみ収集事業 】 【 環境課 】	92,389	92,236	ごみ搬出場所等に搬出されたごみの収集運搬業務を委託し、ごみの適正処理を推進した。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>委託業務名</th> <th>委託業者名</th> <th>決算額</th> <th>可燃ごみ収集量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）</td> <td>南総安房運輸㈱</td> <td>35,860千円</td> <td>収集量 約3,493 t</td> </tr> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）</td> <td>館山商事㈱</td> <td>28,776千円</td> <td>収集量 約3,067 t</td> </tr> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）</td> <td>㈱岡部建設</td> <td>27,500千円</td> <td>収集量 約3,303 t</td> </tr> </tbody> </table> [令和2年度可燃ごみ搬入量] 委託業者収集分 約 9,863 t その他（許可業者・自己搬入等） 約 6,614 t 計 約16,477 t その他（消耗品費・印刷製本費：警告シール） 100千円	委託業務名	委託業者名	決算額	可燃ごみ収集量	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）	南総安房運輸㈱	35,860千円	収集量 約3,493 t	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）	館山商事㈱	28,776千円	収集量 約3,067 t	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）	㈱岡部建設	27,500千円	収集量 約3,303 t
委託業務名	委託業者名	決算額	可燃ごみ収集量																	
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）	南総安房運輸㈱	35,860千円	収集量 約3,493 t																	
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）	館山商事㈱	28,776千円	収集量 約3,067 t																	
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）	㈱岡部建設	27,500千円	収集量 約3,303 t																	
	焼却灰処理事業 【 P147 清掃センター運営事業 】 【 環境センター】	108,400	102,274	清掃センターから発生する焼却灰の運搬及び処理を委託し、館山市最終処分場の延命化を図った。 ・焼却灰処理業務委託料 99,896千円 処理委託量 2,893.25 t ・環境協力負担金 2,378千円																

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	清掃センター定期点検補修事業 【 P147 清掃センター運営事業 】 【 環境センター 】	196,829	174,619	<p>清掃センター（ごみ焼却施設）の各機器の点検補修を行うことにより、施設の延命化を図るとともに、安定した清掃センターの稼働に努めた。</p> <p>1 定期点検補修工事 127,347千円 2 クレーン法定点検整備工事 13,106千円 3 ろ液噴霧ポンプ改修工事 8,855千円 4 井戸ポンプ等改修工事 7,894千円 5 1号ごみホッパ水冷ジャケット修繕工事 1,269千円 外</p>
	清掃センター長寿命化対策事業 【 P147 清掃センター 長寿命化対策事業 】 【 環境センター 】	11,000	8,800	<p>清掃センターの延命化を図るため、循環型社会形成推進交付金を活用し、令和3年度から実施する基幹的設備改良工事を円滑に発注するための支援業務を委託した。</p> <p>[令和2年度] 基幹的設備改良工事発注支援業務委託（発注仕様書作成、予定価格の策定支援等） [令和3年度～令和5年度] 基幹的設備改良工事</p>
	最終処分場水処理施設補修事業 【 P149 最終処分場運営事業 】 【 環境センター 】	9,003	9,003	<p>最終処分場水処理施設の設備を補修し、浸出水を安定処理することにより、環境の保全を図った。</p> <p>1 PH計及びEC計モニターシステム改修工事 7,920千円 2 電気設備修繕工事 983千円 外</p>
	災害派遣団体負担金 【 P151 災害ごみ処理費 】 【 環境課 】	12,104	12,104	<p>令和元年房総半島台風等による災害に伴い発生した災害廃棄物を円滑・迅速かつ適正に処理し、早期の復旧・復興を実現するにあたり、令和2年度は被災家屋の解体撤去に伴う仮置場の運営、廃棄物処理の行程管理に膨大かつ専門性の高い業務が生じたことから、県へ要請し、業務に優れた適性を有する職員2名の派遣を受けた。</p> <p>派遣職員2名の内訳 ・主 事1名 派遣期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日 ・建築技師1名 派遣期間：令和2年5月1日～令和3年3月31日</p>



款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	災害ごみ処理事業 【 P151 災害ごみ処理費 (繰越明許費) 】 【 環境課 】	6,342,000	1,433,459	令和元年房総半島台風等による災害に伴い発生した災害廃棄物について、早期の復旧・復興を実現するため、被災家屋の解体撤去、仮置場の運営、廃棄物処理の行程管理等を行った。 [令和元年度事業実績] 主に住民が排出する災害廃棄物の処理 491,194千円 (処理量: 約8,800 t) [令和2年度繰越事業] 主に被災家屋の解体撤去及び処理業務 1 仮置場の設置 令和2年5月12日整備開始, 令和3年2月27日撤去完了 2 令和2年度処理量 約8,576 t (全量県内処理, うち市内処理約300 t) 3 性状別の処理割合 木くず約23%, 瓦約8%, コンクリートがら約39%, 内外壁材約9%, 処理困難物12%など 4 解体撤去等件数 解体撤去138件, 費用償還57件 5 執行状況 ・需用費(消耗品費) 101千円 ・役務費(し尿収集手数料, 家電リサイクル手数料) 175千円 ・委託料 災害廃棄物処理業務委託料 303,183千円 災害廃棄物撤去等業務委託 471,608千円 災害廃棄物仮置場管理運営業務委託料 472,855千円 災害廃棄物撤去等支援業務委託料 57,200千円 ・使用料及び賃借料(仮設トイレ借上料) 187千円 ・負担金補助及び交付金(環境協力負担金, 被災家屋撤去等費用負担金) 128,150千円
	衛生センター定期点検補修事業 【 P151 衛生センター運営事業 】 【 P153 衛生センター運営事業 (繰越明許費) 】 【 環境センター 】	90,887	52,152	衛生センター(し尿等処理施設)の各機器の点検補修を行うことにより、施設の延命化を図るとともに、安定した衛生センターの稼働に努めた。(搬入量 24,983kl) 1 I Z 循環ポンプ点検整備工事 19,250千円 2 遠心脱水機点検補修工事 9,408千円 3 消泡機点検補修工事 4,797千円 4 トラックスケール更新工事 4,499千円 外 (以下, 繰越明許費) 1 分離槽汚泥掻寄機修繕工事 2,200千円 ※ 予算現額には, 令和3年度への繰越分 17,500千円含む
	し尿収集運搬運営事業費補助金 【 P153 し尿収集運搬事業 】 【 環境課 】	18,980	16,865	し尿収集運搬を行う事業者に対し補助金を交付し、市民の衛生的な生活環境の確保や負担軽減を図るとともに、し尿収集運搬業務の安定的かつ円滑な運営を支援した。 [補助対象] 館山市し尿収集運搬許可業者 [補助金額] 収集量10Lあたり17円 収集量 : 4,967,600L 8,445千円 収集件数1件あたり282円 収集件数 : 29,859件 8,420千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	上水道費 【 P153 一般事務組合事務 】 【 環境課 】	242,861	239,926	安全で良質な水の安定供給を確保するため、三芳水道企業団に対し、構成市として応分の負担をした。  1 三芳水道企業団補助金 223,216千円 県水道料金との格差是正のための補助 2 三芳水道企業団出資金 16,710千円 災害対策・末端水道管耐震化に対する出資
6 農林水産業費	農地利用最適化推進事業 【 P155 農業委員会運営事業 】 【 農業委員会事務局 】	4,057	3,962	農地利用最適化推進委員により担当地区における農地等の利用の最適化を推進するため、現場活動を行った。  農業委員会農地利用最適化推進委員報酬 3,962千円  [委員数] ・12名／8区域（改選前：令和2年4月1日～令和2年7月19日） ・13名／8区域（改選後：令和2年7月20日～令和3年3月31日）  [活動内容と延活動時間] 合計 418時間 1 担い手への農地等の利用の集積・集約化の推進活動 54時間 2 遊休農地の発生防止・解消 329時間 3 人・農地プランの実質化に向けた地元協議 35時間
	農業経営所得安定対策の推進 【 P155 水田農業推進事業 】 【 農水産課 】	9,749	9,105	農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とした「経営所得安定対策」の推進を行った。  ・需給調整確認調査員報償金 1,482千円 ・農業経営所得安定対策等推進事業補助金 3,743千円 ・飼料用米等拡大支援事業補助金 1,317千円 外 ※館山市地域農業再生協議会への補助金 (参考) 館山市地域農業再生協議会による申請等処理実績 対象農業世帯数：149世帯 経営所得安定対策交付金：38,634千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	中山間地域等直接支払交付金 【 P157 中山間地域等 直接支払制度事業 】 【 農水産課 】	4,766	4,101	耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能の維持を図るため、中山間地域などの農業生産条件が不利な地域において、協定に基づき、5年以上農業生産活動を続ける農業者に対して交付金を交付した。 1 集落協定（鴨田，加藤，久所，畑中，水岡，滝ノ谷，横枕及び田辺の8集落） 参加農家戸数：156戸 面積：58.6ha 交付金：3,750千円 2 個別協定（3名の認定農業者と協定締結） 参加農家戸数：3戸 面積：4.1ha 交付金：351千円
	農地集積・集約化対策事業 【 P157 農業経営支援事業 】 【 農水産課 】	171	171	農業における環境整備を通じ、地域農業の担い手の育成・確保を目的とした農地中間管理機構を介して農地を貸し付けた者に対し、補助金を交付した。 経営転換協力金 3戸 114a 171千円
	農業経営多角化支援事業補助金 【 P157 農業経営支援事業 】 【 農水産課 】	4,500	4,500	農業経営の多角化による所得向上を図るため、農業者や商工業者等と連携する経営多角化の取組みに対し、必要となる加工機械施設等の整備を支援した。 [補助対象] いちごのフリーズドライ加工品製造に伴う設備の取得（加工機械・冷凍庫・冷蔵庫） [事業費] 10,175千円 [補助率] 県：事業費の1/3以内（上限3,000千円） 市：県補助額の1/2以上

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	有害鳥獣対策事業 【 P157 有害鳥獣対策事業 】 【 農水産課 】	58,154	50,742	<p>有害鳥獣による農作物の被害を抑えるため、鳥獣の捕獲事業及び防護柵の設置などについて支援し、有害鳥獣への対応を強化した。</p> <p>1 有害鳥獣対策事業委託料 21,355千円            [事業内容] 報奨金, 賠償責任保険, 捕獲機材の貸出            [捕獲実績] イノシシ2,357頭, シカ14頭, キョン79頭, ハクビシン84頭, アライグマ83頭, タヌキ541頭            外(小動物・鳥類など)</p> <p>2 有害鳥獣被害防止対策事業補助金 26,782千円            [事業内容] 農作物を鳥獣から守る防護柵設置等に係る費用支援</p> <p>① 防護柵整備補助 9,949千円(整備交付金1/1) 21カ所 電気柵 10,670m            物理柵 8,595m</p> <p>② 防護柵整備(市単独)補助 1,325千円(補助率1/2) 37カ所 電気柵 7,572m            物理柵 691m</p> <p>③ 捕獲活動支援補助 15,286千円(定額) イノシシ 2,161頭分</p> <p>④ 捕獲用自作わな作製資材費補助 222千円(補助率1/2) 申請 4件 くくりわな 116基</p> <p>3 館山市狩猟免許取得等補助金 616千円            [事業内容] 新規わな免許及び銃猟免許取得者に対する受験経費等の費用支援</p> <p>① わな猟免許及び第一種狩猟免許取得 260千円 9件(わな猟免許7件, 銃猟免許2件)</p> <p>② 猟銃所持許可(新規) 123千円 2件</p> <p>③ 猟銃及び猟銃・装弾保管庫購入 180千円 3件</p> <p>④ 猟銃所持許可(更新) 53千円 5件</p> <p>4 館山市獣害と戦う農村集落づくり事業 1,500千円            [事業内容] 地域ぐるみでの有害獣被害対策を推進するため、地域による総合的な被害対策の実施に対する支援を行う。            [実施地区] 3地区(小原, 豊房, 九重)</p> <p>5 イノシシ棲み家撲滅特別対策事業補助金 277千円            [事業内容] イノシシによる農作物被害を防ぐため、イノシシのねぐら、隠れ家になっている雑草や灌木が茂る耕作放棄地の刈り払い作業を支援する。            [実施地区] 大神宮, 洲宮, 布沼</p> <p>6 放射能測定装置移設業務委託料 132千円</p> <p>7 普通旅費 80千円</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	廃プラスチック処理対策推進事業補助金 【 P157 園芸環境対策事業 】 【 農水産課 】	1,180	1,047	園芸用廃プラスチック類の適正な処理及び利活用を推進するため、資源の有効利用を図る取組に対し支援を行い、農村環境の保全と園芸の振興を図った。 [補助対象] 館山市廃プラスチック対策協議会 (構成団体:13団体) [回収処理実績]年4回(通常回収4回) 処理量:25,760kg [負担割合] ① 処理経費分(全農千葉11.2% 県11.2% 市22.3% 受益者55.3%) ② 運搬経費分(市50% 受益者50%)
	「輝け!ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 【 P157 生産団体支援事業 】 【 P159 生産団体支援事業 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	4,583	3,742	園芸産地の生産力向上のため、認定農業者等が行う園芸生産施設の改修及び省力化機械等整備に対し支援を行った。 認定農業者等が整備する園芸生産施設等に対する補助(補助率1/4) [補助対象] 花き生産者1件 [総事業費] 20,480千円(補助額:4,656千円) パイプハウスの更新・新設, 貯蔵庫新設 元年度分:6,646千円(補助額:1,538千円) パイプハウスの更新・新設 繰越明許:13,834千円(補助額:3,118千円) 貯蔵庫新設 共同利用機械・施設等の整備に対する補助(補助率1/3) [補助対象] 安房農業協同組合 [総事業費] 4,835千円(補助額:1,465千円) レタス包装機・フォークリフト 2年度分:2,057千円(補助額:624千円) フォークリフト 繰越明許:2,778千円(補助額:841千円) レタス包装機 ※ 予算現額には、令和元年度からの繰越分3,118千円と令和3年度への繰越分841千円を含む
	産地パワーアップ事業補助金 【 P159 生産団体支援事業 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	116,636	112,877	地域の農業の収益性向上を図るため、「産地パワーアップ計画」に基づいて実施した産地の高収益化に向けた取組に対して支援を行った。 [取組主体] 安房農業協同組合 [事業内容] J A神戸支店集出荷場整備(1,535㎡) [総事業費] 249,370千円(繰越明許) [補助率] 事業費の1/2以内
	食のまちづくり推進業務委託料 【 P159 食のまちづくり推進事業 】 【 農水産課 】	2,000	1,857	食のまちづくりを促進するため、生産者や消費者、飲食店等と連携し、地元農水産物の消費拡大など、地産地消の各施策の推進を図った。また、食による地域ブランディング事業を推進し、館山の農水産物のブランド化を図った。 [委託内容] 食のブランド化事業の実施など [委託先] たてやま食のまちづくり協議会 [期間] 令和2年4月～令和3年3月

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	経営体育成支援事業補助金 【 P159 災害支援費 】 【 農水産課 】	8,861	2,295	令和元年房総半島台風等により被災した農業者に対し、千葉県補助事業を活用し追加支援を行った。 [対象者] 国の被災事業を活用して農業用ハウスの復旧に取り組む農業者 [補助内容] 国の補助対象とならないパイプハウスの軽微な補強・防風ネットの設置 補強：50万円未満（整備内容ごと） 防風ネット設置：上限・下限なし [補助率] 補助率：50%以内 [事業費] 15,373千円（補助額：2,295千円） [助成者数] 18人 ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 6,534千円含む
	農業者災害対策資金補助金 【 P159 災害支援費 】 【 農水産課 】	351	351	令和元年台風に伴い被災した農業者の経営の維持安定を図るため、資金の借入を行った農業者に対し、支援を行った。 1 農業災害対策利子補給費補助金 農業者が借り入れた融資の利子を補助 利子補給率：0.675%（県負担0.45% 市負担0.225% 農業者0%） 利子補給費補助金 13件 277千円 2 農業災害対策資金債務保証料補助金 農業信用基金協会の債務保証に係る保証料を補助 保証料：0.18%（県負担0.12% 市負担0.06% 農業者0%） 債務保証料補助金 13件 74千円
	強い農業・担い手づくり総合支援交付金 【 P159 災害支援費（繰越明許費） 】 【 農水産課 】	1,475,513	472,637	令和元年台風15号及び19号災害に伴い被災した農業用施設及び機械について、再建、修繕及び撤去の取組を支援し、農業者の早期の営農再開を図った。 [対象施設] 農業用ハウス、果樹棚、畜舎、農業用倉庫等の施設、農業用機械 [補助率] 国 3/10以内（※）、県 2/10～4/10、市町村 2/10、農業者 3/10以内（※） ※被災施設の園芸施設共済加入の有無などにより負担割合は変動 [事業費] 624,988千円（補助額：472,637千円） [助成者数] 106人 ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 951,306千円含む

款	事業	予算現額	決算額	説明												
6 農林水産業費	農漁業者応援事業 【 P159 新型コロナウイルス対策費 】 【 P165 新型コロナウイルス対策費 】 【 農水産課 】	59,230	26,323	<p>新型コロナウイルス感染症の影響があるなか、地域の農漁業者が新たな生活様式に対応しつつ、事業継続できるように給付金を支給した。</p> <p>[対象者] 年間販売金額 50万円以上（法人又は個人事業主） （国）持続化給付金の受給者以外 等</p> <p>[給付額] 一律100千円／1事業者当たり</p> <table border="0"> <tr> <td>支給件数</td> <td>農業者</td> <td>240件</td> <td>24,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>漁業者</td> <td>14件</td> <td>1,400千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員報酬</td> <td>外</td> <td></td> <td>923千円</td> </tr> </table>	支給件数	農業者	240件	24,000千円		漁業者	14件	1,400千円	会計年度任用職員報酬	外		923千円
	支給件数	農業者	240件	24,000千円												
		漁業者	14件	1,400千円												
会計年度任用職員報酬	外		923千円													
農水産物販路拡大支援事業 【 P159 新型コロナウイルス対策費 】 【 農水産課 】	3,000	2,616	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により農水産物の価格低下が見受けられるなか、インターネット販売による新たな販路拡大に向けた取組みに対する支援を行い、農漁業者の所得向上を図った。</p> <p>[対象者] 市内生産者等 9件</p> <p>[事業内容] インターネットショップ開設費・広告宣伝費 外</p> <p>[補助額] 上限額 300千円 補助率 100%</p>													
畜産競争力強化対策整備事業補助金 【 P159 畜産振興事業 】 【 P161 畜産振興事業（繰越明許費） 】 【 農水産課 】	598,168	579,488	<p>畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、収益力強化や畜産環境問題への対応に必要な施設整備や施設整備と一体的な家畜導入に対し支援を行った。 ※畜産クラスター計画とは、畜産農家をはじめ地域の関係事業者が連携・結集し、地域ぐるみで高収益型の畜産を実現するための計画</p> <p>[実施主体] 神余畜産クラスター協議会</p> <p>[事業内容] 乳用牛舎等整備</p> <p>[補助率] 事業費の1/2以内</p> <p>令和元年度事業（繰越明許） [総事業費] 1,097,413千円（補助額：498,822千円） [整備内容] 乳用牛舎（4,910㎡）、搾乳管理舎（1,973㎡）、家畜排せつ物処理施設（堆肥舎 2,662㎡）</p> <p>令和2年度事業 [総事業費] 192,418千円（補助額：80,666千円） [整備内容] 家畜排せつ物処理施設（乾燥舎 4,977㎡）、自給飼料関連施設（320㎡）、家畜の導入</p>													

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	ハザードマップ調査計画作成事業 【 P161 土地改良事業 】 【 P161 土地改良事業 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	7,531	6,050	<p>防災重点ため池に指定されているため池の周辺区域は、災害により決壊した場合、甚大な被害をもたらすことが予想されることから、近年の局地的な豪雨や想定を超える大規模な地震による被害を最小限とするため、ハザードマップの整備により、災害発生時の迅速・的確な避難による被害の低減と防災意識の高揚を図った。</p> <p>1 ため池調査計画業務委託 (田代堰)            [委託場所] 田代堰 (館山市山本地内)            調査計画委託料 (繰越明許費) 2,200千円</p> <p>2 ため池調査計画業務委託 (大正堰ほか4箇所)            [委託場所] 大正堰 (館山市山本地内)            葛原堰 (館山市正木地内)            浜田堰 (館山市浜田地内)            大鑑院堰 (館山市大神宮地内)            二子上下堰 (館山市正木地内)            調査計画委託料 3,850千円</p> <p>※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 3,531千円含む</p>
	橋梁長寿命化事業 【 P161 土地改良事業 】 【 農水産課 】	5,000	4,290	<p>インフラ長寿命化計画 (行動計画) を踏まえ、広瀬川橋の個別施設計画を策定した。</p> <p>広瀬川橋橋梁点検・耐震性調査及び個別施設計画策定業務委託            [委託場所] 広瀬川橋 (館山市広瀬地内)            [橋梁諸元] 活荷重単純合成桁橋 L=25.0m, W=5.0m 受益面積 377.0ha            [委託内容] 点検診断, 個別施設計画作成, 耐震調査</p> <p>調査計画委託料 4,290千円</p>
	県営ため池等整備事業大正地区負担金 【 P161 土地改良事業 】 【 農水産課 】	6,874	5,644	<p>築造後80年以上経過した農業用ため池である大正堰は、老朽化に伴う堤体からの漏水と洪水吐の断面不足により、機能低下及び安全性が懸念されることから、改修による機能回復と安全確保のため、千葉県が実施する事業費の一部を負担し、事業の推進を図った。</p> <p>[事業位置] 館山市山本地内 [事業主体] 千葉県 [受益面積] 82ha            [事業内容] 堤体工, 洪水吐工, 取水工 [事業年度] 平成22年度～令和2年度</p> <p>負担金額 5,644千円</p>



款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	農用地総合整備事業負担金 【 P161 土地改良事業 】 【 農水産課 】	51,597	51,597	区画整理により優良農地の整備を図った農用地総合整備事業における市と受益者の負担金の一部を償還した。  [事業名] 安房南部区域農用地総合整備事業 [事業位置] 館山市豊房地区及び真倉地区 [事業量] 区画整理 A=119ha [事業年度] 平成13年度～平成21年度（償還予定年度：平成22年度～令和6年度）  負担金額 51,597千円
	県営かんがい排水事業安房中央地区負担金 【 P161 土地改良事業 】 【 農水産課 】	9,532	9,332	農業用の安房中央ダムは、施設の老朽化による取水機能の低下や受益地区内の用水不足、維持管理費の増加、経年変化による施設の安全性が懸念されることから、農業用水の安定供給と安全性確保のため、千葉県が実施する事業費の一部を負担し、事業の推進を図った。  [事業位置] 南房総市川谷地内 [事業主体] 千葉県 [受益面積] 974.5ha [事業内容] 設計委託業務、堆積土砂撤去 [事業年度] 平成16年度～令和3年度  負担金額 9,332千円
	農業基盤整備促進事業補助金 【 P161 土地改良事業 】 【 農水産課 】	8,491	5,097	安房中央土地改良区が実施する農業用用水路及びパイプライン等の維持補修工事について補助を行い、安定した農業用水の確保を図った。  [補助対象] 安房中央土地改良区 [負担割合] 国55% 県14% 市21% 土地改良区10% [事業内容] パイプライン、排水路の更新 [事業箇所] 安房中央地区  補助金額 5,097千円
	補修修繕用材料費 【 P163 農林業施設整備支援事業 】 【 農水産課 】	4,867	4,317	農道、農業用排水路等の維持管理・改修等を行う団体（集落）に対して必要な補修用資材を交付し、農林業生産基盤の整備を行った。  [申請者] 農業協力員 [地区数] 55地区 [支給資材] 生コンクリート、砕石、コンクリート2次製品 外

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	多面的機能支払交付金 【 P163 農地等保全管理 支援事業 】 【 農水産課 】	32,799	32,547	過疎化・高齢化の進行を踏まえ、集落を支える体制の強化や農村環境の保全と向上を図るため、地域ぐるみで農地や農業用水等の資源を守る共同活動の取組みを行う集落（組織）に対して支援した。  [支援対象] 活動範囲内の農地面積により交付 [負担割合] 国50% 県25% 市25% [対象地区] 16地区  交付金額 32,547千円
	小規模土地改良事業補助金 【 P163 災害支援費 】 【 P163 災害支援費 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	2,453	1,249	令和元年台風による災害に伴い被災した、農業用施設の復旧事業費への補助を行った。  1 [事業主体] 水利組合 [事業件数] 1件 [事業内容] 農業用水路補修工事（山荻地内） [補助率] 該当事業費の1/2以内 [補助額] (繰越明許費) 996千円  2 [事業主体] 安房中央土地改良区 [事業件数] 1件 [事業内容] ため池整備工事（正木地内） [補助率] 該当事業費の1/2以内 [補助額] 253千円
	林道等維持管理事業 【 P163 林道等維持管理事業 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	2,300	2,272	老朽化による路面や排水施設の損傷が著しい林道の維持補修工事を行い、林道の安全確保や適正な維持管理を図った。  [事業件数] 1件 [事業内容] 林道吉原線修繕工事（大神宮地内） [事業費] 2,272千円
	漁業共済事業補助金 【 P165 水産振興支援事業 】 【 農水産課 】	1,226	1,226	災害による損失補てんを目的とする漁業共済に加入した漁業者に対し補助金を交付し、漁業経営の安定を図った。  交付対象：市内3漁業協同組合（館山漁協、西岬漁協、波左間漁協） 補助率：自己負担金（共済掛金）の10% 補助金額：館山漁協 724千円 西岬漁協 384千円 波左間漁協 118千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	稚貝放流事業補助金 【 P165 栽培漁業支援事業 】 【 農水産課 】	1,183	1,137	市内3漁業協同組合が実施する磯根資源（さざえ、あわび）の保護・繁殖のための稚貝放流事業に対し補助を行い、沿岸漁業の振興と漁家経営の安定を図った。  1 あわび種苗放流事業補助金 760千円 補助率：事業費の1/2 補助金額：館山漁協 468千円 西岬漁協 263千円 波左間漁協 29千円  2 東京湾漁業総合対策事業補助金（さざえ） 377千円 補助率：事業費の1/2（県3/10 市2/10） 補助金額：館山漁協 227千円 西岬漁協 75千円 波左間漁協 75千円
	水産関連施設復旧緊急対策事業補助金 【 P165 災害支援費（繰越明許費） 】 【 農水産課 】	7,000	5,849	令和元年房総半島台風により被災した各漁協施設の早期再開を図るため、水産関連施設・設備の復旧の取組みを支援した。  水産関連施設等復旧緊急対策事業補助金 5,849千円 補助率：事業費の7/10（県5/10 市2/10） 補助金額：館山漁協（燃油ポンプ設備） 1,498千円 西岬漁協（冷蔵冷凍設備） 4,351千円
	漁港施設長寿命化事業 【 P165 漁港管理事業 】 【 農水産課 】	3,135	3,135	漁港施設の機能保全計画に基づき、施設の長寿命化を図り、更新コストの平準化・軽減を図るため、補修工事に必要となる詳細設計業務の委託を行った。  下原漁港補修工事（西防波堤） 事業年度：平成31年度～令和3年度 工事概要：平成31年度 漁港施設調査委託料 令和2年度 漁港施設詳細設計業務委託 令和3年度 補修工事（水中コンクリート打設工、ひびわれ充填工等） 漁港施設詳細設計業務委託 3,135千円
	漁港管理事業 【 P165 漁港管理事業 】 【 P167 漁港管理事業（繰越明許費） 】 【 農水産課 】	6,700	5,210	漁船航行の安全性の確保や漁港機能の維持を図るため、漁港の泊地に堆積した土砂の撤去や海岸浸食の防止対策、既設漁港施設の老朽化などの補修工事を行った。 また、地元に対し必要な補修用資材を支給し、漁港機能の適正な維持を図った。  1 漁港維持工事 2,951千円 ① 漂砂除去 294m <sup>3</sup> （波左間） 2,450千円 ② 舗装補修等（栄の浦・川名・伊戸） 501千円  2 漁港施設補修用材料費 466千円 生コンクリート、大型土のう等  3 漁港維持工事（繰越明許費） 1,793千円 伊戸漁港整備工事（護岸設置）

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	消費生活推進事業 【 P167 消費生活推進事業 】 【 社会安全課 】	2,527	2,286	消費者相談業務の充実を図るとともに、多様化する消費者トラブル防止のため、地域に即した消費者保護対策として出前講座を行い、消費者教育の向上を図った。 [相談件数] 263件 (令和元年度 227件, 平成30年度 242件) [出前講座] 3回開催 1 消費者対策事業委託料 300千円 随時啓発物資：くらしの豆知識 350部 (配布先：相談者, 講座参加者など) 街頭啓発物資：エコバッグ 648個作成 2 会計年度任用職員報酬 外 1,986千円
	中小企業融資事業 【 P169 中小企業融資事業 】 【 雇用商工課 】	56,278	53,940	中小企業の振興を図るため、館山市中小企業融資等の借入を行った中小企業者に対して、保証料及び利子の一部を補給した。なお、令和2年4月から3年間は、中小企業の災害復興のため、利子補給率を0.5%から1.0%に、保証料補給率を50%から100%へ変更した。また、融資の円滑化を図るため、市内各金融機関に預託を行った。 1 小規模事業者経営改善資金利子補給金 3,312千円 (178件) 小規模事業者経営改善資金を受けた中小企業者に対して、3年以内を限度にその資金に対する利子の一部を補給 2 中小企業融資保証料補給金 281千円 (22件) 館山市中小企業融資の借入を行った中小企業者に対して、3年以内を限度に保証料を補給 3 中小企業融資利子補給金 347千円 (62件) 館山市中小企業融資の借入を行った中小企業者に対して、3年以内を限度に利子の一部を補給 4 中小企業融資預託金 50,000千円 中小企業者の事業資金の融資の円滑化を図るため、市内各金融機関に預託

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	商工関係団体支援事業 【 P169 商工関係団体支援事業 】 【 雇用商工課 】	8,579	8,530	商工業や伝統工芸品産業の振興を図るため、商工関係団体の運営や事業の支援を行った。 1 房州うちわ振興協議会補助金 150千円 国指定の伝統的工芸品である房州うちわの振興を図るため、房州うちわ振興協議会の事業に助成 2 商店会連合会補助金 1,200千円 商店会の組織強化・育成及び近代化を促進するため、館山市商店会連合会の事業に助成 3 館山たばこ販売組合補助金 100千円 「クリーンキャンペーン」「未成年者喫煙防止啓発キャンペーン」などの館山たばこ販売組合の啓発事業に助成 4 館山商工会議所補助金 7,071千円 小規模事業者の経営改善普及事業の推進、税務指導の充実等、商工業の総合的な改善発展のため、館山商工会議所の事業に助成 5 その他（会議等出席負担金） 9千円
	リノベーションまちづくり推進事業 【 P169 リノベーションまちづくり推進事業 】 【 雇用商工課 】	9,900	9,314	まちづくりの担い手となる人材の輩出、遊休不動産の活用を目指し、リノベーションまちづくりを推進した。 ※ 一部（国）地方創生推進交付金事業 1 リノベーションまちづくり推進業務委託 8,770千円 全体企画、対象案件調査選定業務、スクール開催関連業務等 2 その他（謝礼金等） 544千円 リノベーションスクール全体概要 ① 里まちmeet up講演会（令和2年8月） ② リノベーションまちづくり講演会2回（令和2年10月・11月） ③ リノベーションスクール（令和3年3月） ④ フォローアップ研修会（令和3年3月）
	起業支援事業 【 P169 起業支援事業 】 【 雇用商工課 】	2,902	2,822	市内産業の振興を図るため、起業する個人や法人に対し、事業を起こすために要する経費の一部に補助を行った。また、創業支援セミナーの開催等により、起業の機運醸成を図った。※ 一部（国）地方創生推進交付金事業 1 起業支援補助金 ① 事業所等開設経費補助 2,000千円（8件） 補助率：補助対象経費の1/2以内 上限：250千円 ② 事業所等賃借経費補助 802千円（3件） 補助率：月額賃借料の1/2以内 上限：25千円/月（12カ月まで） 2 謝礼金 20千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	企業誘致推進事業 【 P169 企業誘致推進事業 】 【 雇用商工課 】	4,917	3,470	企業立地及び雇用の促進に関する条例に基づき奨励金を支出し、市内経済の活性化及び雇用の場の確保を図った。 また、オンライン形式でIT企業等の企業合宿誘致に向けたイベントやVRを利用した会議を行い、テレワークの促進を図り、多様な働き方について啓蒙した。 ※ 一部(国)地方創生推進交付金事業  1 企業立地奨励金 2,666千円 [助成対象] 新設・増設分にかかる固定資産税・都市計画税収納額を限度として助成 [助成件数] 新規1社 継続2社 [交付期間] 操業を開始した日の翌年の4月1日から3年間  2 雇用促進奨励金 300千円 [助成対象] 新設・増設時から1年以上継続雇用する者が規定以上である企業 [助成人数] 3人 [助成金額] 1人につき100千円  3 企業誘致支援委託料 500千円 [事業概要] ① IT企業等の企業合宿誘致に向けたイベントをオンライン形式で開催 ② 企業誘致推進のため、通常のワーキング施設との差別化を図る一環として、VR機器を用いた遠隔会議を実施
	商工関係団体支援事業 【 P169 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	1,000	1,000	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、落ち込んだ市内経済の早期回復を図り、域内消費を喚起するため、館山市商店会連合会が主催するスタンプラリー事業への補助を行った。  商店会連合会補助金 1,000千円
	中小企業融資事業 【 P169 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	513,872	396,301	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、売上高が減少している市内中小企業者の資金繰りの支援を行った。 [対象条件] 1カ月の売上高が、前年同月比5%以上減少した事業者 [貸付限度額] 運転資金5,000千円 設備資金20,000千円  1 中小企業融資返済元金助成金 38,821千円 (537件) 2 中小企業融資保証料補給金 33,141千円 (546件) 3 中小企業融資利子補給金 27,539千円 (537件) 4 中小企業融資預託金 296,800千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	飲食・宿泊事業者支援事業補助金 【 P169 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	2,349	2,349	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、売上高が減少している市内飲食店や宿泊事業者を支援するため、飲食・宿泊券を事前購入し実施するクラウドファンディング事業に要する事務経費等に補助を行った。 [事業主体] ミラ・めし・たてやま実行委員会 1,308千円 (支援件数711件 支援総額8,480,500円) みら・たび・たてやまプロジェクト実行委員会 1,041千円 (支援件数128件 支援総額4,305,500円) [事業概要] クラウドファンディングを利用し、市内飲食店・宿泊事業者への支援金を募り、飲食・宿泊券を発行する事業
	中小企業等事業所家賃支援助成金 【 P169 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	100,000	37,800	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、厳しい経営状況の市内中小企業者を支援するため、千葉県が実施する中小企業等再建支援金を活用した事業者に対し、上乘せ助成を実施した。 中小企業等事業所家賃支援助成金 37,800千円 (378件) [助成対象者] 売上高が前年比50%以上減少し、市内に事業所を賃借している事業者 [助成額] 1事業者 一律100千円
	キャッシュレス決済ポイント還元事業 【 P169 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	48,000	38,782	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、落ち込んだ市内経済の早期回復を図り、域内消費を喚起するため、キャッシュレス決済 (P a y P a y) ポイント還元事業への補助を行った。 キャッシュレス決済ポイント還元事業補助金 38,782千円 [事業主体] 館山商工会議所 [事業概要] 館山市内の商店等 (P a y P a y加盟店) でキャッシュレス決済を行った場合にポイントを還元する。 ①実施期間: 令和2年9月 ポイント還元率: 20% 利用上限額5千円/期間 ②実施期間: 令和3年3月 ポイント還元率: 10% 利用上限額5千円/期間 (1千円/回)
	プレミアム商品券事業 【 P169 新型コロナウイルス 対策費 】 【 雇用商工課 】	65,300	59,853	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、落ち込んだ市内経済の早期回復を図り、域内消費を喚起するため、館山市商業協同組合が実施するプレミアム商品券事業への補助を行った。 プレミアム商品券支援事業補助金 59,853千円 [事業主体] 館山市商業協同組合 [事業概要] 総額360,000千円分 (プレミアム率20%) 商品券発行 [販売・使用期間] 令和2年8月12日~12月31日 [購入上限額] 50千円/人

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	広域連携事業 【 P171 広域連携事業 】 【 観光みなと課 】	1,585	1,435	広域連携による観光振興を推進するため、南房総地域の自治体等と連携し、観光プロモーション等を実施した。 1 南房総観光連盟負担金 325千円 首都圏を中心に各種観光プロモーション等を実施 [構成団体] 安房3市1町及び観光協会 2 宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 1,100千円 東京湾を活用した周遊型観光促進のため、(株)東京湾フェリーとの連携による各種プロモーションやモニターツアー等を実施 [構成団体] 安房3市1町及び富津市 3 その他(負担金) 10千円
	観光振興事業 【 P171 観光振興事業 】 【 観光みなと課 】	18,895	17,190	観光客誘致のための宣伝や受入態勢の強化、着地型旅行などの推進による地域経済の活性化を図るため、民間団体等が行う事業を支援した。 1 観光案内業務委託料 5,100千円 委託先：(一社)館山市観光協会 来訪者に対する観光案内や観光情報の収集、観光振興を図るための事業に係る各種団体との企画・連絡・調整などの業務により、来訪者へのサービス向上及びさらなる誘客を図った。 2 館山市観光協会補助金 5,381千円 (一社)館山市観光協会が実施した各種観光振興事業に対する補助を行った。 3 館山市温泉事業組合補助金 6,584千円 館山温泉事業組合が実施する温泉の普及・各種観光振興事業等に対し、補助を行った。 4 その他(普通旅費 外) 125千円
	観光施設整備事業 【 P171 観光施設整備事業 】 【 観光みなと課 】	3,106	3,106	来訪者が快適かつ安全に過ごせ、再び館山市を訪れてもらえるよう観光施設の整備を行った。 公衆トイレ改修工事 3,106千円 [工事内容] ・北条海岸地域リーダートイレ(平成4年築 面積:49.62㎡)改修工事(女子トイレ洋式化等) ・八幡神社脇公衆トイレ(昭和63年築 面積:32.40㎡)改修工事(床面補修,男女トイレ洋式化等)



款	事業	予算現額	決算額	説明																		
7 商工費	観光施設管理事業 【 P173 観光施設管理事業 】 【 観光みなど課 】	49,291	44,982	<p>来訪者が快適に観光地めぐりができるように、観光施設の維持管理、花き植栽及び清掃等により観光地の美化に努めた。</p> <p>※ 一部（国）地方創生推進交付金事業</p> <table border="0"> <tr> <td>1 建物及び備品修繕料（公衆トイレ修繕、街路灯修繕等）</td> <td>1,423千円</td> </tr> <tr> <td>2 公衆トイレ清掃委託料（常設22カ所、海水浴場等仮設1カ所）</td> <td>5,615千円</td> </tr> <tr> <td>3 観光地美化事業委託料 館山駅東口ロータリー植栽、県道南安房公園線花き植栽（坂足～相浜）</td> <td>11,462千円</td> </tr> <tr> <td>4 し尿浄化槽維持管理委託料</td> <td>2,820千円</td> </tr> <tr> <td>5 館山集団施設地区管理委託料（浜田・見物地区 A=7,298㎡）</td> <td>3,025千円</td> </tr> <tr> <td>6 工事請負費（沖ノ島駐車場整備、飛砂防止網設置等）</td> <td>4,597千円</td> </tr> <tr> <td>7 会計年度任用職員報酬等（海岸清掃等）</td> <td>9,402千円</td> </tr> <tr> <td>8 その他維持管理費等（消耗品、光熱水費 外）</td> <td>6,638千円</td> </tr> </table>	1 建物及び備品修繕料（公衆トイレ修繕、街路灯修繕等）	1,423千円	2 公衆トイレ清掃委託料（常設22カ所、海水浴場等仮設1カ所）	5,615千円	3 観光地美化事業委託料 館山駅東口ロータリー植栽、県道南安房公園線花き植栽（坂足～相浜）	11,462千円	4 し尿浄化槽維持管理委託料	2,820千円	5 館山集団施設地区管理委託料（浜田・見物地区 A=7,298㎡）	3,025千円	6 工事請負費（沖ノ島駐車場整備、飛砂防止網設置等）	4,597千円	7 会計年度任用職員報酬等（海岸清掃等）	9,402千円	8 その他維持管理費等（消耗品、光熱水費 外）	6,638千円		
1 建物及び備品修繕料（公衆トイレ修繕、街路灯修繕等）	1,423千円																					
2 公衆トイレ清掃委託料（常設22カ所、海水浴場等仮設1カ所）	5,615千円																					
3 観光地美化事業委託料 館山駅東口ロータリー植栽、県道南安房公園線花き植栽（坂足～相浜）	11,462千円																					
4 し尿浄化槽維持管理委託料	2,820千円																					
5 館山集団施設地区管理委託料（浜田・見物地区 A=7,298㎡）	3,025千円																					
6 工事請負費（沖ノ島駐車場整備、飛砂防止網設置等）	4,597千円																					
7 会計年度任用職員報酬等（海岸清掃等）	9,402千円																					
8 その他維持管理費等（消耗品、光熱水費 外）	6,638千円																					
	渚の駅たてやま施設管理事業 【 P173 渚の駅たてやま施設管理事業 】 【 観光みなど課 】	37,731	34,186	<p>“渚の駅”たてやまの利便性を向上させるため、受付業務を指定管理事業者に委託した。また、来館者に楽しんでいただくため、さかなクングャラリーや海辺の広場など施設の機能充実や修繕を図った。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 会計年度任用職員報酬等</td> <td>4,973千円</td> </tr> <tr> <td>2 電気使用料</td> <td>7,956千円</td> </tr> <tr> <td>3 建物等修繕料</td> <td>1,843千円</td> </tr> <tr> <td>4 販売用物品費</td> <td>2,218千円</td> </tr> <tr> <td>5 “渚の駅”たてやま清掃委託料</td> <td>5,372千円</td> </tr> <tr> <td>6 “渚の駅”たてやま警備委託料</td> <td>1,593千円</td> </tr> <tr> <td>7 指定管理委託料（受付業務）</td> <td>4,032千円</td> </tr> <tr> <td>8 土地借上料</td> <td>1,214千円</td> </tr> <tr> <td>9 その他維持管理費（消耗品 外）</td> <td>4,985千円</td> </tr> </table>	1 会計年度任用職員報酬等	4,973千円	2 電気使用料	7,956千円	3 建物等修繕料	1,843千円	4 販売用物品費	2,218千円	5 “渚の駅”たてやま清掃委託料	5,372千円	6 “渚の駅”たてやま警備委託料	1,593千円	7 指定管理委託料（受付業務）	4,032千円	8 土地借上料	1,214千円	9 その他維持管理費（消耗品 外）	4,985千円
1 会計年度任用職員報酬等	4,973千円																					
2 電気使用料	7,956千円																					
3 建物等修繕料	1,843千円																					
4 販売用物品費	2,218千円																					
5 “渚の駅”たてやま清掃委託料	5,372千円																					
6 “渚の駅”たてやま警備委託料	1,593千円																					
7 指定管理委託料（受付業務）	4,032千円																					
8 土地借上料	1,214千円																					
9 その他維持管理費（消耗品 外）	4,985千円																					
	観光プロモーション事業 【 P175 観光プロモーション事業 】 【 観光みなど課 】	2,126	1,172	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により国内各地での観光プロモーションが例年どおり実施ができなかったが、「戦翼のシグルドリーヴァ」の聖地巡礼による誘客、またコロナ収束後、すぐにインバウンド事業が実施できるようSNSでの情報発信やオンラインでの交流を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 戦翼のシグルドリーヴァ宣伝用等身大パネル等印刷製本</td> <td>356千円</td> </tr> <tr> <td>2 南房総花海街道ウェブサイト運用・保守管理委託料</td> <td>473千円</td> </tr> <tr> <td>3 その他（普通旅費、各種負担金 外）</td> <td>343千円</td> </tr> </table>	1 戦翼のシグルドリーヴァ宣伝用等身大パネル等印刷製本	356千円	2 南房総花海街道ウェブサイト運用・保守管理委託料	473千円	3 その他（普通旅費、各種負担金 外）	343千円												
1 戦翼のシグルドリーヴァ宣伝用等身大パネル等印刷製本	356千円																					
2 南房総花海街道ウェブサイト運用・保守管理委託料	473千円																					
3 その他（普通旅費、各種負担金 外）	343千円																					
	海水浴場開設事業 【 P175 海水浴場開設事業 】 【 観光みなど課 】	8,856	8,161	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により市内の海水浴場を開設しなかったが、来訪者の安全確保のため、海岸パトロールを実施した。</p> <p>海岸パトロール実施エリア 市内4カ所（北条、新井、沖ノ島、波左間）</p> <table border="0"> <tr> <td>1 海水浴場監視委託料</td> <td>7,996千円</td> </tr> <tr> <td>2 その他（看板製作料、消耗品費 外）</td> <td>165千円</td> </tr> </table>	1 海水浴場監視委託料	7,996千円	2 その他（看板製作料、消耗品費 外）	165千円														
1 海水浴場監視委託料	7,996千円																					
2 その他（看板製作料、消耗品費 外）	165千円																					

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	マスコットキャラクタープロモーション事業 【 P177 マスコットキャラクタープロモーション事業 】 【 観光みなと課 】	1,636	1,532	館山市マスコットキャラクター「ダッペエ」を観光イベントや各種印刷物等に活用し、観光PR及び市の知名度向上を図った。 1 マスコットキャラクター著作権管理委託料 660千円 2 商標登録「ダッペエ」更新委託料 615千円 3 ダッペエ基金積立金（ロイヤリティー・ふるさと納税 外） 257千円
	新型コロナウイルス対策費 【 P177 新型コロナウイルス対策費 】 【 観光みなと課 】	28,000	22,325	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、海水浴場及び市が管理する海岸施設等の閉鎖に伴う警備や周知を行った。 また、新型コロナウイルス感染症の流行収束後、落ち込んだ市内経済の早期回復を図るため、観光事業者が実施する取組を支援した。なお、館山海の自然環境シンポジウムは新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 1 海岸施設等安全管理事業 8,360千円 [事業概要] ・ 海水浴場監視による周知及び注意喚起パトロール実施（夏季期間4人雇用） ・ 海岸駐車場警備委託費（北条海岸，新井海岸） ・ 周知看板製作費用等 2 館山市観光協会補助金 2,000千円 [事業対象] 館山市観光協会 [補助内容] 旅行会社のWEBサイトでの館山の観光情報の発信及びWEB上での割引クーポン配布による誘客プロモーション活動に対する補助 [利用実績] クーポン利用人数：711人，取扱金額：11,082,419円 3 キャッシュレス決済ポイント還元事業 11,374千円 [事業対象] 館山市観光協会 [補助内容] 館山市内の宿泊・体験レジャー・二次交通事業者を対象施設としたキャッシュレス決済ポイント還元事業（ポイント還元率20%，利用上限額1万円/回・2万円/期間）に対する補助 [利用実績] 対象店舗：147店舗，決済回数：8,448回，決済金額：57,959,704円 4 着地型バスツアー造成補助金 591千円 [補助内容] 市内観光を行う旅行会社等に対する支援（補助率100%） （上限額）ツアー造成費 50千円/1車両当たり 販売促進費 250千円/1事業者当たり [利用実績] 実施事業者：1事業者 ツアー造成数：2本 ツアー催行日数：9日 参加者数：256人

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	市道植栽管理等維持事業 【 P179 道路等維持事業 】 【 建設課 】	29,350	29,336	市道内にある街路樹等の適正な植栽管理や幹線市道の路肩の草刈作業を行い、道路環境の保全を図った。 ※ 一部(国)地方創生推進交付金事業  1 植栽管理委託料 14,785千円 館山駅西口交通広場等植栽管理業務委託 5,115千円 市道3016号線植栽管理業務委託 外4件 9,670千円  2 除草等管理委託料 14,551千円 市道1194号線外3線 除草等管理業務委託 外8件
	道路維持補修事業 【 P179 道路等維持事業 】 【 建設課 】	35,126	31,315	市道の適正な維持管理のための維持補修工事等の実施により、道路機能の維持を図った。  1 道路維持補修工事請負費 17,484千円 ① 道路舗装補修工事 12件 6,549千円 ② 道路排水補修工事 1件 1,034千円 ③ 道路維持工事 21件 6,319千円 ④ 法定外道水路補修工事 8件 3,582千円  2 市道飛砂防止網設置及び撤去工事請負費 1,507千円 北条・新井・那古・船形海岸線 (設置延長487m)  3 補修修繕用材料費 12,324千円 アスファルト合材, 砕石, 生コンクリート, 側溝蓋, グレーチング蓋 外  ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分2,846千円含む

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	道路新設改良事業 【 P181 道路新設改良事業 】 【 P183 道路新設改良事業 (繰越明許費) 】 【 建設課 】	325,963	195,894	市道の改良等に伴う測量、調査及び設計並びに長寿命化修繕工事、改良工事、排水整備工事、舗装補修工事等を行い、生活環境及び道路機能の向上、交通機能の確保を図った。 ※ 一部(国)道路メンテナンス事業補助 (国)地方創生道整備推進交付金事業 1 市道9052号線道路整備事業(二子地内) 42,495千円 ① 埋蔵文化財整理作業業務委託 外 11,669千円 ② 道路改良工事・ 農業用パイプライン取替工事 26,505千円 ③ 土地購入費・物件等補償費 4,321千円 2 長寿命化修繕事業 50,088千円 ① トンネル長寿命化修繕事業 19,818千円 小原1号トンネル補修工事、資材価格調査業務委託 外(小原地内) ② 道路法面長寿命化修繕事業 30,270千円 市道4040号線道路法面補修工事(見物・小沼地内) 3 道路改良事業 919千円 市道1266号線道路改良事業(北条地内)外 路線測量・不動産鑑定委託料・移設移転補償費 4 道路排水整備事業 3,298千円 市道164号線流末整備工事・移設移転補償費(上真倉地内) 5 道路舗装補修事業 13,684千円 市道1001号線道路舗装補修工事(北条地内)外2件 (以下、繰越明許費) 1 長寿命化修繕事業 31,140千円 市道4040号線道路法面補修工事(見物・小沼地内) 2 道路改良事業 26,975千円 ① 市道1266号線路線測量業務委託、詳細設計業務委託(北条地内) ② 市道7035号線外1線測量業務委託、詳細設計業務委託(神余地内) 3 道路排水整備事業 27,295千円 市道253号線道路排水整備工事(沼地内)外1件 ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分118,433千円含む

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	橋梁整備事業 【 P183 橋梁整備事業 】 【 P183 橋梁整備事業 (繰越明許費) 】 【 建設課 】	53,619	47,677	安全・円滑な交通機能を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修工事、道路法に基づく定期点検を行った。 ※ 一部 (国) 道路メンテナンス事業補助 1 設計委託料 館山大橋補修設計業務委託 (正木・湊地内) 3,190千円 2 橋梁調査委託料 13,476千円 ① 橋梁定期点検業務委託 (市内45橋) 11,793千円 ② 館山大橋損傷調査業務委託 (正木・湊地内) 1,683千円 3 橋梁整備工事請負費 神田橋橋梁補修工事 外3件 25,898千円 (以下、繰越明許費) 1 橋梁整備工事請負費 塩見橋橋梁補修工事 (塩見地内) 5,113千円 ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分5,396千円含む
	河川等維持事業 【 P183 河川等維持事業 】 【 P183 河川等維持事業 (繰越明許費) 】 【 建設課 】	37,900	36,769	河川等の適正な維持管理のため維持工事を行い、河川環境の改善を図った。 1 河川等整備工事請負費 9,967千円 普通河川境川 河川維持工事(北条地内) 外3件 (以下、繰越明許費) 1 河川等整備工事請負費 26,803千円 普通河川洲宮川 護岸復旧工事 (洲宮地内) 11,737千円 普通河川蟹田川 護岸復旧工事 (宮城地内) 15,066千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	港湾施設整備事業 【 P185 港湾施設整備事業 】 【 観光みなど課 】	10,919	7,029	<p>千葉県が実施する港湾整備事業について、事業費の一部を負担し、事業の推進を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 館山港多目的栈橋 歩道等改良設計（社会資本整備総合交付金）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 統合補助 館山港多目的栈橋 歩道等改良設計                 <ul style="list-style-type: none"> <li>[事業費] 10,340千円</li> <li>[負担金額] 1,939千円（市負担率 18.75%）</li> <li>[概要] 歩道部及び連絡橋の補修に必要な実施設計</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 館山港多目的栈橋 道路栈橋拡幅設計             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本設計（県単港湾整備）                 <ul style="list-style-type: none"> <li>[事業費] 14,007千円</li> <li>[負担金額] 4,202千円（市負担率 30.00%）</li> <li>[概要] 拡幅工事の構造計算等の基本設計</li> </ul> </li> <li>・ 実施設計（県単港湾整備）                 <ul style="list-style-type: none"> <li>[事業費] 1,000千円</li> <li>[負担金額] 300千円（市負担率 30.00%）</li> <li>[概要] 拡幅工事を行うために必要な実施設計</li> </ul> </li> <li>・ 実施設計（社会資本整備総合交付金）                 <ul style="list-style-type: none"> <li>[事業費] 3,490千円</li> <li>[負担金額] 588千円（市負担率 16.85%）</li> <li>[概要] 拡幅工事を行うために必要な実施設計</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol> <p>※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 2,719千円含む</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	みなと振興事業 【 P185 みなと振興事業 】 【 観光みなと課 】	5,456	1,731	<p>“渚の駅” たてやま、館山夕日栈橋及び館山湾の利活用推進による観光振興・地域経済の活性化を図るため、客船等の誘致活動や受入環境の整備などを行った。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、高速ジェット船「春の季節運航」や貨客船「おがさわら丸」、自衛隊艦艇など多くの船舶が寄港中止となった。</p> <p>※ 一部（国）地方創生推進交付金事業</p> <p>・客船等歓迎行事委託料 1,374千円 委託先 館山市客船等歓迎委員会</p> <p>[令和2年度寄港実績等]</p> <p>1 クルーズ客船 にっぽん丸 秋の味覚クルーズ 乗船者112人（令和2年11月3日） 2 高速ジェット船 『セブンアイランド 結』（トライアル寄港） 令和2年7月6日 3 官公庁船等 （一社）グローバル人材育成推進機構 帆船みらいへ寄港 令和2年11月10日～令和2年11月11日 4 たてやま・ポートシスターズ 客船寄港時歓迎セレモニー、イベント等による観光PR活動を実施</p> <p>[海路利用促進事業] 東海汽船㈱による高速ジェット船の季節運航における東京⇄館山航路の利用者拡大、特に都心部からの集客を図るため宣伝・プロモーションを実施した。</p> <p>1 都内マスコミセールス 2 関東を中心とした定期購読雑誌への記事掲載 3 旅行代理店関係者へのPR 等</p> <p>・その他（需用費・役務費 外） 357千円</p>
	館山駅自由通路等公衆トイレ洋式化改修事業 【 P187 館山駅自由通路等管理事業 】 【 都市計画課 】	2,816	2,719	<p>館山駅自由通路等の東口及び西口における公衆トイレについて、施設利用者の利便性や快適性の向上のため、洋式化改修工事を行った。</p> <p>館山駅自由通路等公衆トイレ洋式化改修工事 東口トイレ 3基（男性用：1 女性用：2） 西口トイレ 2基（男性用：1 女性用：1）</p>
	花のまちづくり事業 【 P187 新型コロナウイルス対策費 】 【 都市計画課 】	1,000	1,000	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により自宅での自粛要請が続くなか、花木を育て飾ることによるストレス緩和のため、ガーデニングコンテストやオンラインによるガーデニング教室、花苗配布などを実施した。</p> <p>1 ガーデニングコンテスト・ガーデニング教室（謝礼金、賞品代等） 105千円 2 花苗配布事業（花木類購入費等） 419千円 3 公共施設への花木植栽（花木類購入費等） 442千円 外</p>

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	新型コロナウイルス感染症対策事業 【 P187 新型コロナウイルス 対策費 】 【 都市計画課 】	514	514	新型コロナウイルス感染症対策として、沖ノ島公園及び高ノ島公園エリアへの入場を制限した。  1 看板作成・資材購入 214千円 2 防犯カメラ設置工事 300千円
	船形館山線道路整備事業 【 P189 都市計画道路整備事業 】 【 P189 都市計画道路整備事業 (繰越明許費) 】 【 都市計画課 】	139,910	122,932	道路ネットワークの整備、地域の活性化、歩行者の安全対策、災害時の避難路対策、冠水被害の解消を図ることを目的とした船形バイパスの整備を推進した。 ※ 一部（国）社会資本整備総合交付金  1 不動産鑑定業務委託 530千円 2 土地購入費 1,133千円 3 その他 3,105千円（都市計画道路用地管理業務 外）  (以下、繰越明許費) 1 道路新設改良工事請負費 95,695千円（船形バイパスの道路築造費 外） 2 土地購入費 77千円 3 物件等補償費 16,912千円 4 その他 5,479千円（工事監理業務委託、物件調査等業務委託）  路線概要：延長 1,128m 幅員 14m 令和2年度末時点の用地取得率 72.8%
	雨水排水路整備事業 【 P189 雨水排水路整備事業 】 【 都市計画課 】	35,752	15,928	大雨による住宅地の浸水や道路冠水の被害が発生する箇所において、安全・安心で快適な居住環境の整備を推進した。  1 楠見1号排水路 基本設計業務委託 4,378千円 （詳細設計：令和3年度 工事予定：令和4年度以降） 2 北条中央排水路測量及び実施（基本・詳細）設計業務委託 11,550千円 （工事実施：令和3年度～令和4年度）  ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分3,025千円を含む
	雨水排水路等清掃事業 【 P189 雨水排水路管理事業 】 【 都市計画課 】	5,160	4,959	排水路等の適正な維持管理のため、必要な清掃委託を実施し快適な居住環境の確保を図った。  1 湊排水路、那古下水路、北原排水路清掃委託 2,770千円 2 旧八幡都市下水路（外2件）清掃委託 1,771千円 3 その他の排水路清掃委託 2件 418千円



款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	雨水排水路等補修事業 【 P189 雨水排水路管理事業】 【 P191 雨水排水路管理事業 (繰越明許費)】 【 都市計画課 】	8,030	7,417	排水路等の適正な維持管理のため、必要な補修工事を実施し安全・安心で快適な居住環境の確保を図った。  1 宇田排水路枝線改修工事 1,892千円 2 代田排水路防草対策工事 418千円 3 楠見1号排水路補修工事 263千円 4 その他排水路工事 9件 759千円  (以下、繰越明許費) 1 沼2号排水路補修工事 4,085千円
	都市公園指定管理事業 【 P191 公園管理事業】 【 都市計画課 】	55,603	55,603	『第3次館山市行財政改革方針』に定めた「民間委託の推進」に基づき、民間のノウハウを活用する指定管理者制度による事業展開をしたことにより、魅力的な城山エリアの創出を図った。  [指定管理者] 榊塚原緑地研究所 [事業期間] 令和元年12月1日～令和6年11月30日(5カ年) [業務内容] 1 城山公園を含む市内6園の維持管理及び運営業務 2 中央公園の維持管理業務 [自主事業] 梅の実収穫体験・花植えイベント 外20回
	市営住宅施設改修事業 【 P193 市営住宅運営事業 (繰越明許費)】 【 P193 市営住宅運営事業 (事故繰越)】 【 建築施設課 】	41,657	39,171	適正な市営住宅の運営のため、「館山市市営住宅長寿命化計画」に基づく船形漁民住宅の長寿命化改善工事など、施設の修繕工事を行った。 ※一部(国)社会資本整備総合交付金事業  ・船形漁民住宅1号棟長寿命化改修工事(繰越明許費) 20,861千円 ・船形漁民住宅2号棟長寿命化改修工事(事故繰越) 18,310千円
	空家対策事業 【 P193 空家対策事業】 【 P195 空家対策事業 (繰越明許費)】 【 建築施設課 】	7,693	7,175	空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、周辺に影響を及ぼしている特定空家等の所有者に対し行政指導等を行い、所有者による適切な管理を促し、危険な空家への対策を推進した。また、周辺に著しく影響を及ぼす恐れのある空家について、除却工事の略式代執行を実施した。  ・特定空家等所有者に対する行政指導 (調査棟数:61棟 指導棟数:2棟 勧告棟数:3棟 略式代執行:1棟)  (以下、繰越明許費) ・特定空家除却工事費 4,103千円 ・予納金 1,004千円 外

款	事業	予算現額	決算額	説明
9 消防費	安房郡市広域市町村圏事務組合常備 消防費負担金  【 P195 一部事務組合事務 】  【 社会安全課 】	890,392	889,438	安房郡市広域市町村圏事務組合が担う常備消防の施設整備や運営等の経費に対する市町負担金を負担し、常備消防の円滑な運営を図った。  1 市町割・人口割・職員数割の負担金（人件費など） 843,913千円 2 特別負担金（地方債償還負担金など） 45,525千円  ※ 常備消防職員 275人（平成2年4月1日現在） ・ 安房管内署所 2署5分署5分遣所（市内1署1分署1分遣所） ・ 令和2年火災出動件数 安房管内93件（うち市内29件）
	消防団活動事業  【 P195 消防団事業 】  【 社会安全課 】	38,572	29,552	火災や風水害などの災害から市民の生命・身体・財産を守る消防団員に対し、消防団条例に基づく報酬、消防操法訓練の実施及び火災出動等に対する費用弁償を支給するとともに、消防団活動に必要な被服等を支給した。 また、消防団活動に従事した団員に対する費用弁償額について、労力を鑑み、長時間（4時間以上）従事した場合の費用弁償額を増額した。  1 消防団員報酬 14,366千円（令和2年4月1日時点 335名） [年報酬額] 1名あたり ・ 団長（1） 213千円 ・ 副団長（4） 147千円 ・ 分団長（13） 91千円 ・ 副分団長（9） 72千円 ・ 部長（24） 54千円 ・ 班長（49） 40千円 ・ 団員（235） 36千円 ※年度途中での入退団者あり  2 費用弁償 11,913千円 火災出動、訓練、災害警戒、捜索、夜警、防火広報、器具点検などの活動に係る費用弁償 ・ 火災出動 2,460千円 ・ 水害出動 2,560千円 ・ 訓練 1,121千円 ・ 風水害警戒・捜索 153千円 ・ 夜警 2,060千円 ・ 防火広報活動 248千円 ・ 器具点検 1,953千円 ・ 防火水槽清掃 39千円 ・ 水門管理 1,319千円  3 被服等購入費（活動服、防火服、帽子、編上長靴等） 3,273千円
	消防機材整備事業  【 P197 消防機材整備事業 】  【 社会安全課 】	24,889	24,277	消防団が使用する各種資機材を整備し、消防力の充実・強化を図った。  1 機械器具備品購入費 3,328千円 ① 消防用ホース 2,019千円 ② 消防用吸管 236千円 ③ 救急救助用資機材（チェーンソー等） 1,073千円  2 自動車購入費 20,949千円 C D - I 型（第4分団第9部：長須賀地区）

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	特別支援教育体制推進事業 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	36,644	34,657	<p>特別な支援が必要な幼児，児童生徒の学習支援及び日常生活上の介助を行うため，小中学校等に特別支援教育学習支援員の配置及び各学校，幼稚園，こども園を巡回し，特別支援学級担任等に助言を行うための支援員2名を配置した。</p> <p>[支援内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 支援が必要な児童等に対する学習支援</li> <li>2 特別な支援が必要な児童等に対する健康・安全確保の支援</li> <li>3 運動会等，学校行事における支援</li> <li>4 周囲の児童等の障害理解の促進</li> </ol> <p>[特別支援教育学習支援員] 36人（小学校27人，中学校7人，幼稚園2人） 会計年度任用職員報酬等 34,657千円</p>
	教育支援センター運営事業 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	3,247	3,247	<p>小中学校において不登校の児童生徒の学校復帰を支援するため，学習支援や生活支援を行う教育支援センターを運営した。（平成30年4月開設）</p> <p>[通級実績] 登録者数15人（中学生10人，小学生5人）年間延べ通級日数 528人 [特別支援教育学習支援員] 2人</p> <p>会計年度任用職員報酬等 3,247千円</p>
	学力向上推進事業 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	847	745	<p>児童生徒の学力向上を目的として，中学校区に学力向上推進コーディネーター（元校長）を配置し，学力向上委員会等で指導・助言を行い，小中一貫教育の推進を図った。</p> <p>[業務内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学区の小中学校を訪問し，学力向上のために各校の実情に応じた指導・助言を行う。</li> <li>2 学区の小中学校の連携を図り，小中一貫教育としての学力向上の為の指導・助言を行う。</li> </ol> <p>[学力向上推進コーディネーター] 3人（第一中学校区・第二中学校区・第三中学校区） 会計年度任用職員報酬等 745千円</p>
	小中学校体育振興事業 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	7,370	3,025	<p>児童生徒の体力づくりや運動能力の向上など，学校体育・部活動の振興を目的に，館山市小中学校体育振興会に事業を委託し，体育実技のレベルアップと児童生徒の体力向上を図った。</p> <p>小中学校体育振興委託料 3,025千円</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 館山市小学校体操教室・陸上競技大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）</li> <li>2 千葉県中学校総合体育大会参加費（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）</li> <li>3 千葉県中学校新人体育大会参加費（登録選手 98人 引率教員 30人）</li> <li>4 千葉県小中学校体育連盟安房支部負担金</li> </ol>

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	学校再編調査検討委員会 【 P201 学校教育事務費 】 【 教育総務課 】	674	89	将来の児童生徒数を見据え、将来的な学校施設の適正規模について検討するため、館山市学校再編調査検討委員会を運営し、同委員会から令和2年12月に答申書を受領した。  [検討委員会概要] 期間：平成30年11月～令和3年3月 委員：14名（学識経験者，市議会議員，教員経験者，PTA関係者，一般公募） 会議：令和2年度2回開催（答申内容に関する協議）  ・委員報酬 87千円      ・会議用食糧費 2千円
	いじめ相談室設置事業 【 P201 学校教育事務費 】 【 教育総務課 】	2,222	2,204	いじめ相談室に「いじめ問題アドバイザー」を配置し、市内小中学生のいじめに関する電話相談に対応することにより、いじめの早期発見・早期解決を図った。（平成25年3月開設）  ・会計年度任用職員報酬等 2,032千円 ・電話等使用料 外 172千円
	新型コロナウイルス感染症対策事業 【 P203 小学校運営事業 】 【 P205 小学校教育振興 管理事業 】 【 P207 中学校運営事業 】 【 P209 中学校教育振興 管理事業 】 【 P211 中学校教育振興事業 】  【 教育総務課 】	43,124	39,744	新型コロナウイルス感染症対策として、学校施設のトイレ清掃や衛生用品の購入など感染予防に資する対策等を実施した。  1 清掃委託料 29,976千円（全小中学校トイレ清掃：1日1回） 2 消耗品・備品類購入費 9,055千円 ① 衛生用品（消耗品費） 3,067千円（非接触体温計・マスク・薬品等） ② 教材費（消耗品費） 2,383千円（家庭学習用ドリル・調理実習用機材等） ③ 教材費（庁用器具費） 3,605千円（デジタル教科書・理科備品等）  3 修学旅行等キャンセル費負担金 713千円（市内3校／中学校）

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	スクールバス運行事業 【 P203 小学校運営事業 】 【 P207 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	12,556	11,051	遠距離通学の児童生徒に対する支援として、房南小学校区の富崎・神戸地区の一部、第三中学校区の九重地区、第二中学校区の畑・神余地区及び西岬地区において、スクールバスを運行した。 1 運行台数 4台 ① 中型バス(45人乗り) 2台(房南小学校, 第三中学校) ② マイクロバス(26人乗り) 1台(豊房小学校, 第二中学校) ③ 老人福祉センターマイクロバス(29人乗り) 1台(第二中学校(西岬地区の下校時のみ)) 2 使用の範囲 ① 通常運行 房南小学校(布良・相浜・大神宮・竜岡・中里・犬石の一部) 豊房小学校(畑) 第二中学校(畑・神余, 西岬地区) 第三中学校(九重地区) ② 臨時運行 中学校部活動の各種大会への参加 ③ 校外学習 小中学校の学習活動 ・スクールバス運行委託料(通常運行10,670千円/臨時運行183千円/校外学習198千円)
	定期健康診断委託事業 【 P203 小学校運営事業 】 【 P207 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	4,268	3,838	疾病や異常の早期発見のために、児童生徒及び教職員の定期健康診断を行った。 [小学校] 2,822千円 [中学校] 1,016千円 [検査項目] ・3Dスコリオ検診(小学5年生) ・低線量X線検診(3Dスコリオ検診の有所見者) ・心電図(小学1,6年生) ・尿検査(全員) ・胃部X線(40歳以上の教職員) ・教職員定期健診(35歳以上の教職員)
	生活習慣病予防検診委託事業 【 P203 小学校運営事業 】 【 P207 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	2,182	1,919	小学5年生及び中学2年生を対象に検診を実施し、アフターケアを通じて生活習慣病の予防に努めた。 [検査項目] 脂質・肝機能・貧血・糖代謝 小学5年生 308人 中学2年生 299人

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	遠距離通学児童生徒通学費補助金  【 P203 小学校運営事業 】 【 P207 中学校運営事業 】  【 教育総務課 】	2,681	2,602	遠距離通学の児童生徒に対し通学費を補助し、保護者の負担軽減を図った。  [支給対象者] 小学校2km以遠、中学校4km以遠から通学する児童生徒 ※ 学区外通学者除く  [小学校] 977千円 1 登下校に要する路線バス運賃の額 ① 館山小学校 (対象者 59名) 居住区域 豊津橋以遠の停留所から乗車し、かつ宮城・笠名・大賀地区 ② 西岬小学校 (対象者 31名) 居住区域 香・塩見・浜田・坂田・洲崎・西川名・伊戸・坂足・小沼・坂井 ③ 房南小学校 (対象者 13名) 居住区域 布沼以遠の停留所から乗車し、かつ布沼地区 上洲の宮以遠の停留所から乗車し、かつ洲宮、藤原地区  [中学校] 1,625千円 1 登下校に要する自転車の維持管理費 ① 第二中学校 対象者7名【豊房地区】、【西岬地区】 居住区域 豊房地区(東長田・西長田・出野尾・岡田・飯沼・古茂口・山萩・作名)、西岬地区 ※ 路線バスの通学費補助金を重複して受けることはできない ② 第三中学校 対象者1名【館野地区】 居住区域 館野地区(稲・腰越・広瀬)、九重地区 ※ 重複してスクールバスの乗車はできない  2 登校に要する路線バス運賃の額 ① 第二中学校 対象者30名 居住区域 西岬地区  3 休業期間において、登下校に要する路線バス運賃の額 ① 第二中学校 対象者40名 居住区域 西岬地区、神余地区 ② 第三中学校 対象者30名 居住区域 九重地区
	学校等施設営繕事業  【 P205 小学校施設管理事業 】 【 P209 中学校施設管理事業 】 【 P215 公立幼稚園施設 管理事業 】  【 建築施設課 】	42,578	37,605	小学校・中学校・幼稚園の施設整備及び改修を実施し、児童生徒の学習環境の改善を行った。  [小学校] 23,032千円 1 修繕料 建物、給排水衛生設備、電気機械設備などの修繕 2 施設改修工事請負費 消防設備改修工事 階段床修繕工事(船形小) 外  [中学校] 12,400千円 1 修繕料 建物、給排水衛生設備、電気機械設備などの修繕 2 施設改修工事請負費 消防設備改修工事 給食用小荷物専用昇降機改修工事(房南中) 外  [幼稚園] 2,173千円 1 施設改修工事請負費 園舎屋根防水補修工事(館山幼) 外

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	G I G Aスクール整備事業 【 P205 小学校教育振興 管理事業 】 【 P209 中学校教育振興 管理事業 】 【 教育総務課 】	481,373	435,602	国が推進する「G I G Aスクール構想」の実現に向け、校内高速ネットワーク環境の整備及び児童生徒1人1台の学習用タブレット型PCの購入を行った。  1 校内通信ネットワーク整備委託料 186,247千円（無線LAN及び電源キャビネット整備／全小中学校） 2 庁用器具費 248,682千円 ① タブレット型PC購入費 223,300千円（2,959台購入／1人1台） ② 大型モニター購入費 25,382千円（138台購入／各学級1台）  3 パーソナルコンピューター設定委託料 673千円（初期設定費）
	要保護及び準要保護児童生徒援助事業 【 P205 小学校教育振興 管理事業 】 【 P209 中学校教育振興 管理事業 】 【 教育総務課 】	25,597	20,366	経済的な理由により就学困難な児童生徒に対し、必要な援助を行い、義務教育が円滑に受けられるように努めた。  [対象経費] 学用品費・通学用品費・校外活動費・修学旅行費・新入学用品費等・通学費・医療費・給食費 体育実技用具費（中学校のみ）  [認定者] 小学校 175人 中学校 111人（令和3年3月末日時点） [支給額] 小学校 10,424千円 中学校 9,942千円
	特別支援教育就学奨励事業 【 P205 小学校教育振興 管理事業 】 【 P209 中学校教育振興 管理事業 】 【 教育総務課 】	6,311	3,118	特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助し、特別支援教育の普及奨励を図った。  [対象経費] 学用品等購入費、新入学学用品費等、修学旅行費、通学費、校外活動等参加費、給食費、交流及び共同学習交通費、職場実習交通費（中学校のみ）、体育実技用具費（中学校のみ） [支給対象者] 小学校 134人 中学校 28人 [支給額] 小学校 2,420千円 中学校 698千円
	児童生徒心理検査事業 【 P205 小学校教育振興事業 】 【 P211 中学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	1,895	1,823	児童生徒を対象とした心理テスト（hyper-QU）を小中学校で実施し、客観的・多面的な診断結果によって、いじめの早期発見や学級状態の現状把握及び問題点の改善を図った。  アンケート調査委託料 1,823千円 [実施対象] 小学校（4～6年生）911千円 中学校（全学年）912千円 [実施回数] 年2回
	国際理解教育推進事業 【 P205 小学校教育振興事業 】 【 P211 中学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	17,298	17,298	民間委託による外国語指導講師を小中学校に配置し、児童生徒の英語力向上や教員の指導力向上及び負担軽減を図った。 令和2年度の学習指導要領改訂（小学校3・4年生「外国語活動」、小学校5・6年生「外国語教科」）に伴い、平成30年度から小学校の外国語指導講師派遣人数を2名増員した。  英語指導講師業務委託料 17,298千円 小学校 3～6年生 10,379千円（配置人数3人） 中学校 1～3年生 6,919千円（配置人数2人）

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	学校施設環境改善事業 【 P207 小学校施設 環境改善事業 】 【 P211 中学校施設 環境改善事業 】 【 建築施設課 】	241,691	52,195	老朽化した学校施設のトイレ改修及び体育館天井等に設置された非構造部材の耐震対策を実施し、学校施設環境の改善を行った。 1 学校施設トイレ改修事業 24,860千円 [事業対象] 那古小学校, 豊房小学校, 第一中学校 [事業概要] 男女別区分け, 洋式化, 給排水管改修等 2 非構造部材耐震対策事業 27,335千円 [事業対象] 那古小学校体育館, 第一中学校体育館 [事業概要] 照明器具, 体育器具, 掲示物等の補強・交換・撤去等 ※ 予算現額には, 令和3年度への繰越分 186,971千円含む。
	館山中学校開校関連費用 【 P207 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	17,490	17,490	館山中学校開校に伴い, 必要となる備品等の移設・購入及び周辺環境の整備を行った。 1 運搬料 5,445千円 (旧第三中学校からの備品等の移設費用) 2 廃棄物処理費用 4,121千円 ① 廃棄物処理委託料 3,945千円 (排出ごみ運搬処理費用) ② 廃棄物処理手数料 176千円 (家電リサイクル品処理手数料) 3 工事請負費 2,603千円 ① 電話設備等改修工事 1,463千円 (旧第二中学校電話回線の増設に伴う電話設備の更新費) ② 駐車場整備工事 1,041千円 (旧第二中学校近隣用地の来訪者用駐車場への改修費) 外 4 消耗品・備品類購入費 5,321千円 ① 部活動ユニホーム購入費 3,034千円 ② 給食用備品購入費 880千円 (配膳室棚・配膳台) ③ 校旗購入費 517千円 ④ 校章デザイン委託料 44千円 外



款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	(仮称) 第二・第三統合中学校設計事業  【 P211 第三中学校整備事業 】 【 P211 第三中学校整備事業 (繰越明許費) 】  【 建築施設課 】	35,021	34,313	平成30年度に実施した第三中学校改築工事(館山中学校新校舎建設工事)基本設計を基に、館山中学校校舎の実設計及び館山中学校武道場の基本設計及び実施設計を行った。また、令和3年4月の館山中学校開校に伴い第二中学校校舎に空調機を増設した。  館山中学校建設工事実施設計業務委託 外 32,627千円 [設計概要] 校舎 : 鉄筋コンクリート造 延床面積 7,307㎡ 武道場: 木造 延床面積 667㎡ [事業計画] 令和2年度 設計 令和3年度 解体工事 令和4～6年度 建設工事  (以下、繰越明許費) 第二中学校空調機整備工事請負費 1,686千円
	統合中学校整備事業  【 P211 統合中学校整備事業 】  【 建築施設課 】	40,251	19,848	令和3年4月の館山中学校開校に向け、第二中学校校舎の整備改修を行った。  [主な改修内容] 1 駐輪場新規整備 2 空調機移設 (第三中学校からの移設) 3 校舎内教室整備 (黒板整備・電気工事 外)  ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分 18,000千円含む。
	幼稚園遊具等購入  【 P213 公立幼稚園運営事業 】  【 こども課 】	4,331	3,198	公立幼稚園において老朽化により使用不可となっている遊具について、園児の屋外教育の充実や運動能力の向上を図るため更新を行った。また、老朽化した各種備品の更新を行い、園運営の向上を図った。  [購入品目] 総合遊具1基、雲梯1基、倉庫1棟(館山幼稚園) 平均台(豊房幼稚園)、電子ピアノ(北条幼稚園)外
	預かり保育運営事業  【 P215 預かり保育運営事業 】  【 こども課 】	14,753	13,192	幼稚園における教育時間の開始前や終了後、また夏休みなどの幼稚園休業日に預かり保育を実施することで、子育て環境の充実を図った。  [実施園] 館山市立北条幼稚園 [利用状況] 延べ725人 ・会計年度任用職員報酬等 11,666千円 ・需要費 外 1,526千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P215 新型コロナウイルス対策費 】 【 こども課 】	6,004	5,227	公立幼稚園において、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用し、備品購入や施設改修等を行い、園内での感染防止対策を図った。 [対象施設] 公立幼稚園5園（那古、北条、館山、豊房、館野） [内 容] 備品購入：パーテーション、机 外 施設改修：トイレ洋式化、網戸設置 外 その他：空調機点検清掃 外
	施設型給付費負担金 【 P217 幼稚園教育振興事業 】 【 こども課 】	2,306	2,232	市外の幼稚園及びこども園に対し、児童の教育等を委託し、幼児教育の増進を図った。 [委託先] 市外公立幼稚園 南房総市2園 市外私立こども園 南房総市1園 [委託児童] 延べ3人
	施設等利用費負担金 【 P217 幼稚園教育振興事業 】 【 こども課 】	22,428	19,975	幼児教育無償化の新制度に移行しない私立幼稚園利用者の利用料等を負担することで、幼児教育の増進を図った。 [対象施設] 館山白百合幼稚園 [負担内容] 保育料等 79人 18,937千円 預かり保育 23人 520千円 副食費 16人 518千円
	放課後子ども教室推進事業 【 P217 放課後子ども教室運営事業 】 【 生涯学習課 】	5,055	3,218	放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、勉強や体験活動、地域住民との交流活動等を実施し、子どもたちの安全安心な居場所づくりを推進した。 なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実施期間は10月～12月の3ヶ月間となった。 [開催教室数] 10教室（市内全小学校） [参加児童] 令和2年度 延べ1,658人 ・ 会計年度任用職員報酬等 1,677千円 ・ 子ども教室委託料 1,182千円 外
	地区花壇運営事業 【 P219 地区花壇運営事業 】 【 生涯学習課 】	1,152	991	地域ボランティア団体（町内会・老人会・コミュニティ委員会等）の参画によって、市内27カ所の地区花壇に花苗を植栽し、花のある美しいまちづくり及びそれに係る人づくりを推進した。 なお、春の配布分は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。 [実施状況] 春・秋の年2回配布（団体数：24団体 花壇数：27カ所） 春：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 秋：ポピー苗・パンジー苗 4,740株 外 ・ 花苗購入費 656千円 外

款	事業	予算現額	決算額	説明																																	
10 教育費	青少年相談員連絡協議会補助金 【 P219 青少年健全育成事業 】 【 生涯学習課 】	1,209	694	<p>青少年相談員活動に対する補助を行い、小学生絵画コンクール・市内一斉パトロール・各地区（小学校区）における各種レクリエーションが実施され、青少年健全育成が展開された。</p> <p>1 館山市青少年相談員連絡協議会主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生絵画コンクール（応募作品数：127作品）</li> <li>市内一斉パトロール（市内9地区実施 参加者62名）</li> <li>第6回キッズフェスタ（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止）</li> </ul> <p>2 各地区活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校草刈り、運動会 外</li> <li>各地区青少年相談員活動費 595千円 （新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による事業縮小）</li> </ul>																																	
	地区公民館運営事業 【 P219 地区公民館運営事業 】 【 中央公民館 】	23,018	20,902	<p>市内10カ所の地区公民館の適正な管理運営を図り、利用者へのサービス向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、利用人数の制限やマスク着用、手指消毒の徹底等の対策を講じた。</p> <p>[利用状況]</p> <table border="1"> <tbody> <tr><td>館山地区公民館</td><td>331件</td><td>4,384人</td></tr> <tr><td>那古地区公民館</td><td>199件</td><td>1,989人</td></tr> <tr><td>船形地区公民館</td><td>178件</td><td>1,030人</td></tr> <tr><td>西岬地区公民館</td><td>107件</td><td>990人</td></tr> <tr><td>西岬地区公民館分館</td><td>56件</td><td>442人</td></tr> <tr><td>神戸地区公民館</td><td>212件</td><td>1,843人</td></tr> <tr><td>富崎地区公民館</td><td>45件</td><td>523人</td></tr> <tr><td>豊房地区公民館</td><td>369件</td><td>2,764人</td></tr> <tr><td>館野地区公民館</td><td>276件</td><td>2,626人</td></tr> <tr><td>九重地区公民館</td><td>719件</td><td>5,693人</td></tr> <tr><td>合 計</td><td>2,492件</td><td>22,284人</td></tr> </tbody> </table> <p>[施設管理]（会計年度任用職員報酬等） 地区公民館館長・副館長・書記 14,997千円 外</p>	館山地区公民館	331件	4,384人	那古地区公民館	199件	1,989人	船形地区公民館	178件	1,030人	西岬地区公民館	107件	990人	西岬地区公民館分館	56件	442人	神戸地区公民館	212件	1,843人	富崎地区公民館	45件	523人	豊房地区公民館	369件	2,764人	館野地区公民館	276件	2,626人	九重地区公民館	719件	5,693人	合 計	2,492件	22,284人
館山地区公民館	331件	4,384人																																			
那古地区公民館	199件	1,989人																																			
船形地区公民館	178件	1,030人																																			
西岬地区公民館	107件	990人																																			
西岬地区公民館分館	56件	442人																																			
神戸地区公民館	212件	1,843人																																			
富崎地区公民館	45件	523人																																			
豊房地区公民館	369件	2,764人																																			
館野地区公民館	276件	2,626人																																			
九重地区公民館	719件	5,693人																																			
合 計	2,492件	22,284人																																			

款	事業	予算現額	決算額	説明																																																																																								
10 教育費	生涯学習講座事業 【 P221 公民館講座等事業 】 【 中央公民館 】	8,363	6,293	<p>いつでも、どこでも、だれでも楽しく学習し、成果が社会に活かされる生涯学習の拠点として、また、施設利用者同士が交流を図る場となるよう市民を対象とした各種事業を実施し、生涯学習の推進を図った。            なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部予定していた講座が中止となった。</p> <p>1 中央公民館生涯学習講座事業 講師謝礼 60千円</p> <table border="0"> <tr> <td>① 成人対象事業</td> <td>2講座</td> <td>6回</td> <td>延べ参加者</td> <td>198人</td> </tr> <tr> <td>② 家庭教育事業</td> <td>1講座</td> <td>8回</td> <td>延べ参加者</td> <td>422人</td> </tr> <tr> <td>③ 家庭教育学級</td> <td>3学級</td> <td>3回</td> <td>延べ参加者</td> <td>69人</td> </tr> <tr> <td>④ 青少年対象事業</td> <td>2講座</td> <td>12回</td> <td>延べ参加者</td> <td>103人</td> </tr> </table> <p>2 地区公民館生涯学習講座事業 講師謝礼 437千円</p> <table border="0"> <tr> <td>① 館山地区公民館</td> <td>6講座</td> <td>19回</td> <td>延べ参加者</td> <td>214人</td> </tr> <tr> <td>② 北条地区公民館</td> <td>1講座</td> <td>4回</td> <td>延べ参加者</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>③ 那古地区公民館</td> <td>1講座</td> <td>1回</td> <td>延べ参加者</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>④ 船形地区公民館</td> <td>4講座</td> <td>10回</td> <td>延べ参加者</td> <td>69人</td> </tr> <tr> <td>⑤ 西岬地区公民館</td> <td>4講座</td> <td>18回</td> <td>延べ参加者</td> <td>93人</td> </tr> <tr> <td>⑥ 神戸地区公民館</td> <td>0講座</td> <td>0回</td> <td>延べ参加者</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>⑦ 富崎地区公民館</td> <td>4講座</td> <td>6回</td> <td>延べ参加者</td> <td>57人</td> </tr> <tr> <td>⑧ 豊房地区公民館</td> <td>2講座</td> <td>2回</td> <td>延べ参加者</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>⑨ 館野地区公民館</td> <td>11講座</td> <td>14回</td> <td>延べ参加者</td> <td>135人</td> </tr> <tr> <td>⑩ 九重地区公民館</td> <td>11講座</td> <td>28回</td> <td>延べ参加者</td> <td>182人</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>49講座</td> <td>131回</td> <td></td> <td>1,612人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3学級</td> </tr> <p>3 総合事業</p> <p>① サークルフェスティバルの開催            ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止</p> <p>② 成人式の開催 事業費（謝礼金、印刷製本費、郵便料 外） 402千円            ※新型コロナウイルス感染症の影響により、式典は中止            ※Y o u T u b e 館山市公式チャンネルにおいて、新成人へのメッセージ動画を配信</p> <p>4 社会教育指導員・家庭教育指導員報酬等 5,226千円            家庭教育に関する相談や指導、家庭教育学級の企画運営及び学習内容について指導助言を行う。            菜の花ホールにおいては、利用者受付、施設管理等の業務も含む。</p> <table border="0"> <tr> <td>① 社会教育指導員</td> <td>3,948千円/年</td> <td>3名</td> <td>(中央公民館1名、菜の花ホール2名)</td> </tr> <tr> <td>② 家庭教育指導員</td> <td>1,278千円/年</td> <td>1名</td> <td>(中央公民館1名)</td> </tr> </table> </table>	① 成人対象事業	2講座	6回	延べ参加者	198人	② 家庭教育事業	1講座	8回	延べ参加者	422人	③ 家庭教育学級	3学級	3回	延べ参加者	69人	④ 青少年対象事業	2講座	12回	延べ参加者	103人	① 館山地区公民館	6講座	19回	延べ参加者	214人	② 北条地区公民館	1講座	4回	延べ参加者	31人	③ 那古地区公民館	1講座	1回	延べ参加者	12人	④ 船形地区公民館	4講座	10回	延べ参加者	69人	⑤ 西岬地区公民館	4講座	18回	延べ参加者	93人	⑥ 神戸地区公民館	0講座	0回	延べ参加者	0人	⑦ 富崎地区公民館	4講座	6回	延べ参加者	57人	⑧ 豊房地区公民館	2講座	2回	延べ参加者	27人	⑨ 館野地区公民館	11講座	14回	延べ参加者	135人	⑩ 九重地区公民館	11講座	28回	延べ参加者	182人	総合計	49講座	131回		1,612人					3学級	① 社会教育指導員	3,948千円/年	3名	(中央公民館1名、菜の花ホール2名)	② 家庭教育指導員	1,278千円/年	1名	(中央公民館1名)
① 成人対象事業	2講座	6回	延べ参加者	198人																																																																																								
② 家庭教育事業	1講座	8回	延べ参加者	422人																																																																																								
③ 家庭教育学級	3学級	3回	延べ参加者	69人																																																																																								
④ 青少年対象事業	2講座	12回	延べ参加者	103人																																																																																								
① 館山地区公民館	6講座	19回	延べ参加者	214人																																																																																								
② 北条地区公民館	1講座	4回	延べ参加者	31人																																																																																								
③ 那古地区公民館	1講座	1回	延べ参加者	12人																																																																																								
④ 船形地区公民館	4講座	10回	延べ参加者	69人																																																																																								
⑤ 西岬地区公民館	4講座	18回	延べ参加者	93人																																																																																								
⑥ 神戸地区公民館	0講座	0回	延べ参加者	0人																																																																																								
⑦ 富崎地区公民館	4講座	6回	延べ参加者	57人																																																																																								
⑧ 豊房地区公民館	2講座	2回	延べ参加者	27人																																																																																								
⑨ 館野地区公民館	11講座	14回	延べ参加者	135人																																																																																								
⑩ 九重地区公民館	11講座	28回	延べ参加者	182人																																																																																								
総合計	49講座	131回		1,612人																																																																																								
				3学級																																																																																								
① 社会教育指導員	3,948千円/年	3名	(中央公民館1名、菜の花ホール2名)																																																																																									
② 家庭教育指導員	1,278千円/年	1名	(中央公民館1名)																																																																																									

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P221 新型コロナウイルス対策費 】 【 中央公民館 】	2,893	2,805	新型コロナウイルス感染症対策として、市内10地区公民館のトイレ設備を改修した。  [対象施設] 各地区公民館 [設置数] 手洗器自動水栓化 21カ所 小便器自動洗浄化 20カ所
	図書館運営事業 【 P221 図書館運営事業 】 【 図書館 】	13,467	12,030	市民の調査・研究等生涯学習の推進を図るため、利用しやすい図書館を目指し、図書館サービスの向上に努めた。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各講座や教室は中止となった。  [図書館利用実績] 貸出者数：延べ22,456件 貸出冊数：88,391点 図書利用券登録者数：6,357件  [図書館主催事業] おはなし会等の実施 実施回数：年6回 参加者：延べ65人 乳児・幼児・児童を対象に豊かな創造力と言語力を育てるため、おはなし会やわらべうたの会を開催し、読書普及及び子育て支援に努めた。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止
	図書館空調機改修事業 【 P223 図書館施設管理事業 】 【 図書館 】	1,375	1,340	老朽化した空調機改修工事を行い、快適な館内環境の維持に努めた。  図書館空調機改修工事（空調機1台） 1,340千円 [施工箇所] 図書館2階書架室

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	図書館資料整備事業 【 P223 図書館資料整備事業 】 【 図書館 】	4,111	4,111	市民の学習や課題解決に定めるため、新刊図書・郷土資料及び視聴覚資料等を購入し、図書館資料の整備充実に努めた。 [購入図書] 1,470冊 (一般書:1,075冊 児童書:395冊) [購入視聴覚資料] 5点 (紙芝居:5点) [購入逐次刊行物] 42タイトル (新聞:8紙 雑誌:34誌)
	電子図書館サービス事業 【 P223 新型コロナウイルス 対策費 】 【 図書館 】	2,500	2,500	新型コロナウイルス感染症の影響により自宅等での自粛が続くなか、市民が自宅で有意義に過ごせるよう、新たに電子図書館サービスを導入し、読書環境の充実に努めた。 館山市電子図書館サービス導入委託料 2,500千円 [開始日] 令和3年2月～ [電子書籍数] 1,275点 (購入:1,170点 青空文庫:103点 独自登録資料:2点) [利用者数] 延べ291人 [貸出冊数] 延べ451点
	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P223 新型コロナウイルス 対策費 】 【 図書館 】	2,376	2,222	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、施設の換気対策改修及び図書消毒機材等の整備を行った。 1 図書館網戸設置工事 1,135千円 [設置数] 25枚 [施工箇所] ロビー, 集会室, 児童室, 閲覧室, 書架室 2 図書消毒機材等購入費 1,087千円 [購入品目] 図書用消毒機 (6冊用1台), 非接触バーコードリーダー (貸出カウンター用2台)

款	事業	予算現額	決算額	説明												
10 教育費	全国大学フラメンコフェスティバル委託事業 【 P223 文化振興活動事業 】 【 生涯学習課 】	620	327	大学生と市民の協働等，市民参画型の事業を展開することで，オリジナルの情報発信による館山のイメージアップを図った。 なお，令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため，Y o u T u b eによるオンライン開催を実施した。  Y o u T u b e 館山市公式チャンネル「全国大学フラメンコフェスティバル紹介動画」 [配信内容] 令和2年度全国大学フラメンコフェスティバル												
	指定文化財保存修理事業補助金 【 P223 文化財保護事業 】 【 生涯学習課 】	1,335	1,022	指定文化財の所有者が実施した防災設備及び保存管理事業に対し，補助金を交付した。  [補助対象事業] <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="width: 20%;">事業費</th> <th style="width: 20%;">市補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 銅造千手観音立像 (宗法) 那古寺</td> <td style="text-align: right;">4,687千円</td> <td style="text-align: right;">622千円 (国:1/2 県:1/4)</td> </tr> <tr> <td>2 沼のびやくしん (宗法) 天満神社</td> <td style="text-align: right;">690千円</td> <td style="text-align: right;">345千円</td> </tr> <tr> <td>3 手力雄神社の大杉 (宗法) 手力雄神社</td> <td style="text-align: right;">110千円</td> <td style="text-align: right;">55千円</td> </tr> </tbody> </table>		事業費	市補助額	1 銅造千手観音立像 (宗法) 那古寺	4,687千円	622千円 (国:1/2 県:1/4)	2 沼のびやくしん (宗法) 天満神社	690千円	345千円	3 手力雄神社の大杉 (宗法) 手力雄神社	110千円	55千円
	事業費	市補助額														
1 銅造千手観音立像 (宗法) 那古寺	4,687千円	622千円 (国:1/2 県:1/4)														
2 沼のびやくしん (宗法) 天満神社	690千円	345千円														
3 手力雄神社の大杉 (宗法) 手力雄神社	110千円	55千円														
	博物館指定管理委託事業 【 P225 博物館運営事業 】 【 博物館 】	4,656	4,656	館山城・城山公園を併せた管理・運營業務を指定管理者により実施し，より魅力的な城山エリアの創出を図った。  [指定管理者] 株式会社塚原緑地研究所 [指定期間] 令和元年12月1日～令和6年11月30日 (5カ年) [業 務] 1 館山城 (八犬伝博物館) 運營業務 (学芸員業務を除く) 2 本館受付業務 [自主事業] 館山城での展示及び物品販売事業 (井上文太展:令和3年3月31日～令和4年3月31日まで) イベント開催 (謎解きゲーム等)												
	館山城・城山公園等指定管理業務休業補償 【 P225 博物館運営事業 】 【 博物館 】	4,227	3,551	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため，施設の利用制限を実施したことに伴う指定管理者の収入減に対し，休業補償を行った。  [指定管理者] 株式会社塚原緑地研究所 [補償対象] 博物館観覧料，都市公園使用料 外 [休業期間] 博物館本館及び館山城 令和2年2月29日～5月31日 博物館分館“渚の駅”たてやま 令和2年4月6日～5月29日 都市公園 令和2年4月24日～5月31日												

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	博物館展示・学習支援事業 【 P227 博物館展示・学習支援事業 】 【 博物館 】	1,645	879	博物館の豊富な知識や資料の有効活用に努めることで、郷土を知る手掛かりを提供し、市民の歴史に対する興味関心に対応するとともに、内外に向けた情報発信を行った。 [総入館者数] 本館・館山城 48,036人 渚の博物館 119,288人 令和2年度中の臨時閉館日数：53日 [事業概要] 1 企画展示事業 4回（1回あたりの期間：約3カ月間） 入場者数 延べ36,461人 2 教育普及事業 全44回 参加者数 延べ1,150人 古文書を読んでみよう、活弁八犬伝、展示解説会（動画配信）、わたしのまちの歴史探訪、むかしの暮らし解説を実施 3 印刷物の発行 年報（令和元年度版）、館報（第95号）、図録 外 ・印刷製本費 430千円 外
	展示資料購入事業 【 P227 博物館資料収集調査事業 】 【 博物館 】	400	390	館山市の歴史・民俗、南総里見八犬伝、房総半島の海と生活に関する資料を購入し保存した。また、それらの資料を公開することにより、研究の進展を図った。 展示資料購入費 390千円（高峰文庫旧蔵里見関係文書 外 全53点）
	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P229 新型コロナウイルス対策費 】 【 博物館 】	1,610	1,523	1 博物館展示等の情報発信、入館者に対する衛生対策に必要な物品を購入し、コロナ禍における適正な博物館事業の展開に努めた。 [事業概要] 消耗品（フロア誘導シール 外） 61千円 施設備品（映像撮影機材、講座用1人掛机 外） 1,073千円 2 新型コロナウイルス感染症対策として、博物館本館のトイレ設備を改修した。 [事業概要] 手洗器自動水栓化 7カ所 小便器自動洗浄化 1カ所 389千円



款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	スポーツ健康都市宣言記念イベント事業 【 P229 スポーツイベント事業 】 【 スポーツ課 】	500	499	人生100年時代と言われる中、スポーツに最適なこの地で、スポーツを通じて健康づくりに励んでほしいとの願いから、「スポーツ健康都市」を宣言し、記念式典及び記念イベントを開催した。 スポーツ健康都市宣言記念イベント開催等業務委託 499千円 [事業内容] スポーツ健康都市宣言式典 記念イベント（ロゲイニング大会）開催 [実施日] 令和2年11月3日（火・祝） [参加者数] 89名
	東京オリンピック・パラリンピック等スポーツ観光推進事業 【 P231 東京オリンピック・パラリンピック等スポーツ観光推進事業 】 【 スポーツ課 】	1,671	1,335	東京オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴い、2020年の事前キャンプは中止となったが、2021年の事前キャンプに向けて準備を進めた。 また、高齢者や少人数でも実施可能なパラスポーツであるボッチャの普及啓発を図った。 ・会計年度任用職員報酬等 951千円（1名） ・館山湾水質検査業務委託 99千円 ・ボッチャ（3セット）購入 106千円 ・聖火リレートーチ購入 72千円 外
	社会体育団体育成事業 【 P231 社会体育団体育成事業 】 【 スポーツ課 】	6,872	3,702	社会体育団体への活動補助によって、市民の健康増進・体力向上、青少年の健全育成及び生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図った。 1 館山市スポーツ協会補助金 3,127千円（競技スポーツ・生涯スポーツの推進事業への助成） 2 館山市スポーツ少年団育成補助金 575千円（スポーツを通じた青少年の健全育成） ※新型コロナウイルス感染症の影響による各種大会等の中止・縮小に伴う減額
	市営プール指定管理事業 【 P231 社会体育施設運営事業 】 【 スポーツ課 】	17,400	17,400	25m室内温水プール及び50mプールについて、老人福祉センター（湊・出野尾）と併せて、一体的かつ効率的な管理運営を行い、市民サービスの向上に努めた。 [指定管理者] 特定非営利活動法人つくばアクアライフ研究所 [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5カ年） [利用状況] 25m室内温水プール 延16,256人 50mプール 延3,273人

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	社会体育施設整備事業 【 P231 社会体育施設運営事業 】 【 P233 社会体育施設運営事業 (繰越明許費) 】 【 スポーツ課 】	10,429	8,668	市民の生涯スポーツ・競技スポーツの活動の場として、また、スポーツ合宿等での利用促進のため、社会体育施設の適切な維持管理と整備・改修を行った。 1 社会体育施設の利用状況(延べ人数) 市民運動場 14,407人 出野尾多目的広場 4,423人 市民体育館 2,494人 第一柔剣道場 1,600人 弓道場・遠的射場 2,741人(指定管理) 2 社会体育施設の整備・改修 温水プール内壁改修工事 2,937千円(ブレース取替, ふかし壁新設) 第一柔剣道場排熱対策改善工事 1,298千円(ダクトファン2台設置) 第一柔剣道場照明器具改修工事 858千円(LED灯へ変更) 市民運動場バックネット改修工事 737千円(ブレスワイヤー取替) (以下、繰越明許費) 市民体育館入口天井雨漏り修繕工事 2,838千円
	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 【 P233 新型コロナウイルス 対策費 】 【 スポーツ課 】	2,838	2,772	新型コロナウイルス感染症の予防対策として、市民運動場のトイレ設備を改修した。 市民運動場トイレ器具改修工事 2,772千円 [工事概要] トイレ洋式化 3カ所, 大便器自動洗浄化 2カ所, 小便器自動洗浄化 6カ所, 手洗器自動水栓化 4カ所
	学校給食提供事業 【 P235 学校給食事業 】 【 学校給食センター 】	148,010	142,481	令和元年台風により被害を受けた旧学校給食センター業務を補うため、稼働停止期間中は簡易給食を提供し、新学校給食センター稼働に伴い通常給食の提供を開始した。 期 間 提供人数(月平均) [簡易給食] 令和2年4月～12月 1,613人(幼 122人 小 974人 中 297人 職員 220人) [通常給食] 令和3年1月～3月 3,460人(幼 216人 小 1,907人 中 1,002人 職員 335人) 1 給食材料購入費 92,905千円(簡易給食分: 41,187千円 通常給食分: 51,718千円) 2 学校給食調理業務委託料 40,908千円(委託期間: 令和2年4月～12月) 3 給食搬送業務委託料 8,668千円(委託期間: 令和2年4月～12月)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	新学校給食センター維持管理運営事業 【 P235 学校給食事業 】 【 学校給食センター 】	80,386	79,898	新たな学校給食センターにおいてP F I 事業者による施設の管理運営を行い、安定した事業運営を図った。 1 開業準備業務委託 20,871千円 [期 間] 令和2年10月31日～12月31日 [業務内容] 準備, リハーサル等 2 維持管理運営業務委託 59,027千円 [期 間] 令和2年10月31日～令和3年3月31日 (契約期間: 令和2年度～令和22年度) [業務内容] 調理業務, 搬送業務, 施設維持管理, 厨房機器維持管理
	新学校給食センター整備事業 【 P235 給食センター 施設整備事業 】 【 学校給食センター 】	1,182,624	1,181,927	新たな学校給食センターの建設についてP F I 方式で実施し、経費の節減と安定した事業運営を図った。 1 建設業務に係る対価 建物購入費 (一括払) 1,150,000千円 施設整備費負担金 (割賦払) 10,196千円 2 工事監理委託料 10,100千円 期間: 平成31年4月4日～令和2年12月28日 3 P F I モニタリング支援業務委託料 6,490千円 期間: 令和元年度～令和3年度 業務: 施工協議・調整及び施工業務進捗管理支援・維持管理業務計画作成協議支援 ・運営事業モニタリング体制構築及び計画策定支援・運営事業モニタリング ・検証及びその他事業支援 4 設計委託料 (旧学校給食センター解体工事) 4,653千円 期間: 令和2年10月15日～令和3年3月22日 5 施設整備工事請負費 488千円 P H S 電話設置工事 (増設) ほか
11 災害 復旧費	農業施設災害復旧事業 【 P237 災害復旧事業 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	52,407	49,378	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した農業施設について、災害復旧工事を実施した。 災害復旧工事請負費 49,378千円 ・農道補修 9件 13,589千円 ・水路補修 11件 16,719千円 ・倒木撤去 3件 15,181千円 ・農業用施設等 5件 3,889千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
11 災害復旧費	水産業施設災害復旧事業 【 P237 災害復旧事業(繰越明許費) 】 【 農水産課 】	8,459	7,530	台風や豪雨による災害に伴い被災した水産業施設について、災害復旧工事を実施した。  災害復旧工事請負費 7,530千円 ①下原漁港災害復旧工事(護岸補修) 2,132千円 ②栄の浦漁港災害復旧工事(網干場補修) 1,100千円 ③その他災害復旧工事 7件 4,298千円
	土木施設災害復旧事業 【 P237 災害復旧事業 】 【 P237 災害復旧事業(繰越明許費) 】 【 P237 災害復旧事業(事故繰越) 】 【 建設課 】	611,446	273,729	台風や豪雨による災害に伴い被災した道路及び河川について、災害復旧工事を実施した。 ※ 一部(国)公共土木施設災害復旧事業  1 災害復旧測量設計業務委託料 18,913千円 市道7032号線 道路災害測量業務委託 外25件  2 災害復旧工事請負費 93,570千円 市道6046号線 道路法面復旧工事 外1件 21,420千円 応急復旧工事等 72,150千円 ・倒木等撤去 26件 32,836千円 ・土砂撤去等 5件 3,078千円 ・市道等復旧 14件 17,158千円 ・河川等復旧 4件 6,109千円 外  (以下、繰越明許費) 1 災害復旧工事請負費 152,111千円 市道7052号線 道路災害復旧工事(元年災) 外33件  2 移設移転補償費 889千円 災害復旧工事に係る電気工作物の移設費  (以下、事故繰越費) 1 災害復旧工事請負費 8,246千円 普通河川金丸川 河川災害復旧工事(30年災)  ※ 予算現額には、令和3年度への繰越分238,380千円含む
	都市計画施設災害復旧事業 【 P237 災害復旧事業(繰越明許費) 】 【 都市計画課 】	15,500	15,448	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した館山駅自由通路及び都市公園施設について、災害復旧工事を行った。  1 倒木等撤去(宮城公園) 7,040千円 2 災害復旧工事請負費 8,408千円 ・館山駅自由通路等 7,506千円 ・城山公園山頂 902千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
11 災害復旧費	公営住宅災害復旧事業 【 P237 災害復旧事業(繰越明許費)】 【 建築施設課 】	5,000	1,379	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した公営住宅施設について、災害復旧工事を行った。  災害復旧工事請負費 1,379千円 (那古・船形・真倉市営住宅)
	学校施設等災害復旧事業 【 P237 災害復旧事業(繰越明許費)】 【 建築施設課 】	95,000	76,377	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した学校施設について、災害復旧工事を行った。  1 災害復旧工事請負費 75,598千円 ・学校施設復旧工事 34件 56,473千円 ・倒木撤去 外 9件 19,125千円 2 補修修繕用材料 779千円
	社会体育施設災害復旧事業 【 P239 災害復旧事業 】 【 P239 災害復旧事業(繰越明許費)】 【 スポーツ課】	12,982	12,841	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した社会体育施設について、災害復旧工事を実施した。  ・温水プール非常口台風被害復旧工事 376千円 ・温水プール軒天復旧工事 7,551千円 ・市営弓道場矢止め板台風被害復旧工事 979千円  (以下、繰越明許費) ・出野尾多目的広場防球ネット台風被害復旧工事 1,920千円 ・市民運動場庭球場フェンス台風被害復旧工事 2,015千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
11 災害復旧費	社会教育施設災害復旧事業 【 P239 災害復旧事業 】 【 生涯学習課 】	1,902	1,869	令和元年房総半島台風により被災した社会教育施設等について、災害復旧工事を実施した。  児童遊園フェンス復旧工事 [施工箇所] 八幡児童遊園(延長10.90m), 青柳児童遊園(延長8.00m), 布沼児童遊園(延長52.00m)
	社会福祉施設災害復旧事業 【 P239 災害復旧事業 】 【 P239 災害復旧事業(繰越明許費) 】 【 高齢者福祉課 】	6,294	6,294	令和元年房総半島台風等により被災した老人福祉センター(湊)について、災害復旧工事を実施した。  災害復旧工事請負費 1 内装復旧工事 5,533千円(繰越明許費4,115千円を含む) 2 大広間への畳設置 外 761千円
	観光施設災害復旧事業 【 P239 災害復旧事業 】 【 P239 災害復旧事業(繰越明許費) 】 【 観光みなと課 】	4,770	4,608	令和元年房総半島台風により被災した観光施設等の復旧工事を行なった。  1 波左間海岸公衆トイレ等修繕工事(屋根瓦補修) 1,606千円 2 相浜海岸公衆トイレ修繕工事(屋根瓦補修) 28千円  (以下、繰越明許費) 1 海岸倉庫修繕工事(シャッター交換) 275千円 2 “渚の駅”たてやま修繕工事(屋根, 空調機, 防犯カメラ) 2,239千円 3 南館山花摘みセンター脇トイレ修繕工事(多目的トイレドア交換) 460千円
	消防施設災害復旧事業 【 P239 災害復旧事業(繰越明許費) 】 【 社会安全課 】	1,680	1,382	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した消防施設について、災害復旧工事を実施した。  ・災害復旧工事請負費 1,382千円 消防団詰所(3・19・20・22部)
	清掃センター災害復旧事業 【 P239 災害復旧事業(繰越明許費) 】 【 環境センター 】	5,000	4,840	令和元年房総半島台風等による災害に伴い被災した清掃センターについて、災害復旧工事を実施した。  ・災害復旧工事請負費 4,840千円 清掃センター内オーバースライダー修繕工事

II 特別会計（国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計）

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

（単位：千円）

款	事業	予算現額	決算額	説明
国民健康 保険特別 会計	徴収対策事務 【 P267 徴収事務 】 【 納税課 】	1,250	1,174	徴収率の向上と納税者の利便性の向上を図るため、納付環境の整備等を実施し、税収の確保に努めた。  国保税徴収率 77.52%（前年度 76.55%） 現年度 92.40%（前年度 91.68%） 滞納繰越 20.54%（前年度 14.13%）  1 口座振替 収納件数 16,220件 収納金額 321,937千円 2 コンビニエンスストア収納 収納件数 14,828件 収納金額 224,855千円 3 クレジット収納 収納件数 319件 収納金額 8,182千円
	療養給付費支給事務 【 P267 一般被保険者 療養給付費支給事務 】 【 P267 退職被保険者等 療養給付費支給事務 】 【 市民課 】	3,807,387	3,545,861	1 被保険者の疾病、負傷に対して保険給付を行った。 ① 療養給付費の状況 総件数 205,672件 費用額 4,730,773千円 給付額 3,545,861千円 ② 療養給付費（費用額）の内訳 入院（食事を含む） 3,114件 1,866,861千円 入院外 108,470件 1,827,846千円 歯科 21,934件 277,799千円 調剤 72,154件 758,267千円 一人当たり費用額 370,896円  2 診療報酬明細書を点検し、給付の適正化に努めた。 ① 第三者行為による請求に基づくもの 5,876千円 ② 被保険者から給付費の返還を求めたもの 1,225千円
	療養費支給事務 【 P267 一般被保険者 療養費支給事務 】 【 P267 退職被保険者等 療養費支給事務 】 【 市民課 】	40,710	39,979	療養費の状況  総件数 2,863件 支給額 39,979千円
	高額療養費支給事務 【 P269 一般被保険者 高額療養費支給事務 】 【 市民課 】	578,088	485,664	高額療養費の状況  総件数 8,995件 支給額 485,664千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
国民健康 保険特別 会計	葬祭費支給事務 【 P269 葬祭費支給事務 】 【 市民課 】	5,500	3,450	一件当たり支給額 50千円 69件
	出産育児一時金支給事務 【 P269 出産育児一時金 支給事務 】 【 市民課 】	12,600	7,643	一件当たり支給額 420千円：18件 83千円：1件
	生活習慣病等予防対策事業  【 P271 生活習慣病予防事業 】  【 健康課 】 【 市民課 】	47,869	17,127	糖尿病等の生活習慣病の発症・重症化を予防するため、内臓脂肪型肥満に着目した健康診査や生活習慣改善のための保健指導を行った。  ・健康診査委託料 12,264千円 ・特定保健指導委託料 1,802千円 外
	短期人間ドック補助事業  【 P273 疾病予防事業 】 【 市民課 】	6,000	3,684	疾病の早期発見，早期治療のため40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に，人間ドック及び脳ドックの検査費用の7割（限度額20千円）を補助し，被保険者の健康保持増進を図った。  ・人間ドック補助：185件 3,684千円
後期高齢 者医療特 別会計	短期人間ドック補助事業  【 P289 後期高齢者医療事務費 】 【 市民課 】	1,400	1,140	疾病の早期発見，早期治療のため後期高齢者医療被保険者を対象に，人間ドック及び脳ドックの検査費用の7割（限度額20千円）を補助し，被保険者の健康増進を図った。  ・人間ドック補助：57件 1,140千円
	保健事業・介護予防一体的実施推進 事業  【 P289 保健事業・介護予防 一体的実施推進事業 】 【 健康課 】	215	3	高齢者の健康保持増進のため，地域の健康課題を把握し，その解消に向けて保健事業と介護予防を一体的に実施する予定であったが，新型コロナウイルス感染症の影響により，事業が中止となった。  [主な内容] 旅費 3千円
	後期高齢者医療広域連合納付金支払 事務  【 P291 後期高齢者医療広域連合 納付金支払事務費 】 【 市民課 】	745,565	726,949	千葉県後期高齢者医療広域連合へ後期高齢者保険料及び保険基盤安定繰入金を納付した。  ・後期高齢者医療保険料 561,182千円 ・保険基盤安定繰入金 165,767千円



款	事業	予算現額	決算額	説明
介護保険 特別会計	居宅介護サービス等給付 【 P315 介護サービス支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	4,943,703	4,874,344	要介護1～5と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。 1 居宅介護サービス給付費 総件数 37,451件 給付額 1,706,515千円 2 地域密着型介護サービス給付費 総件数 7,406件 給付額 935,449千円 3 施設介護サービス給付費 総件数 7,476件 給付額 1,984,576千円 4 居宅介護福祉用具購入費 総件数 200件 給付額 5,404千円 5 居宅介護住宅改修費 総件数 109件 給付額 9,806千円 6 居宅介護サービス計画給付費 総件数 17,448件 給付額 232,594千円
	介護予防サービス等給付 【 P317 介護予防 サービス支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	136,466	126,118	要支援と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。 1 介護予防サービス給付費 総件数 5,611件 給付額 95,279千円 2 地域密着型介護予防サービス給付費 総件数 45件 給付額 2,966千円 3 介護予防福祉用具購入費 総件数 81件 給付額 2,093千円 4 介護予防住宅改修費 総件数 68件 給付額 6,440千円 5 介護予防サービス計画給付費 総件数 4,405件 給付額 19,340千円
	審査支払手数料 【 P317 審査支払手数料 支払事務 】 【 高齢者福祉課 】	4,977	3,992	介護報酬の支払に係る千葉県国民健康保険団体連合会が審査支払いすることに対する手数料。 ・ 審査支払手数料 総件数 79,842件 給付額 3,992千円
	高額介護（予防）サービス費 【 P317 高額介護サービス費 支給事務 】 【 P317 高額介護予防 サービス費支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	148,386	117,004	介護（予防）サービスの利用に係る自己負担額（1割、2割又は3割）が上限を超える場合にその超過分を支給した。 ・ 高額介護サービス費 総件数 10,041件 給付額 116,980千円 ・ 高額介護予防サービス費 総件数 27件 給付額 24千円
	高額医療合算介護（予防）サービス費 【 P317 高額医療合算介護 サービス費支給事務 】 【 P317 高額医療合算介護予防 サービス費支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	24,604	13,720	医療費と介護サービス費の自己負担額が一定の額を超える場合にその超過分を支給した。 ・ 高額医療合算介護サービス費 総件数 496件 給付額 13,695千円 ・ 高額医療合算介護予防サービス費 総件数 3件 給付額 25千円
	特定入所者介護（予防）サービス費 【 P317 特定入所者介護 サービス費支給事務 】 【 P317 特定入所者介護予防 サービス費支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	201,564	168,013	特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設の入所者及びショートステイ利用者の食費・居住費について、所得の少ない要介護者への補足給付を行った。 ・ 特定入所者介護サービス費 総件数 4,962件 給付額 168,006千円 ・ 特定入所者介護予防サービス費 総件数 2件 給付額 7千円

款	事業	予算現額	決算額	説明
介護保険 特別会計	介護予防・日常生活支援総合事業 【 P319 介護予防・生活支援サービス事業 】 【 P319 介護予防ケアマネジメント事業 】 【 P319 介護予防普及啓発事業 】 【 P319 地域介護予防活動支援事業 】 【 P321 地域リハビリテーション活動支援事業 】 【 P323 介護予防審査支払手数料支払事務】 【 高齢者福祉課 】	144,337	141,696	地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参加し、多様なサービスを充実することにより、地域の支えあいの体制づくりを推進し、介護保険の要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指し取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護予防・生活支援サービス事業 121,956千円</li> <li>・ 介護予防ケアマネジメント事業 14,539千円</li> <li>・ 介護予防普及啓発事業 181千円</li> <li>・ 地域介護予防活動支援事業 4,494千円</li> <li>・ 地域リハビリテーション活動支援事業 76千円</li> <li>・ 審査支払手数料 450千円</li> </ul>
	地域包括支援事業 【 P321 地域包括支援事業 】 【 高齢者福祉課 】	79,065	78,482	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を続けられるよう、介護、福祉、健康、医療等の面から総合的に支援していく拠点として、市内3箇所に「地域包括支援センター」を設置・運営委託し、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員などの専門的なスタッフを配置し、互いに連携をとり、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務などを行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合相談事業委託料 23,803千円</li> <li>・ 権利擁護事業委託料 6,907千円</li> <li>・ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業委託料 47,686千円</li> <li>・ 地域包括支援センター運営協議会 86千円</li> </ul>
	地域包括ケアシステム構築事業 【 P321 在宅医療・介護連携推進事業 】 【 P321 生活支援体制整備事業 】 【 P321 認知症総合支援事業 】 【 高齢者福祉課 】	9,910	8,595	団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らし続けられるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが、一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築を目指し取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅医療・介護連携の推進 50千円</li> <li>・ 生活支援サービスの体制整備 4,769千円</li> <li>・ 認知症施策の推進 3,776千円</li> </ul>

款	事業	予算現額	決算額	説明
介護保険 特別会計	地域支援事業（任意事業分） 【 P321 介護給付費等 費用適正化事業 】 【 P321 家族介護支援事業 】 【 P321 地域支援事業 】 【 高齢者福祉課 】	28,134	24,111	1 介護保険サービスを利用した者に対し、介護給付費の額等の実績を通知するとともに、介護給付適正化総合支援パッケージシステムにより、給付実績と認定調査状況から点検を行い、介護保険事業の適正な運営に努めた。 ・ 介護給付適正化総合支援システム保守 1,320千円 ・ 介護給付費等費用適正化事業 50千円 2 低所得者の高齢者に対し家族介護用品を支給することにより、家族介護負担の軽減を図った。 ・ 家族介護用品配送委託料 451千円 ・ 家族介護支援事業委託料 34千円 ・ 家族介護用品支給扶助費 1,976千円 3 高齢者に対し配食サービスを行うことにより、食生活の改善及び健康の増進を図るとともに安否の確認を行い、高齢者の福祉の増進を図った。 ・ 口座振替委託料 9千円 ・ 配食サービス事業委託料 17,663千円 4 成年後見人等への報酬を扶助することにより、高齢者福祉の増進を図った。 ・ 成年後見制度利用助成費 2,280千円 外

地方自治法第241条第5項の規定による定額運用基金の運用状況調書

基金名	主要な施策の成果																				
土地開発基金	<p>令和2年度において、本基金によって先行取得した土地はなかった。また、基金の運用利子相当額を積み立てた。</p> <table border="0"> <tr> <td>土地購入</td> <td>該当なし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地売却 (一般会計へ)</td> <td>該当なし</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金 (利子相当額)</td> <td>15千円</td> <td>令和元年度末基金残高</td> <td>100,737千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>令和2年度末基金残高</td> <td>100,752千円</td> </tr> </table>	土地購入	該当なし			土地売却 (一般会計へ)	該当なし	[参考]		一般会計からの繰入金 (利子相当額)	15千円	令和元年度末基金残高	100,737千円			令和2年度末基金残高	100,752千円				
土地購入	該当なし																				
土地売却 (一般会計へ)	該当なし	[参考]																			
一般会計からの繰入金 (利子相当額)	15千円	令和元年度末基金残高	100,737千円																		
		令和2年度末基金残高	100,752千円																		
ふるさと創生奨学基金	<p>向学心を持ちながら、経済的理由によって修学が困難な者に対し、奨学資金の貸し付けを行い、有用な人材の育成を図った。</p> <table border="0"> <tr> <td>貸付金 (18人)</td> <td>4,500千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>返還金 (41人)</td> <td>5,260千円</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減免措置額 (10人)</td> <td>268千円</td> <td>令和元年度末基金残高</td> <td>81,539千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)</td> <td>2,470千円</td> <td>令和2年度末基金残高</td> <td>83,741千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(うち 現金45,156千円 貸付金38,585千円)</td> <td></td> </tr> </table>	貸付金 (18人)	4,500千円			返還金 (41人)	5,260千円	[参考]		減免措置額 (10人)	268千円	令和元年度末基金残高	81,539千円	一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)	2,470千円	令和2年度末基金残高	83,741千円			(うち 現金45,156千円 貸付金38,585千円)	
貸付金 (18人)	4,500千円																				
返還金 (41人)	5,260千円	[参考]																			
減免措置額 (10人)	268千円	令和元年度末基金残高	81,539千円																		
一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)	2,470千円	令和2年度末基金残高	83,741千円																		
		(うち 現金45,156千円 貸付金38,585千円)																			
文化振興基金	<p>令和2年度において、本基金によって展示資料の購入・売却はなかった。</p> <table border="0"> <tr> <td>博物館展示資料購入</td> <td>該当なし</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>博物館展示資料売却</td> <td>該当なし</td> <td>令和元年度末基金残高</td> <td>30,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>令和2年度末基金残高</td> <td>30,000千円</td> </tr> </table>	博物館展示資料購入	該当なし	[参考]		博物館展示資料売却	該当なし	令和元年度末基金残高	30,000千円			令和2年度末基金残高	30,000千円								
博物館展示資料購入	該当なし	[参考]																			
博物館展示資料売却	該当なし	令和元年度末基金残高	30,000千円																		
		令和2年度末基金残高	30,000千円																		
看護師等修学資金貸付基金	<p>将来安房郡市内において看護師等の業務に従事しようとする修学者に対し、修学資金の貸し付けを行い、看護師等の人材の育成を図った。</p> <table border="0"> <tr> <td>貸付金 (22人)</td> <td>8,610千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>返還金 (6人)</td> <td>2,850千円</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減免措置額 (10人)</td> <td>12,300千円</td> <td>令和元年度末基金残高</td> <td>114,949千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)</td> <td>6,097千円</td> <td>令和2年度末基金残高</td> <td>108,746千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(うち 現金35,276千円 貸付金73,470千円)</td> <td></td> </tr> </table>	貸付金 (22人)	8,610千円			返還金 (6人)	2,850千円	[参考]		減免措置額 (10人)	12,300千円	令和元年度末基金残高	114,949千円	一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)	6,097千円	令和2年度末基金残高	108,746千円			(うち 現金35,276千円 貸付金73,470千円)	
貸付金 (22人)	8,610千円																				
返還金 (6人)	2,850千円	[参考]																			
減免措置額 (10人)	12,300千円	令和元年度末基金残高	114,949千円																		
一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)	6,097千円	令和2年度末基金残高	108,746千円																		
		(うち 現金35,276千円 貸付金73,470千円)																			

## 目的税（入湯税・都市計画税）の使途に関する説明書

### 1 入湯税

入湯税は、地方税法第701条の規定により、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てるため、課税するものとされている。館山市においては、地方税法に基づく館山市市税条例の規定により、鉱泉浴場における入湯に対し一人一日150円（宿泊を伴わない場合は50円）を課税しており、令和2年度決算における収入済額は、2,227万7千円となっている。

一方、入湯税を充当すべき事業については、環境衛生施設整備事業、消防用建物整備事業や消防自動車整備事業などの消防施設整備事業、観光地整備事業や観光イベントの開催などの観光振興事業があり、令和2年度決算における事業費総額は、3億3,152万9千円となっている。これらの事業に対し、入湯税として収入した2,227万7千円を充当し、環境衛生施設及び消防施設整備の充実と観光振興を図った。

#### (1) 令和2年度入湯税について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
1 市税	9 入湯税	28,500	22,277

#### (2) 令和2年度入湯税充当事業について

(単位：千円)

事 業 区 分	事 業 内 容 等	事業費総額	財 源 内 訳				
			国 県 支出金	地方債	その他	一般財源	うち入湯税
環境衛生施設整備事業	一般廃棄物処理施設の整備を行い、廃棄物処理に努めた。	237,988		30,900	85,830	121,258	3,938
消防施設整備事業	消防車両、消火栓及び消防団詰所等の整備を行い、消防力の充実を図った。	62,312	16,546	27,800		17,966	584
観光振興基金へ積立	観光振興に資する事業の財源とするため、館山市観光振興基金へ積立を行った。	31,229			13,474	17,755	17,755
合 計		331,529	16,546	58,700	99,304	156,979	22,277

(参考) 入湯税を積み立てている観光振興基金の令和2年度取り崩し額は20億2,551万円で、観光振興事業、観光施設管理事業及び新型コロナウイルス対策費に充てたほか、前澤友作館山応援基金へ積み立てた。

2 都市計画税

都市計画税は、地方税法第702条第1項の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業に要する費用に充てるため、課税することができるものとされている。館山市においては、地方税法に基づく館山市市税条例の規定により、都市計画区域として設定された市域全域のうち、農業振興地域の整備に関する法律第8条の規定により定められた農用地区域以外の区域に所在する土地及び家屋に対して、税率0.3%で課税しており、令和2年度決算における収入済額は、5億173万9千円となっている。

一方、都市計画税を充当すべき都市計画事業については、館山都市計画道路事業船形館山線、館山都市計画下水道事業館山市第1号公共下水道及び過去に実施した都市計画道路事業に係る地方債償還があり、令和2年度決算における事業費総額は、5億6,323万5千円となっている。これらの事業の一般財源に対し、都市計画税として収入した5億173万9千円のうち4億8,566万7千円を充当し、都市基盤の充実と高質な生活環境の創出を図った。

なお、都市計画税収入済額と事業費への充当額の差額1,607万2千円については、都市計画事業基金へ積立て、当該事業の財源として活用する。

(1) 令和2年度都市計画税について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
1 市税	10 都市計画税	480,787	501,739

(2) 令和2年度都市計画事業について

(単位：千円)

都市計画事業の種類 及び名称等	事業内容等	都市計画事業に要した経費					
		事業費総額	財 源				うち都市計画税
			国 県 支出金	地方債	その他	一般財源	
館山都市計画道路事業 船形館山線道路整備事業	船形館山線の整備を推進した。	168,754	44,668	32,900		91,186	91,186
館山都市計画下水道事業 館山市第1号公共下水道	館山市下水道事業会計に対し繰出しを行った。	355,154				355,154	355,154
地方債償還（一般会計分）	過去に実施した都市計画道路事業に係る地方債償還を行った。	39,327				39,327	39,327
合 計		563,235	44,668	32,900		485,667	485,667
差額（税収入済額－事業充当額）：翌年度繰越額							16,072

## 森林環境譲与税の使途に関する説明書

森林環境譲与税（平成31年4月1日施行）は、その使途について森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第1項の規定により、「森林の整備に関する施策」及び「森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備の促進に関する施策」に要する費用に充てるものとされている。館山市における森林環境譲与税の令和2年度決算額は619万6千円となっている。

一方、森林環境譲与税を充当すべき事業については、森林管理事業などがあり、令和2年度決算における事業費総額は、619万6千円となっている。これらの事業に対し、森林環境譲与税として収入した619万6千円を充当し、財源確保を図った。

### (1) 令和2年度 森林観光譲与税について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
2 地方譲与税	3 森林環境譲与税	6,196	6,196

### (2) 令和2年度 森林環境譲与税充当事業について

(単位：千円)

事 業 区 分	事 業 内 容 等	事業費総額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地方債	その他	一般財源 うち森林環境譲与税	
森林管理事業	県、市町村及び林業事業者が保有する森林関連情報を森林クラウドに集積し、情報活用を図った。	76				76	76
森林環境譲与税基金 へ積立	森林整備及びその促進に資する事業の財源とするため、館山市森林環境譲与税基金へ積立を行った。	6,120				6,120	6,120
合 計		6,196				6,196	6,196

## 消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の使途に関する説明書

平成26年4月1日から消費税率（国・地方）は、段階的に引き上げられたが、その趣旨は、今後も増加が見込まれる「社会保障4経費」（年金、医療及び介護の社会保障給付費並びに少子化に対処する施策に要する経費）の財源確保にあることから、その使途について地方税法により「社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている。

館山市における地方消費税交付金の令和2年度決算額は10億8,269万2千円であり、そのうち「社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている額は、5億3,007万5千円となり、その使途については下記のとおりである。

## (1) 令和2年度 地方消費税交付金について

(単位：千円)

款	項	予算現額	収入済額
6 地方消費税交付金	1 地方消費税交付金	1,064,000（うち社会保障財源化分 518,000）	1,082,692（うち社会保障財源化分 530,075）

## (2) 令和2年度 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費について

(単位：千円)

事業区分	事業概要	事業費総額	財源内訳				
			国県支出金	地方債	その他	一般財源 うち地方消費税交付金	
障害者福祉	障害福祉給付事業，地域生活支援事業，自立支援関連事業 など	1,536,577	1,066,017		56,408	414,152	72,979
高齢者福祉	高齢者生活支援事業，老人措置事業，老人福祉センター運営事業 など	144,084	1,594		61,376	81,114	14,293
児童福祉	子育て支援対策事業，子ども医療費支給事業，保育所・こども園関連事業 など	1,439,430	756,253		222,249	460,928	81,221
生活保護	自立支援事業，生活保護事業	1,076,133	816,143		38,379	221,611	39,050
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金，介護保険特別会計繰出金，後期高齢者医療特別会計繰出金	1,986,695	401,584			1,585,111	279,316
保健衛生	母子健康診査事業，地域医療推進体制推進事業，各種健診事業，予防接種事業 など	309,293	2,911		61,130	245,252	43,216
合 計		6,492,212	3,044,502		439,542	3,008,168	530,075



令和2年度

館山市下水道事業会計

決算参考資料

## Ⅲ 下水道事業会計

※ 事業欄の下端【 】内は、決算書におけるページ番号及び目・節

(税込み 単位：千円)

区分	事業	予算現額	決算額	説明
収益的収入及び支出				
1 款：下水道事業費用				
1 項：営業費用				
	鏡ヶ浦クリーンセンター維持管理業務包括的民間委託事業  【 P368・369 】 【 2 目：処理場・ポンプ施設費 】	77,880	77,880	鏡ヶ浦クリーンセンターの施設管理，設備の保守点検，各種消耗品や資材等の調達に加え，施設の簡易修繕の実施までを業務委託内容に含むことにより，受託者の持つ技術を最大限に活用し，業務の効率化及び維持管理に係る費用の削減を図った。  ・鏡ヶ浦クリーンセンター維持管理業務包括的民間委託料 77,880千円 委託先：ミザック株式会社千葉支店 委託期間：平成30年4月～令和5年3月
	建物等修繕料  【 P368・369 】 【 2 目：処理場・ポンプ施設費 】	3,234	3,234	令和元年房総半島台風で破損した鏡ヶ浦クリーンセンター水処理棟西側及び北側屋根瓦脱落部の塗装補修工事を行った。  ・塗装補修面積160.81㎡
	水洗化普及促進事業  【 P368・369 】 【 3 目：普及促進費 】	510	340	公共下水道の普及促進を図るため，くみ取り便所の水洗化及び浄化槽廃止による下水道接続工事を行う者に対し補助金を交付した。  ・水洗便所改造資金補助金 340千円 補助対象：建築物の所有者又は所有者の同意を得た使用者 補助金額：くみ取り便所水洗化（大便器1個30千円，2個以降10千円を加算） 浄化槽廃止（大便器1個20千円，2個以降5千円を加算） 補助件数：延べ9件（くみ取り便所3件，浄化槽6件）
	下水道使用料賦課徴収業務委託事業  【 P368・369 】 【 4 目：業務費 】	4,367	4,367	下水道使用料の収納事務を民間に委託し，業務の効率化及び収納率の向上を図った。  ・下水道使用料収納業務委託料 3,943千円 ・コンビニエンスストア収納事務委託料 424千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び目・節

(税込み 単位：千円)

区分	事業	予算現額	決算額	説明
	公営企業会計事業 【 P370・371 】 【 5目:総係費 】 【 節:通信運搬費、委託料 】	1,757	1,756	令和2年度から下水道事業に公営企業会計を適用するため、本業務により移行に伴う会計システムの使用保守と専門家から適切な指導・助言を受け、各種業務を正確・適正に移行した。  ・公営企業会計システム導入等業務委託（インターネット通信料） 951千円 委託先：株式会社B S Nアイネット 委託期間：令和2年4月～令和7年3月 ・公営企業等財務執行支援業務委託料 805千円 委託先：税理士法人エム・エム・アイ 委託期間：令和2年4月～令和3年1月
資本的収入及び支出				
1 款：資本的支出				
1 項：建設改良費				
	公共下水道整備事業 【 P372・373 】 【 1目:管渠費 】 【 節:委託料～補償費 】	18,528	16,367	公共下水道による海や川の水質汚濁防止や衛生的で快適な住環境の確保に努めた。  ・公共下水道事業計画変更業務委託料 4,730千円 ・公共下水道普及のための污水管渠築造・付帯工事請負費 11,496千円 整備延長 23.95m ・その他（水質検査手数料 外） 141千円
	長寿命化対策事業 【 P374・375 】 【 2目:処理場・ポンプ施設費 】 【 節:委託料、工事請負費 】	77,000	19,740	公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、鏡ヶ浦クリーンセンターの空調設備更新工事を実施し、施設の長寿命化対策を行った。  ・鏡ヶ浦クリーンセンター空調設備更新工事監督管理委託料 1,920千円 ・鏡ヶ浦クリーンセンター空調設備更新工事請負費 17,820千円  ※予算現額には、令和3年度への繰越分55,000千円含む。